カラーレーザープリンター

DocuPrint C1616

ドキュプリント

取扱説明書

THE DOCUMENT COMPANY

FUJI XEROX

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全規制法(電波規制や材料規制など)は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

はじめに

このたびは、DocuPrint C1616をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書は、本製品をはじめてご使用になるかたを対象に、機械の操作方法、および使用上の注意事項について記載しています。製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず本書をお読みください。
また、本書を読んだあとも大切に保管してください。機械をご使用中に、操作上でわからないことや機械に不具合が生じたときに、読み直してご活用いただけます。

本書は、接続対象となるパーソナルコンピューター、および、それらのシステムで動作するOS(オペレーティングシステム)、アプリケーションソフトウェアの基本操作や概念について、ほぼご理解いただいていることを前提に記述しています。これらの操作については、それぞれの関連のマニュアルを参照してください。

富士ゼロックス株式会社

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた複写機及び類似の機器の高調波対策ガイドライン(家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠)に適合しています。

本書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

この装置は、危険なレーザー光を出さない「クラス1のレーザーシステム」です。本書に従って操作してください。本書に書かれた以外の操作は行わないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因になります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

弊社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

故障かな？　操作方法がわからない！

こんなときは、ここを読んでください

電源が入らない

P. 148

印刷できない

P. 149

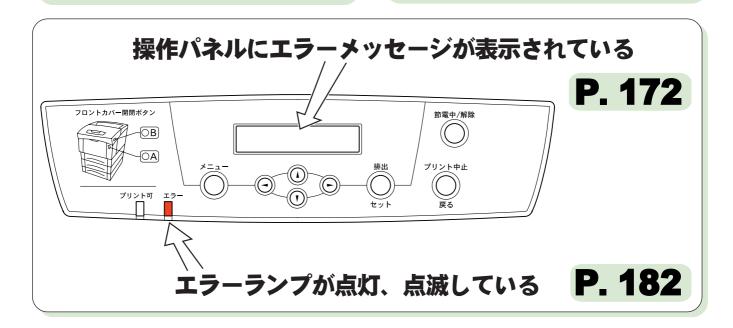
操作パネルにエラーメッセージが表示されている

P. 172

エラーランプが点灯、点滅している

P. 182

印字品質が悪い

P. 156

トラブル発生！

対処方法が
見つからない場合は、

お買い求めの販売店、

または、

富士ゼロックス
プリンターサポートデスク

にご連絡ください。

印刷を中止したい
P. 75

用紙のセットの仕方や印刷方法を知りたい

はがき P. 83
封筒 P. 85
OHPフィルム P. 87
不定形サイズの用紙 P. 90
両面印刷 P. 95
特殊紙の両面 P. 96

紙づまりのメッセージが操作パネルに表示されたら

カミツ゛マリテ゛ス
トレイヲ カクニンシテクタ゛サイ
P. 194

カミツ゛マリテ゛ス
Bヲ アケテクタ゛サイ
P. 200

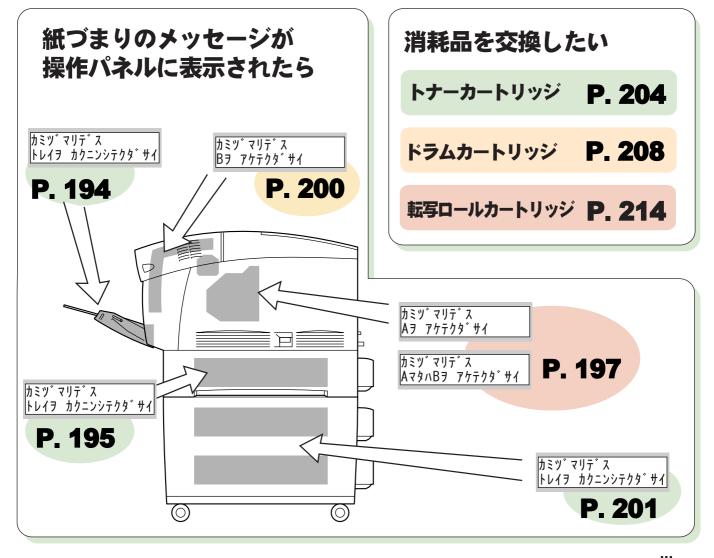
カミツ゛マリテ゛ス
トレイヲ カクニンシテクタ゛サイ
P. 195

カミツ゛マリテ゛ス
Aヲ アケテクタ゛サイ

カミツ゛マリテ゛ス
AマタハBヲ アケテクタ゛サイ
P. 197

カミツ゛マリテ゛ス
トレイヲ カクニンシテクタ゛サイ
P. 201

消耗品を交換したい

トナーカートリッジ P. 204
ドラムカートリッジ P. 208
転写ロールカートリッジ P. 214

プリンターを使いこなそう

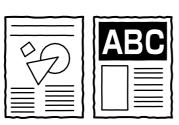
本プリンターでは、こんなことができます

参照 オンラインヘルプのキーワードは、Windowsの場合に有効です。オンラインヘルプの使い方、目次については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

節約する

両面印刷をする　キーワード：両面印刷する

複数ページ分の原稿を、1枚の用紙に印刷する(まとめて1枚)

キーワード：複数ページを1枚にまとめて印刷する

節電モードを設定する

P. 131

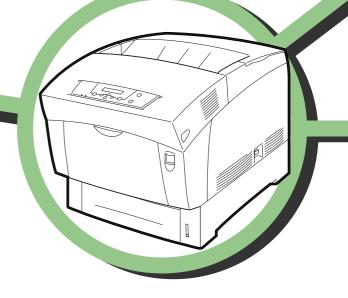
オンラインヘルプ

カラーを調整する

目的や種類によって、画質タイプを設定する

色合いや画質を調整する

ディスプレイの色に合わせて印刷する

『カラー印刷してみよう』

いろいろな機能を使って印刷する

オンラインヘルプ

「社外秘」などの文字を、バックに印刷する(スタンプ)

(Macintoshでは使用できません。)

キーワード：
スタンプ文字列を付けて印刷する

OHPフィルムの間に用紙を挿入して印刷する(OHP合紙)

キーワード：
OHP合紙

原稿を1枚の用紙に複数印刷する(画像繰り返し)

キーワード：
画像繰り返しの機能を使って印刷する

バナーシートを挿入して、印刷物の混在を防ぐ

キーワード：
バナーシートを付けて印刷する

プリンターを管理する

コンピューターから管理する(CentreWare Internet Sevices)

P. 222

プリンターの動作を設定する
ジョブログを管理する
各種レポートを印刷する

P. 217

目次

第 3 章　プリンターの基本操作

第 4 章　使用できる用紙とセットの仕方

第5章 操作パネルについて

第6章 困ったときには

第 7 章　用紙が詰まったときには

第 8 章　消耗品の交換と日常の取り扱い

付録

マニュアルの種類

本プリンターでは、次のマニュアルを用意しています。使用目的に合わせてご利用ください。なお、PDFファイルで提供しているマニュアルは、画面に表示したり、印刷したりするとき、Adobe® Acrobat® Reader 4.0J以降(Windows XPの場合は5.0J以降)が必要です。プリンターに同梱されている「CentreWare Utilities」CD-ROMから、必要に応じて、Adobe Acrobat Readerをお使いのコンピューターにインストールしてください。

『セットアップガイド』

同梱品のご案内と、プリンター本体の設置、オプション品(増設メモリー、ネットワーク拡張カード、ハードディスク)の取り付けについて説明しています。
プリンターを設置するときにお読みください。

『取扱説明書』(本書)

本プリンターでできることや、必要なソフトウェアのインストール方法、トラブルが起きたときの対処方法などを説明しています。プリンターを使用中に操作方法を知りたいとき、また、どうしたらよいか困ったときは、このマニュアルをお読みください。

『ネットワークガイド』

ネットワークプリンターとして使用する場合の設置と操作、および印刷できる環境を整えるまでの手順を、ネットワーク環境別に詳しく説明しています。同梱されているCD-ROMに、PDFファイルおよびDocuWorksファイル(Windows上でのみ、表示できます)として収録しています。

『カラー印刷してみよう』

すぐに印刷してみたいというかたに、カラーのサンプル文書の紹介と印刷方法について説明しています。また、色についての基礎知識を楽しくイラストで紹介しています。同梱されているCD-ROMに、PDFファイルとして収録しています。

本書の読み方

本書の構成

本書は、次の 9 つの章で構成されています。各章の概要を紹介します。

第 1 章　プリンター環境の設定

カラーレジの補正手順やネットワーク環境での設定方法など、プリンターを使用するために必要な環境と設定について説明しています。

第 2 章　プリンタードライバーのインストール

プリンターを使用するために、コンピューター側に必要なソフトウェア(プリンタードライバー)のインストール手順について説明しています。

第 3 章　プリンターの基本操作

プリンターの基本的な機能について、その使用方法を説明しています。

第 4 章　使用できる用紙とセットの仕方

使用できる用紙の種類や、用紙のセットの仕方について説明しています。

第 5 章　操作パネルについて

操作パネルの操作方法と、操作パネルを使用して設定できるプリンターの各機能について説明しています。

第 6 章　困ったときには

プリンターにエラーメッセージが表示された場合の、メッセージの意味と対処方法を説明しています。
また、プリンターの使用中に起こりやすいトラブルについて、対処方法を説明しています。トラブルが起きたときは、プリンターの故障と判断する前に、この章をお読みください。

第 7 章　用紙が詰まったときには

プリンターに用紙が詰まったときの対処方法について説明しています。

第 8 章　消耗品の交換と日常の取り扱い

プリンターに必要な消耗品について、取り扱い上の注意事項、および交換手順を説明しています。
また、プリンターの清掃方法や、長時間使用しない場合に必要な作業、プリンターを移動するときの方法について説明しています。

付録

次の内容を説明しています。

- オプション品と消耗品の紹介
- 操作パネルメニュー一覧
- 製品情報の入手方法
- 主な仕様
- 消耗品の寿命
- 用語解説

本書の表記

本書では、次の用語や記号を使用しています。

用語

注記　注意すべき事項を記述しています。必ず読んでください。

補足　知っていると参考になる情報を記述しています。

参照　関連情報の参照先を記述しています。
「　　」：参照先は、このマニュアル内の項目を表します。
『　　』：参照先は、ほかのマニュアルを表します。

記号

記号	意味
キー	キーボード上のキーを表します。 記述例：Enter キーを押します。
[　　]	コンピューターの画面に表示されるウィンドウやダイアログボックス、またダイアログボックス内の各種タブ、項目、ボタンなどを表します。 また、操作パネルに表示されるメニュー名や候補値を表します。 記述例：[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。 操作パネルで[キドウ]に設定します。
「　　」	プリンターの操作パネルに表示されるメッセージを表します。 また、入力内容や製品の名称などで、特に強調したいときにも「」で囲んで表します。 記述例：「プリント デキマス」と表示されます。 「0.0.0.0」と入力します。
<　　>	操作パネル上のボタンを表します。 記述例：<▲>ボタンを押します。
＋	キーボードのキーや、操作パネル上のボタンを2つ同時に押すことを表します。 記述例：<▲>＋<▼>ボタンを押します。

安全にご利用いただくために

機械を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△ 記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指挟み注意

⊘ 記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

● 記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指示

電源プラグを抜け

アースを接続せよ

設置および移動時の注意

⚠注意

⊘ 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

⊘ ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。発火の原因となるおそれがあります。

機械は、重さに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

機械の重さは、消耗品や用紙トレイがセットされている状態で 35.3kg です。プリンターを持ち運ぶ場合は、必ず 2 人以上で持ち運んでください。

機械を持ち上げるときは、機械正面に向かって、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。

機械を持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

機械の側面および背面には通気口があります。機械は壁から右側 150㎜、左側 100㎜、背面200㎜以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

機械を移動する場合は、機械を下図に示す角度以上に傾けないでください。
転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

オプションのトレイモジュールを設置した後は、トレイモジュールのキャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動きケガの原因となるおそれがあります。

その他

■ いつも良い状態でご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
温度 10 〜 32℃　湿度 15 〜 85％（結露がないこと）
温度が32℃のときは湿度65％以下、湿度が85％のときは温度28℃以下でお使いください。

補足 冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械の内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

■ 直射日光の当たる場所には機械を置かないでください。故障の原因となることがあります。

■ 機械を移動するときに、トナーカートリッジを取り外し、再度取り付けることはしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

■ エアコン、ヒーターの風が直接当たる場所に設置しないでください。機械内部の温度条件が変わり、故障の原因となります。

電源およびアース接続時の注意

⚠警告

電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、8Aとなっています。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

延長コードは、定格(125V、15A)未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。なお、延長コードが必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電のおそれがあります。

電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

次のようなときには直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。そのまま使用を続けると火災のおそれがあります。
- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 機械の内部に水が入ったとき

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650㎜以上地中に埋めたもの
- 接地工事(D種)を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管(引火や爆発の危険があります。)
- 電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。)
- 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに交換をご依頼ください(有償)。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

⚠注意

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

1か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。なお、異常がある場合はお買い求めの販売店までご連絡ください。
- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
- 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

インターフェイスケーブルおよびオプション製品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

その他

■ **受信障害について**

ラジオの雑音、テレビ画面のチラツキ、ゆがみなどの電波障害が発生し、電波障害の原因が本機であると考えられる場合は、機械の電源を切って電波障害がなくなるかどうか確認してください。電源を切ると電波障害がなくなるようであれば、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 機械とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- 機械とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 機械とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

機械使用上の注意

⚠警告

機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。

機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

万一、異物(金属片、水、液体)が内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、本書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

この装置は、レーザーの国際規格ＩＥＣ60825に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは装置内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。従って、お客様が使用される場合はレーザーは被爆しません。取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になることがあります。

⚠注意

「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺(ヒーター部やその周辺)には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。
なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないでください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。

機械の上に重いものを載せないでください。機械のバランスが崩れて倒れたり、重いものが落下してケガの原因となるおそれがあります。

機械の近くまたは内部で強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火による火災の原因となるおそれがあります。

つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。

機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガの原因となるおそれがあります。

その他

■ 紙づまりの処置や故障の処置を行うときは、本書をよくお読みください。

■ 機械を前後方向5度、左右方向5度以上傾けた状態で動作させないでください。故障の原因となることがあります。

消耗品取り扱い上の注意

⚠警告

トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

転写ロールカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

ドラムカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

その他

■ 消耗品は、ご使用になるまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
- 高温、多湿の場所
- 火気のある場所
- 直射日光の当たる場所
- ホコリが多い場所

■ 消耗品を使用するときは、消耗品の箱や容器に記載された「取り扱い上の注意」をよく読んでから使用してください。

■ 以下の事項に従って、応急措置を行ってください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーが皮膚に付着した場合は、せっけんを使ってよく洗い流してください。
- トナーを吸引した場合は、暴露環境から離れて、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだ物を吐き出し、すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■ トナーがいっぱいになって取り出した転写ロールカートリッジは、再度プリンター内に戻して使用しないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

■ 使用中のドラムカートリッジや転写ロールカートリッジを一時的に取り出して、傾けたり振ったりしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

国際エネルギースタープログラムの目的

国際エネルギースタープログラムは、大切な地球環境を守るために以下のような方法を推奨し、エネルギーを節約することを目的にしています。本機は、この国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。

低電力モード(節電モード)について

本機は電力消費量を軽減するために、自動的に消費電力を節約する機能をもっています。工場出荷時の設定では、3 分以上この機器が使用されなかった場合に、自動的に定着部の温度を下げ消費電力を節約する「節電モード 1」になります。この設定は、プリンターの操作パネルを使って、1～120 分の間で任意に調節できます。
操作の詳細については「第 5 章　操作パネルについて」をごらんください。

補足　本機では、「節電モード 1」よりさらに消費電力を節約する「節電モード 2」を用意しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - □ 紙幣(外国紙幣を含む)、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。
   - □ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン件、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。
   - □ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   - □ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   - □ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   - □ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   - □ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。
   - (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。
   - (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。
   - (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線(インターネットを含む)を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。
   - □ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   - □ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。

□ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。

□ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。

□ 学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。

□ 学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。

□ 試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

目次

第3章 プリンターの基本操作

第4章 使用できる用紙とセットの仕方

第5章 操作パネルについて

第6章 困ったときには

第 7 章　用紙が詰まったときには

第 8 章　消耗品の交換と日常の取り扱い

付録

マニュアルの種類

本プリンターでは、次のマニュアルを用意しています。使用目的に合わせてご利用ください。なお、PDFファイルで提供しているマニュアルは、画面に表示したり、印刷したりするとき、Adobe® Acrobat® Reader 4.0J以降(Windows XPの場合は5.0J以降)が必要です。プリンターに同梱されている「CentreWare Utilities」CD-ROMから、必要に応じて、Adobe Acrobat Readerをお使いのコンピューターにインストールしてください。

『セットアップガイド』

同梱品のご案内と、プリンター本体の設置、オプション品(増設メモリー、ネットワーク拡張カード、ハードディスク)の取り付けについて説明しています。
プリンターを設置するときにお読みください。

『取扱説明書』(本書)

本プリンターでできることや、必要なソフトウェアのインストール方法、トラブルが起きたときの対処方法などを説明しています。プリンターを使用中に操作方法を知りたいとき、また、どうしたらよいか困ったときは、このマニュアルをお読みください。

『ネットワークガイド』

ネットワークプリンターとして使用する場合の設置と操作、および印刷できる環境を整えるまでの手順を、ネットワーク環境別に詳しく説明しています。同梱されているCD-ROMに、PDFファイルおよびDocuWorksファイル(Windows上でのみ、表示できます)として収録しています。

『カラー印刷してみよう』

すぐに印刷してみたいというかたに、カラーのサンプル文書の紹介と印刷方法について説明しています。また、色についての基礎知識を楽しくイラストで紹介しています。同梱されているCD-ROMに、PDFファイルとして収録しています。

本書の読み方

本書の構成

本書は、次の 9 つの章で構成されています。各章の概要を紹介します。

第 1 章　プリンター環境の設定

カラーレジの補正手順やネットワーク環境での設定方法など、プリンターを使用するために必要な環境と設定について説明しています。

第 2 章　プリンタードライバーのインストール

プリンターを使用するために、コンピューター側に必要なソフトウェア(プリンタードライバー)のインストール手順について説明しています。

第 3 章　プリンターの基本操作

プリンターの基本的な機能について、その使用方法を説明しています。

第 4 章　使用できる用紙とセットの仕方

使用できる用紙の種類や、用紙のセットの仕方について説明しています。

第 5 章　操作パネルについて

操作パネルの操作方法と、操作パネルを使用して設定できるプリンターの各機能について説明しています。

第 6 章　困ったときには

プリンターにエラーメッセージが表示された場合の、メッセージの意味と対処方法を説明しています。
また、プリンターの使用中に起こりやすいトラブルについて、対処方法を説明しています。トラブルが起きたときは、プリンターの故障と判断する前に、この章をお読みください。

第 7 章　用紙が詰まったときには

プリンターに用紙が詰まったときの対処方法について説明しています。

第 8 章　消耗品の交換と日常の取り扱い

プリンターに必要な消耗品について、取り扱い上の注意事項、および交換手順を説明しています。
また、プリンターの清掃方法や、長時間使用しない場合に必要な作業、プリンターを移動するときの方法について説明しています。

付録

次の内容を説明しています。

- オプション品と消耗品の紹介
- 操作パネルメニュー一覧
- 製品情報の入手方法
- 主な仕様
- 消耗品の寿命
- 用語解説

本書の表記

本書では、次の用語や記号を使用しています。

用語

注記 注意すべき事項を記述しています。必ず読んでください。

補足 知っていると参考になる情報を記述しています。

参照 関連情報の参照先を記述しています。
「　　」：参照先は、このマニュアル内の項目を表します。
『　　』：参照先は、ほかのマニュアルを表します。

記号

記号	意味
□キー	キーボード上のキーを表します。 記述例：Enter キーを押します。
[　　]	コンピューターの画面に表示されるウィンドウやダイアログボックス、またダイアログボックス内の各種タブ、項目、ボタンなどを表します。 また、操作パネルに表示されるメニュー名や候補値を表します。 記述例：[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。 操作パネルで[キドウ]に設定します。
「　　」	プリンターの操作パネルに表示されるメッセージを表します。 また、入力内容や製品の名称などで、特に強調したいときにも「」で囲んで表します。 記述例：「プリント　デキマス」と表示されます。 「0.0.0.0」と入力します。
<　　>	操作パネル上のボタンを表します。 記述例：<▲>ボタンを押します。
＋	キーボードのキーや、操作パネル上のボタンを2つ同時に押すことを表します。 記述例：<▲>＋<▼>ボタンを押します。

安全にご利用いただくために

機械を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」のページを最後までお読みください。

各図記号は以下のような意味を表しています

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△ 記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

高温注意

発火注意

感電注意

指挟み注意

⃠ 記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

禁止

火気禁止

分解禁止

接触禁止

● 記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

指示

電源プラグを抜け

アースを接続せよ

設置および移動時の注意

⚠注意

⃠ 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所には機械を設置しないでください。発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

⃠ ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には機械を設置しないでください。発火の原因となるおそれがあります。

- 機械は、重さに耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

- 機械の重さは、消耗品や用紙トレイがセットされている状態で 35.3kg です。プリンターを持ち運ぶ場合は、必ず 2 人以上で持ち運んでください。

- 機械を持ち上げるときは、機械正面に向かって、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。

フロントカバー下のくぼみを持ったり、
機械の左右から図のように持ったりすると、
落下の危険があります

- 機械を持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

- 機械の側面および背面には通気口があります。機械は壁から右側 150㎜、左側 100㎜、背面200㎜以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
また、機械の操作および消耗品類の交換、日常の点検など、機械を正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。

機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

機械を移動する場合は、機械を下図に示す角度以上に傾けないでください。
転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。

オプションのトレイモジュールを設置した後は、トレイモジュールのキャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、機械が思わぬ方向に動きケガの原因となるおそれがあります。

その他

■ いつも良い状態でご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。
温度 10 〜 32°C　湿度 15 〜 85%（結露がないこと）
温度が32°Cのときは湿度65%以下、湿度が85%のときは温度28°C以下でお使いください。

補足　冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械の内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

■ 直射日光の当たる場所には機械を置かないでください。故障の原因となることがあります。

■ 機械を移動するときに、トナーカートリッジを取り外し、再度取り付けることはしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

■ エアコン、ヒーターの風が直接当たる場所に設置しないでください。機械内部の温度条件が変わり、故障の原因となります。

電源およびアース接続時の注意

⚠警告

電源プラグは、定格電圧100Vで、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、8Aとなっています。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

延長コードは、定格(125V、15A)未満のものは使用しないでください。発熱による火災のおそれがあります。なお、延長コードが必要な場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電のおそれがあります。

電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。

次のようなときには直ちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。そのまま使用を続けると火災のおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 機械の内部に水が入ったとき

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を、必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650㎜以上地中に埋めたもの
- 接地工事(D種)を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管(引火や爆発の危険があります。)
- 電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れる場合があり危険です。)
- 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに交換をご依頼ください(有償)。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

⚠注意

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

機械の清掃および保守、故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

1か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。なお、異常がある場合はお買い求めの販売店までご連絡ください。
- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはありませんか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリがついていませんか。
- 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

インターフェイスケーブルおよびオプション製品を接続するときは、必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となるおそれがあります。

その他

■ 受信障害について

ラジオの雑音、テレビ画面のチラツキ、ゆがみなどの電波障害が発生し、電波障害の原因が本機であると考えられる場合は、機械の電源を切って電波障害がなくなるかどうか確認してください。電源を切ると電波障害がなくなるようであれば、次の方法を組み合わせて障害を防止してください。

- 機械とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。
- 機械とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。
- 機械とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。
- 受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。(アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。)
- ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

機械使用上の注意

⚠警告

機械の上に花瓶、植木鉢、コップなど水の入った容器を置かないでください。水がこぼれた場合、火災や感電のおそれがあります。

機械の上に金属類を置かないでください。すき間から内部に、クリップやホチキスの針のような金属類や燃えやすいものが入り込むと、機械内部がショートし、火災や感電のおそれがあります。

万一、異物(金属片、水、液体)が内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電のおそれがあります。

ネジで固定されているパネルやカバーなどは、本書で指示している箇所以外絶対に開けないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災のおそれがあります。

この装置は、レーザーの国際規格ＩＥＣ60825に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは装置内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。従って、お客様が使用される場合はレーザーは被爆しません。取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になることがあります。

⚠注意

「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺(ヒーター部やその周辺)には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。
なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないでください。ケガややけどの原因となります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。

機械の上に重いものを載せないでください。機械のバランスが崩れて倒れたり、重いものが落下してケガの原因となるおそれがあります。

機械の近くまたは内部で強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火による火災の原因となるおそれがあります。

つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。
なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。

🛇 機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガの原因となるおそれがあります。

その他

■ 紙づまりの処置や故障の処置を行うときは、本書をよくお読みください。

■ 機械を前後方向5度、左右方向5度以上傾けた状態で動作させないでください。故障の原因となることがあります。

消耗品取り扱い上の注意

⚠警告

🛇 トナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

🛇 転写ロールカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

ドラムカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

その他

■ 消耗品は、ご使用になるまでは開封せずに、次のような場所を避けて保管してください。
- 高温、多湿の場所
- 火気のある場所
- 直射日光の当たる場所
- ホコリが多い場所

■ 消耗品を使用するときは、消耗品の箱や容器に記載された「取り扱い上の注意」をよく読んでから使用してください。

■ 以下の事項に従って、応急措置を行ってください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーが皮膚に付着した場合は、せっけんを使ってよく洗い流してください。
- トナーを吸引した場合は、暴露環境から離れて、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだ物を吐き出し、すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

■ トナーがいっぱいになって取り出した転写ロールカートリッジは、再度プリンター内に戻して使用しないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

■ 使用中のドラムカートリッジや転写ロールカートリッジを一時的に取り出して、傾けたり振ったりしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

国際エネルギースタープログラムの目的

国際エネルギースタープログラムは、大切な地球環境を守るために以下のような方法を推奨し、エネルギーを節約することを目的にしています。本機は、この国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。

低電力モード(節電モード)について

本機は電力消費量を軽減するために、自動的に消費電力を節約する機能をもっています。工場出荷時の設定では、3分以上この機器が使用されなかった場合に、自動的に定着部の温度を下げ消費電力を節約する「節電モード1」になります。この設定は、プリンターの操作パネルを使って、1〜120分の間で任意に調節できます。
操作の詳細については「第5章　操作パネルについて」をごらんください。

補足 本機では、「節電モード1」よりさらに消費電力を節約する「節電モード2」を用意しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

   □ 紙幣(外国紙幣を含む)、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

   □ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン件、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

   □ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。

   □ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。

   □ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。

   □ 役所または公務員の印影、署名、記名。

   □ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線(インターネットを含む)を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

   □ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。

   □ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。

□ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。

□ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。

□ 学校教科書への掲載。
ただし、権利者への補償金が必要です。

□ 学校その他教育機関における複製。
ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。

□ 試験問題としての複製。
ただし、権利者への補償金が必要です。

1 プリンター環境の設定

カラーレジを補正する

プリンターをはじめて設置したときや移動などで再設置したときは、次の手順でカラーレジを補正してください。

参照 操作パネルの操作方法については、「5.2 メニュー画面の基本操作」、および「付録2 操作パネルメニュー一覧」を参照してください。

チャートの印刷

操作パネルを使用して、カラーレジ補正チャートを印刷します。

```
プリント デキマス
```

(プリント画面(プリンターが印刷できる状態))

① <メニュー> ボタンを押します。メニュー画面が表示されます。

```
メニュー
  1 システムセッテイ
```

(メニュー画面)

② <▼> ボタンを1回押します。

```
メニュー
  2 メンテナンスモード
```

③ <排出/セット> または <▶> ボタンを1回押します。

```
2 メンテナンスモード
  NVメモリー ショキカ
```

④ <▼> ボタンを3回押します。

```
2 メンテナンスモード
  カラーレジ ホセイ
```

⑤ <排出/セット> または <▶> ボタンを1回押します。

```
カラーレジ ホセイ
  カラーレジ ホセイチャート
```

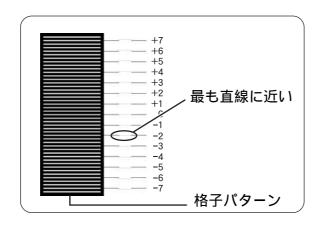
⑥ <排出/セット> または <▶> ボタンを1回押します。

```
カラーレジ ホセイチャート
  プリント デキマス
```

⑦ <排出/セット> ボタンを1回押します。カラーレジ補正チャートが印刷されます。
印刷が終了すると、プリント画面に戻ります。

設定値の決め方

印刷されたカラーレジ補正チャートの、Y(イエロー)、M(マゼンタ)、C(シアン)の各格子パターン右側の線の中から、最も直線に近いものの数値を読み取ります。

補足　格子パターンの色の濃さを目安にすることもできます。色が最も濃く印刷されている部分が、最も直線に近くなります。
最も直線に近いものが「0」の場合は、補正する必要はありません。「0」以外の場合は、次の「設定値の入力」に従って操作してください。

設定値の入力

操作パネルを使用して、カラーレジ補正チャートから読み取った数値を入力し、補正します。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

① 前ページの手順①～⑤を操作し、カラーレジ補正チャートの設定メニューを表示します。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲ
 ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾁｬｰﾄ
```

② <▼>ボタンを1回押します。

```
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲ
ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾆｭｳﾘｮｸ
```

③ <排出/ｾｯﾄ>または<▶>ボタンを1回押します。

次ページに

前ページから

```
カラーレジ゛ホセイニュウリョク
Y= 0 M= 0 C= 0
```

④ <▲>または<▼>ボタンを、読み取った数値(設定例：+3)になるまで何回か押します。

```
カラーレジ゛ホセイニュウリョク
Y=+3 M= 0 C= 0
```

⑤ <▶>ボタンを1回押して、カーソル(_)を次の数値に移動します。

```
カラーレジ゛ホセイニュウリョク
Y=+3 M= 0 C= 0
```

⑥ 手順④と⑤を繰り返してカラーレジの数値を設定します。

```
カラーレジ゛ホセイニュウリョク
Y=+3 M=+1 C=+2
```

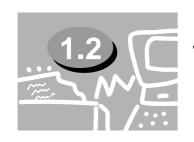
⑦ <排出/ｾｯﾄ>ボタンを1回押します。

```
カラーレジ゛ホセイチャート
  フ゜リント テ゛キマス
```

⑧ <排出/ｾｯﾄ>ボタンを1回押します。設定値が反映されたカラーレジ補正チャートが印刷されます。
印刷が終了すると、プリント画面に戻ります。

⑨ 印刷されたカラーレジ補正チャートの、Y(イエロー)、M(マゼンタ)、C(シアン)のすべてで、最も直線に近くなっているものが「0」の線になっていれば、カラーレジの補正は完了です。

注記 カラーレジ補正チャートを印刷したあとは、プリンターのモーター音が停止するまで、電源を切らないでください。

補足 最も直線に近いものが「0」の線でない場合、「設定値の決め方」からやり直してください。

使用環境を設定する

本プリンターを使用する環境を確認し、必要な設定をします。

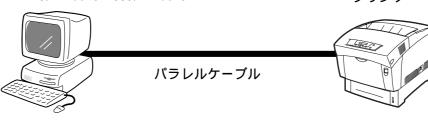
1.2.1 使用できる環境について

本プリンターをコンピューターに直接接続すると、ローカルプリンターとして使用できます。
また、本プリンターをネットワークに接続すると、ネットワークプリンターとして使用できます。本プリンターはマルチプロトコルに対応しているので、異なったネットワーク環境でも、1台のプリンターを共有できます。

ローカル

本プリンターとコンピューターを、パラレルケーブルまたはUSBケーブルで接続して印刷します。

＜パラレルケーブル接続の場合＞

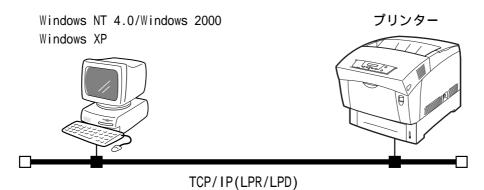
Windows 95/Windows 98/Windows Me
Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP

注記 パラレルケーブルは、弊社別売りのものを使用してください。弊社取り扱い以外のケーブルを使用すると、電波障害を起こすことがあり、正常に出力できない場合があります。

＜USBケーブル接続の場合＞
次の条件を満たす場合は、本プリンターとUSBケーブルで接続して印刷できます。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。

- Windows Me/Windows 98 Second Edition/Windows 2000/Windows XPの各プレインストールモデルのコンピューター
- MacOS 8.6〜9.2.2でUSBインターフェイスを標準搭載したMacintosh

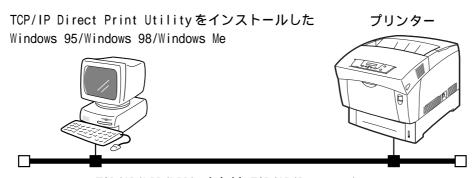
Windows 98 Second Edition/Windows Me
Windows 2000/Windows XP/MacOS 8.6〜9.2.2

TCP/IP (Windows NT® 4.0/Windows® 2000/Windows® XP)

プリンターは、TCP/IP(LPD)プロトコルをサポートしているため、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP から、LPR で印刷データを直接送信して、印刷できます。この場合は、プリンターと Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP コンピューターに、IP アドレスの設定が必要です。

Windows 2000/Windows XP では、次のような印刷もできます

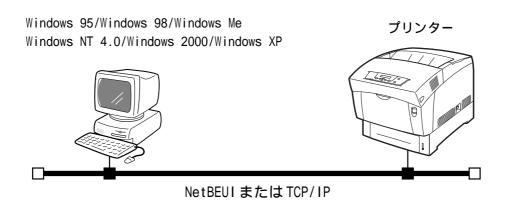
- プリンターは、Port9100をサポートしているため、設定したポートに印刷データを直接送信して印刷できます。
- プリンターは、IPPをサポートしているため、プリンターのポートに、プリンターの URL を指定してインターネット印刷ができます。

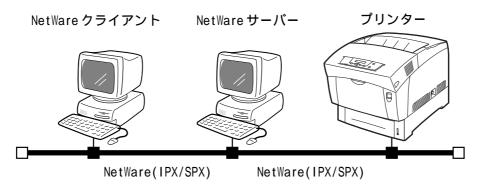
TCP/IP (Windows 95/Windows 98/Windows Me)

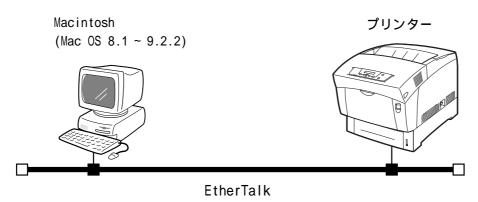
TCP/IP環境で、Windows 95/Windows 98/Windows Meから印刷する場合は、TCP/IP Direct Print Utilityを使用します。
TCP/IP Direct Print Utilityとは、コンピューターからネットワーク上のプリンターに、サーバーなどを経由しないで、印刷データを直接送信して印刷するためのソフトウェアです。
この場合、プリンターと Windows 95/Windows 98/Windows Me コンピューターに、IP アドレスの設定が必要です。
また、TCP/IP Direct Print Utility のプロトコルは、LPD または Port9100 が使用できます。

IPPが利用できるWindows Meでは、次のような印刷もできます

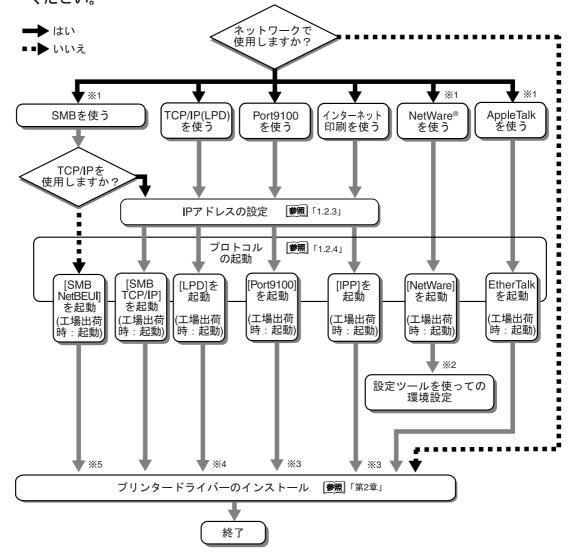
プリンターは、IPPをサポートしているため、プリンターのポートに、プリンターのURLを指定してインターネット印刷ができます。

SMB（Windowsネットワーク）

オプションのネットワーク拡張カードを取り付けると、プリンターがSMB (Server Message Block)プロトコルを利用できるようになります。SMBとは、Windows 95/Windows 98/Windows Me/Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP上でファイルやプリンターを共有するためのプロトコルです。SMBプロトコルを使用すれば、サーバーは必要ありません。印刷データを直接送信し、印刷できます。
SMB のトランスポートプロトコルは、NetBEUI 、またはTCP/IP が使用できます。ただし、Windows XPではNetBEUIは、サポートされていません。

NetWare®

オプションのネットワーク拡張カードを取り付けると、プリンターが IPX/SPX プロトコルを利用できるようになります。ネットワーク OS として Novell 社製のNetWare 3.12J/3.2J/4.1J/4.11J/4.2J/5.0Jを使用している環境で、NetWare クライアントコンピューターから印刷できます。

AppleTalk(EtherTalk)

オプションのネットワーク拡張カードを取り付けると、プリンターがEtherTalkを利用できるようになります。ネットワーク上のMacintoshから印刷できます。

1.2.2 プリンター環境の設定の流れ

プリンターの環境を設定する流れについて説明します。
フローチャートに沿って、それぞれのプリンター環境に必要な設定を確認してください。

※1 これらの環境で使用するには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。
※2 『ネットワークガイド』の「NetWare 環境での設置」を参照してください。
※3 『ネットワークガイド』の「TCP/IP 環境での設置」を参照してください。
※4 Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP では、共有プリンターを作成することができます。共有プリンターを作成する方法、およびクライアントコンピューターから共有プリンターを使用して印刷する方法については、『ネットワークガイド』の「TCP/IP 環境での設置」を参照してください。
※5 同梱されている CD-ROM 内のマニュアルを参照してください。

こんなときはネットワークガイドを参照してください

本プリンターでは、次のようなネットワーク機能も持っています。これらについては、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』を参照してください。

1　各ネットワーク環境では、次のようなニーズにも柔軟に対応できます。

▶TCP/IP環境では･･･　• プリンターのIPアドレスを、DHCPサーバーで管理したい。
• WINSサーバーにプリンターを登録したい。

注記　DHCPで運用したい場合には、IPアドレスが変更されることがあるので、定期的にIPアドレスを確認して使用する必要があります。
また、WINS環境下でDHCPを使う場合は、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

▶SMB環境では ･････　ホスト名やワークグループ名を任意に変更したい。

▶EtherTalk環境では･･ プリンター名を任意に変更したい。ゾーンを設定したい。

2　TCP/IP環境では、CentreWare Internet Servicesが使用できます。

Web画面からプリンターの状態やプリンターの各種設定ができます。この機能を「CentreWare Internet Services」と呼びます。

3　TCP/IPとNetWareの環境で、SNMPエージェント機能を持っています。

SNMPエージェント機能を起動する(工場出荷時：起動)ことによって、各種SNMPマネージャーから、本プリンターを管理できます。
また、CentreWare Simple Status Notificationツールを使用して、ネットワーク上のコンピューターから、プリンターの状態を確認できます。

4　TCP/IP環境では、電子メールを送受信できます

企業内のネットワークやインターネットを経由して、ユーザーと本機間で電子メールを使い、プリンターを管理できます。この機能を「Status Messenger」と呼びます。

補足　プリンターには、電子メールを送るだけで、メール本文や添付文書(PDFまたはテキストファイル)を印刷する機能(Eメールプリント機能)もあります。
Eメールプリント機能については、「3.9　Eメールプリントをする」を参照してください。

1.2.3 IP アドレスを設定する

ここでは、操作パネルを使用して、IPアドレスとサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する方法を説明します。
手順は次のとおりです。

注記 IPアドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤った IP アドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てる IP アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

参照
- 操作パネルの操作方法については、「5.2　メニュー画面の基本操作」、および「付録 2　操作パネルメニュー一覧」を参照してください。
- IPアドレス設定ツールを使用すると、プリンターのIPアドレスを簡単に設定できます。IPアドレス設定ツールについては、同梱されている CD-ROM 内のマニュアルを参照してください。

IP アドレスの取得方法を [パネル] に設定する

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

(プリント画面(プリンターが印刷できる状態))

1. <ﾒﾆｭｰ> ボタンを押します。メニュー画面が表示されます。

```
ﾒﾆｭｰ
    1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

(メニュー画面)

2. < ▼ > ボタンを 4 回押します。

```
ﾒﾆｭｰ
     5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
```

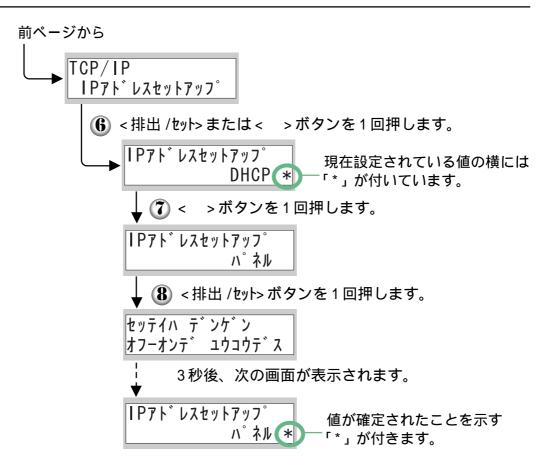
3. < 排出 /ｾｯﾄ> または < ▶ > ボタンを 1 回押します。

```
5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
    ｲｰｻﾈｯﾄｾｯﾃｲ
```

4. < ▼ > ボタンを 1 回押します。

```
5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
      TCP/IP
```

5. < 排出 /ｾｯﾄ> または < ▶ > ボタンを 1 回押します。

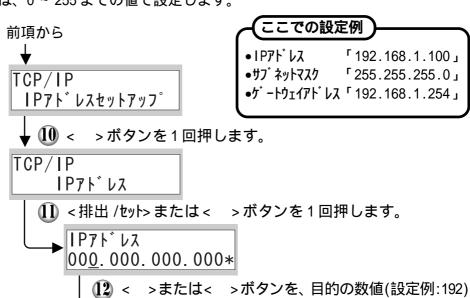
次ページに

9 <ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る> または <◀> ボタンを 1 回押します。下段に[IPアドレスセットアップ]が表示されている画面に戻ります。

注記　プリンターの電源は、ゲートウェイアドレスまで設定してから、最後に入れ直します。このまま先に進んでください。

IP アドレスを設定する

補足 IP アドレスは、小数点で区切られた 4 つの数値(10 進数)を設定します。それぞれの 10 進数は、0 〜 255 までの値で設定します。

⑩ <▼>ボタンを 1 回押します。

⑪ <排出 /ｾｯﾄ> または <▶>ボタンを 1 回押します。

⑫ <▲>または<▼>ボタンを、目的の数値(設定例:192)になるまで何回か押します。このとき、ボタンを押し続けると、値が 10 ずつ連続的に変わります。

IPｱﾄﾞﾚｽ
192.000.000.000

⑬ <▶>ボタンを 1 回押して、カーソル(_)を次の数値に移動します。

IPｱﾄﾞﾚｽ
192.000.000.000

⑭ 手順⑫と⑬を繰り返して IP アドレスを設定します。

IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.100

⑮ <排出 /ｾｯﾄ> ボタンを 1 回押します。

ｾｯﾃｲﾊ ﾃﾞﾝｹﾞﾝ
ｵﾌｰｵﾝﾃﾞ ﾕｳｺｳﾃﾞｽ

3 秒後、次の画面が表示されます。

IPｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.100*

⑯ <ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る>または<◀>ボタンを 1 回押します。下段に[IP アドレス]が表示されている画面に戻ります。

途中で、どの階層のメニューが表示されているのか、わからなくなった場合は、「付録2　操作パネルメニュー一覧」を参照して、メニュー全体の構成を確認してください。

サブネットマスクを設定する

前項から

```
TCP/IP
    IPｱﾄﾞﾚｽ
```

⑰ <▼>ボタンを1回押します。

```
TCP/IP
    ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
```

⑱ <排出/ｾｯﾄ>または<▶>ボタンを1回押します。

```
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
000.000.000.000*
```

⑲ IPアドレスと同様に、サブネットマスクを設定します。
<▲>または<▼>ボタンで値を設定するとき、ボタンを押し続けると、値が連続的に変わります。

```
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
255.255.255.000*
```

⑳ <ﾌﾟﾘﾝﾄ中止/戻る>または<◀>ボタンを1回押します。下段に[サブネットマスク]が表示されている画面に戻ります。

ゲートウェイアドレスを設定する

前項から

```
TCP/IP
    ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
```

㉑ <▼>ボタンを1回押します。

```
TCP/IP
  ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
```

㉒ <排出/ｾｯﾄ>または<▶>ボタンを1回押します。

```
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000*
```

㉓ IPアドレスと同様に、ゲートウェイアドレスを設定します。
<▲>または<▼>ボタンで値を設定するとき、ボタンを押し続けると、値が連続的に変わります。

```
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
192.168.001.254*
```

㉔ ここまで設定できたら、プリンターの電源を切り、入れ直します。

1.2.4 プロトコルを設定する

注記 工場出荷時には、[Status Messenger]と[E メールプリント]、[FTP]以外のプロトコルは、[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。
これでプリンター側の設定は終了です。「1.2.5　設定を確認する」に進んでください。

ネットワークプリンターで使用する場合は、プリンター側で、設置するネットワーク環境に応じたプロトコルを起動しておく必要があります。

- TCP/IP(LPD)の場合　→[LPD]プロトコル
- Port9100 の場合　→[Port9100]プロトコル
- IPP の場合　→[IPP]プロトコル
- SMB(トランスポートプロトコル:TCP/IP)　→[SMB TCP/IP]プロトコル
- SMB(トランスポートプロトコル:NetBEUI)→[SMB NetBEUI]プロトコル
- NetWare の場合　→[NetWare]プロトコル
- AppleTalk の場合　→[EtherTalk]プロトコル

また、コンピューター側にプリンタードライバーをインストールするとき、「CentreWare Utilities」を使用するために、次のプロトコルを起動しておきます。

- [SNMP UDP/IP]プロトコル

手順は次のとおりです。

補足 プリンター本体と電子メールの送受信をしてプリンターの管理をしたい場合には[Status Messenger]プロトコルを、電子メールを送って印刷したい場合は[E メールプリント]プロトコルを、同様の手順で起動します。

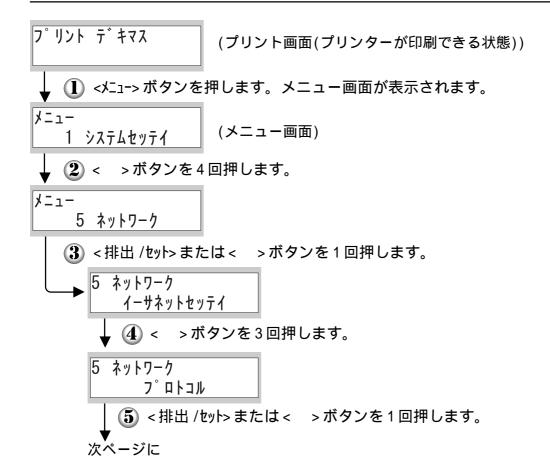
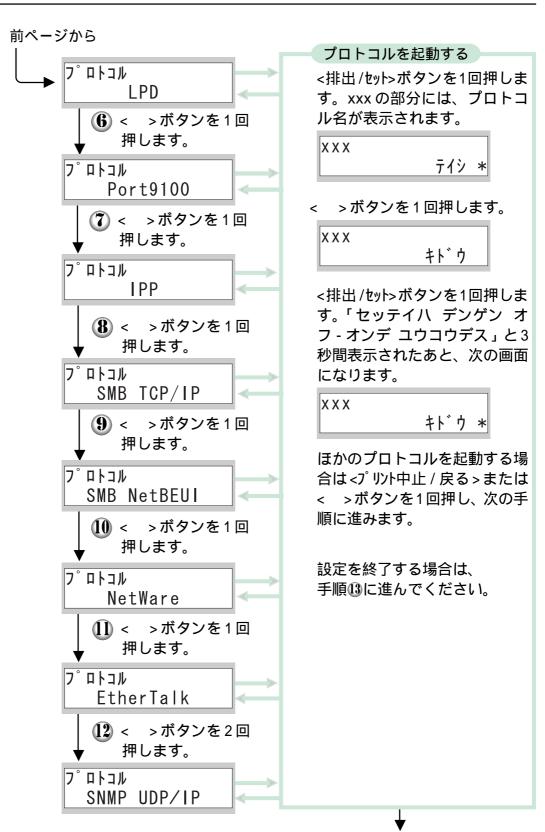
補足 ここでは、オプションのネットワーク拡張カードをプリンターに取り付けたときの画面例で説明しています。ネットワーク拡張カードを取り付けていないときは、手順中にある次のプロトコルは表示されません。

- SMB TCP/IP
- SMB NetBEUI
- NetWare
- EtherTalk

参照 操作パネルの操作方法については、「5.2　メニュー画面の基本操作」、および「付録 2　操作パネルメニュー一覧」を参照してください。

1 プリンター環境の設定

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
(プリント画面(プリンターが印刷できる状態))
① <ﾒﾆｭｰ> ボタンを押します。メニュー画面が表示されます。
ﾒﾆｭｰ
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
(メニュー画面)
② <▼> ボタンを 4 回押します。
ﾒﾆｭｰ
5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
③ <排出 /ｾｯﾄ> または <▶> ボタンを 1 回押します。
5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
ｲｰｻﾈｯﾄｾｯﾃｲ
④ <▼> ボタンを 3 回押します。
5 ﾈｯﾄﾜｰｸ
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
⑤ <排出 /ｾｯﾄ> または <▶> ボタンを 1 回押します。
次ページに

1 プリンター環境の設定

1.2.5 設定を確認する

プリンター設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。
また、プリンター設定リストには、コンピューター側の設定をするときに必要な情報も印刷されます。あわせて確認しておきます。

参照 プリンター設定リストの印刷方法は、「8.4.1　プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」を参照してください。

プリンター設定リストの印刷例

次ページの例を参考に、内容を確認してください。

補足 次ページのプリンター設定リストは、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けたときの印刷例です。

DocuPrint C1616
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	160Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200202211054
搭載フォント数	XPL2用 和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200202221702
Bootバージョン	200111132253
IOTバージョン	1.5.3 (1.6.2)
DACSバージョン	200202211030
PDFバージョン	200202211059

ネットワーク

F/Wバージョン	5.02
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:ce
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-Ⅱ(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8f1
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP SMB,NetWare® EtherTalk® FTP,SNMP SMTP/POP3 Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、2、3、手差し
オプショントレイ	2段
Contents Bridge拡張キット	あり

パラレル	有効
ECP	
LPD	起動
ポート状態	
Port9100	起動
ポート状態	

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
TCP/IP	起動
NetBEUI	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

EtherTalk®

ポート状態	起動
プリンタ名	FX02F8CE
ゾーン名	DE-2D7(*)
プリンタタイプ	XPL2

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

EtherTalkはApple Computer, Incの登録商標です。
NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

2 プリンタードライバーのインストール

プリンタードライバーをインストールする(Windows)

プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが解釈できるデータに変換するためのソフトウェアです。
ローカルプリンターで使用する場合はプリンターを接続しているコンピューターに、ネットワークプリンターで使用する場合は、ネットワークに接続しているコンピューターに、プリンタードライバーをインストールします。

2.1.1 対象OSとシステム環境

本プリンターのプリンタードライバーは、次のOSが動作するIBM PC-ATおよびその互換機（DOS/V機）とNEC社PC-98シリーズ（1993年11月以降に発売されたもの）に対応しています。

- Microsoft® Windows® 95 オペレーティングシステム日本語版用
- Microsoft® Windows® 98 オペレーティングシステム日本語版用
- Microsoft® Windows® Millennium Edition日本語版用
- Microsoft® Windows NT® WorkStation オペレーティングシステム Version 4.0 日本語版(ServicePack 4以上)用
- Microsoft® Windows® 2000 Professional日本語版用
- Microsoft® Windows® XP Professional日本語版用
- Microsoft® Windows® XP HomeEdition日本語版用

注記 Windows NT 4.0(ServicePack 3以下)では、本プリンター用プリンタードライバーは動作しません。

- Windows NT 4.0用のプリンタードライバーは、Microsoft Windows NT Server ネットワーク オペレーティングシステム Version 4.0 日本語版にもインストールできます。
- Windows NT 4.0用のプリンタードライバーは、Intel x86版NT 4.0に対応しています。
- Windows 2000用のプリンタードライバーは、Microsoft Windows 2000 Server 日本語版にもインストールできます。
- Windows Meでは、Windows 98用のプリンタードライバーを利用できます。
- Windows XPでは、Windows 2000用のプリンタードライバーを利用できます。

2.1.2 インストールの概要

Windows用のプリンタードライバーは、同梱されているCD-ROMをセットすると表示される、「CentreWare Utilities」を使って、インストールすることができます。

CentreWare Utilitiesについて

同梱されているCD-ROMを、お使いのコンピューターのCD-ROMドライブにセットすると、次のようなCentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

補足 本書で記載しているCentreWare Utilitiesは、Ver.1.0.2aです。表示される画面や手順は、今後のバージョンアップによって変更される可能性があります。異なるバージョンをお使いのかたは、CD-ROM内のマニュアルを参照してください。

本書では、CentreWare Utilitiesを使って、コンピューターにプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

注記

- プリンタードライバーは、[プリンタの追加ウィザード] を使っても、インストールできます。[プリンタの追加ウィザード]は[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックし、表示された[プリンタ]ウィンドウで[プリンタの追加]をダブルクリックすると表示されます。(Windows XPでは、[スタート]メニューの[プリンタとFAX]をクリックし、表示された[プリンタとFAX]ウィンドウで[プリンタのタスク]の[プリンタのインストール]をクリックします。)インストールの途中でinfファイルを選択するダイアログボックスが表示された場合は、CD-ROMの「XPL2」フォルダーを開き、お使いのOSに合わせて、「Nt40」フォルダー（Windows NT 4.0(ServicePack 4 以上)用）、「Win2000_XP」フォルダー（Windows 2000 、Windows XP 用）、「Win95」フォルダー（Windows95用）、または「Win98_Me」フォルダー（Windows 98 、Windows Me 用）を選択してください。
- IPP を使用してインターネット印刷をする場合は、CentreWare Utilitiesを使ってプリンタードライバーをインストールできません。[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。手順は、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』を参照してください。

参照

CentreWare Utilitiesが動作するために必要な環境については、CD-ROM内のマニュアルを参照してください。

2

プリンタードライバーのインストール

使用環境とインストール手順について

プリンタードライバーのインストール手順は、使用環境によって異なります。該当する箇所を参照して、プリンタードライバーをインストールしてください。

参照…IPP、Port9100を使用して印刷する場合は、『ネットワークガイド』を参照してください。

- コンピューターとプリンターをパラレルケーブルで接続し、ローカルプリンターで使用する場合

  参照…「2.1.3　プリンタードライバーをインストールする(ローカルプリンターの場合)」

- TCP/IPネットワーク上にあるプリンターに、LPRを使用して直接印刷する場合
  Windows 95、Windows 98、Windows Meの場合は、TCP/IP Direct Print Utilityも、プリンタードライバーと同時にインストールされます。

  参照…「2.1.4　プリンタードライバーをインストールする(TCP/IP環境(LPR/LPD)の場合)」

- SMBを使用して、プリンターに直接印刷する場合

  参照…
  - トランスポートプロトコルにTCP/IPを使用する場合は、「2.1.5　プリンタードライバーをインストールする(SMB環境の場合)」
  - トランスポートプロトコルにNetBEUIを使用する場合は、同梱されているCD-ROM内のマニュアル

- NetWareサーバーや、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP上の共有プリンターを経由して印刷する場合

  参照…「2.1.6　プリンタードライバーをインストールする(NetWare環境の場合)」

- コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続し、ローカルプリンターで使用する場合

  参照…
  - 「2.1.3　プリンタードライバーをインストールする(ローカルプリンターの場合)」
  - 「2.1.7　USBポートの設定をする」

2.1.3 プリンタードライバーをインストールする(ローカルプリンターの場合)

2

プリンタードライバーのインストール

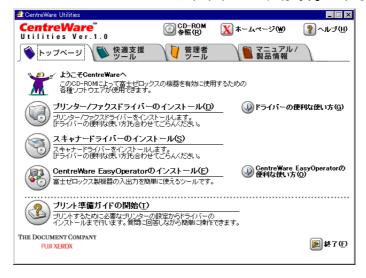
ローカルプリンターに印刷するための、プリンタードライバーをインストールする手順について説明します。

注記 コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続している場合、まずUSBケーブルを外します。また、ここでの操作のあとに、USBポートの設定が必要です。「2.1.7　USBポートの設定をする」に進んでください。

① プリンターの電源を入れます。
コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続している場合は、電源を入れる前に、USBケーブルを外します。

② コンピューターの電源を入れ、Windowsを起動します。
Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XPを使用している場合は、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

補足 プリンターの電源を入れたあとに、コンピューターの電源を入れた場合、お使いのOSによって、Windowsの起動後に「新しいハードウェアの追加」といった内容のダイアログボックスが表示されることがあります。その場合は、[キャンセル]をクリックして、ダイアログボックスを閉じてください。

③ 同梱されているCD-ROMを、お使いのコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。
CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

補足　Windowsの設定によっては、CentreWare Utilitiesの画面が自動的に表示されません。その場合は、CD-ROM内の「Launcher.exe」を実行してください。

4. [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

5. [カスタムセットアップ]をクリックします。

[プリンタ指定方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

6. [ローカルプリンタを指定する]を選択して、[次へ]をクリックします。

[ローカルプリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

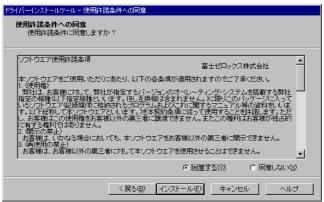
---

⑦ **使用する[ポート]と、[機種]を指定し、[次へ]をクリックします。**

[アプリケーションの選択]ダイアログボックスが表示されます。

⑧ **表示されたツールの中から、プリンタードライバーと一緒にインストールしたいアプリケーションを選択し、[次へ]をクリックします。**

[使用許諾条件への同意]ダイアログボックスが表示されます。

⑨ **内容を確認して[同意する]を選択し、[インストール]をクリックします。**

セットアップが始まり、本プリンターのグラフィックとインストールしているプリンタードライバー名が表示されます。
セットアップが完了すると、[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。

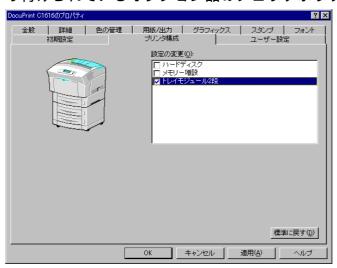
⑩ [通常使うプリンタの設定]から、本プリンターを通常使用するプリンターとして設定する場合は本プリンターを、通常使用するプリンターを変更しない場合は[変更しない]を選択します。

補足　必要に応じて、[追加/更新されたプリンタ]に表示された本プリンターを選択し、[共有の設定]、[プリンタ名の変更]、[プロパティ]、[印刷指示の設定]の設定をします。なお、お使いのOSによって選択できないボタンは、グレイ表示になっています。

⑪ [追加/更新されたプリンタ]に表示された本プリンターを選択し、[プロパティ]をクリックします。
プリンタードライバーの[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

⑫ [プリンタ構成]タブをクリックして、[設定の変更]で、本プリンターに取り付けられているオプション品のチェックボックスをオンにします。

補足　取り付けられているオプション品については、「プリンター設定リスト」を印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法については、「8.4　レポート / リストを印刷する」を参照してください。

次ページに続く

⑬ [OK]をクリックして、[プロパティ]ダイアログボックスを閉じます。

⑭ パラレルケーブルで接続している場合は、[セットアップ完了]ダイアログボックスの[テスト印刷]をクリックし、本プリンターから印刷できるか確認します。

⑮ [完了]をクリックし、表示された[ドライバーインストールツール]ダイアログボックスで[はい]をクリックし、インストールを終了します。

USBケーブルで接続している場合は、「2.1.7 USBポートの設定をする」に進んでください。
パラレルケーブルで接続している場合は、これでインストールは完了です。

2.1.4 プリンタードライバーをインストールする(TCP/IP環境(LPR/LPD)の場合)

TCP/IP環境のプリンターにコンピューターからLPRで印刷するための手順について説明します。
この方法では、お使いのコンピューターと同じサブネットでLPD接続されたプリンターが、自動で検索されます。一覧の中から、機種名を選ぶだけで、プリンタードライバーをインストールできます。
また、複数の機種を選択できるので、検索されたすべてのプリンターの設定を、1回の操作で同時に行うことができます。

補足　本プリンターが自動で検索されるために、プリンター側でIPアドレスなどのアドレスが正しく設定されていること、および[SNMP UDP/IP]プロトコルが起動されていることを確認してください。各アドレスやプロトコルの設定は、プリンター設定リストで確認できます。

インストールする前に

プリンタードライバーをインストールする前に、コンピューター側で、次のことを確認してください。

- Windows 95、Windows 98、Windows Meの場合

  LPRポートを使用して印刷する場合、コンピューター側では弊社製「TCP/IP Direct Print Utility(TCP/IPプロトコル)」を使用します。TCP/IP Direct Print Utilityは、プリンタードライバーと同時にインストールされます。TCP/IP Direct Print Utilityをインストールする前に、コンピューターに「TCP/IPプロトコル」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows 95、Windows 98、Windows Meに付属の説明書を参照してインストールしてください。

- Windows NT 4.0の場合

  コンピューターに「TCP/IP プロトコル」と「Microsoft TCP/IP印刷」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows NT 4.0に付属の説明書を参照してインストールしてください。

- Windows 2000/Windows XPの場合

  ここでは、OS標準のLPRポートを使用します。
  コンピューターに「インターネットプロトコル(TCP/IP)」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows 2000/Windows XPに付属の説明書を参照してインストールしてください。

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバー、およびTCP/IP Direct Print Utility（Windows 95、Windows 98、Windows Meの場合）をインストールする手順は、次のとおりです。

① プリンターの電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れ、Windowsを起動します。
Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XPを使用している場合は、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

③ 同梱されているCD-ROMを、お使いのコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。
CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

補足　Windowsの設定によっては、CentreWare Utilitiesの画面が自動的に表示されません。その場合は、CD-ROM内の「Launcher.exe」を実行してください。

④ [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

⑤ [標準セットアップ]をクリックします。

[プリンタ・複合機の選択]ダイアログボックスが表示されます。同じサブネット内のTCP/IPで接続されたプリンターが検索され、[検索されたプリンタ・複合機]に一覧が表示されます。

⑥ 本プリンターのチェックボックスがオンになっていることと、そのIPアドレスを確認します。このとき、インストールする必要がないプリンターのチェックボックスはオフにします。
確認したら、[次へ]をクリックします。

補足
- 本プリンターの工場出荷時の名前は「FXnnnnnn」(nnnnnn:ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)が設定されています。「プリンター設定リスト」で確認できます。
- 追加するプリンターは、複数選択できます。

[アプリケーションの選択]ダイアログボックスが表示されます。

<本プリンターが検索されなかった場合>
本プリンターが検索されなかった場合は、プリンター側のIPアドレスなどのアドレスの設定が正しいこと、および[SNMP UDP/IP]プロトコルが起動されていることを確認してください。そのあとで、[再検索]をクリックして、検索し直してください。

補足　各アドレスやプロトコルの設定は、プリンター設定リストで確認できます。

次ページに続く

また、プリンターがお使いのコンピューターと異なるサブネットに接続されている場合は、次の手順に従ってください。

① [戻る]を選択し、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスの[カスタムセットアップ]をクリックします。

② [LPR(TCP/IP)プリンタを指定する]を選択し、[次へ]をクリックします。
[LPR(TCP/IP)プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

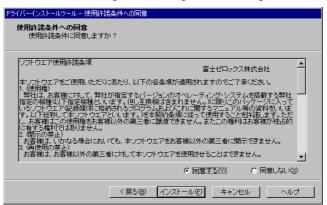
③ [検索範囲]をクリックして表示されるダイアログボックスで、サブネットを指定し、[OK]をクリックします。
指定した範囲で検索し直され、[LPR(TCP/IP)プリンタの指定]ダイアログボックスの一覧に表示されます。

④ 本機を選択し、[次へ]をクリックします。

⑤ [インストールの確認]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックします。
[アプリケーションの選択]ダイアログボックスが表示されるので、手順⑦に進んでください。

⑦ 表示されたツールの中から、プリンタードライバーと一緒にインストールしたいアプリケーションを選択し、[次へ]をクリックします。

[使用許諾条件への同意]ダイアログボックスが表示されます。

8 **内容を確認して[同意する]を選択し、[インストール]をクリックします。**

セットアップが始まり、本プリンターのグラフィックとインストールしているプリンタードライバー名が表示されます。
Windows 95、Windows 98、Windows Meの場合は、TCP/IP Direct Print Utilityもインストールされます。

セットアップが完了すると、[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も、自動で行われます。

補足

「デバイスオプションの取得ができませんでした」とメッセージが表示された場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブで、本プリンターに取り付けられているオプション品の設定をしてください。

[プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。

① **[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします(Windows XPでは、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします)。**

② **追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。**

③ **[プリンタ構成]タブをクリックします。**

2　プリンタードライバーのインストール

次ページに続く

⑨ [通常使うプリンタの設定]から、本プリンターを通常使用するプリンターとして設定する場合は本プリンターを、通常使用するプリンターを変更しない場合は[変更しない]を選択します。

補足 必要に応じて、[追加/更新されたプリンタ]に表示された本プリンターを選択し、[共有の設定]、[プリンタ名の変更]、[プロパティ]、[印刷指示の設定]の設定をします。なお、お使いのOSによって選択できないボタンは、グレイ表示になっています。

⑩ [テスト印刷]をクリックし、本プリンターから印刷できるか確認します。

⑪ [完了]をクリックし、表示された[ドライバーインストールツール]ダイアログボックスで[はい]をクリックし、インストールを終了します。

2.1.5 プリンタードライバーをインストールする(SMB 環境の場合)

ここでは、SMBでトランスポートプロトコルにTCP/IPを使用して印刷するための手順について説明します。

参照 SMBでトランスポートプロトコルにNetBEUIを使用する場合の手順は、同梱されているCD-ROM内のマニュアルを参照してください。

① プリンターの電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れ、Windowsを起動します。
Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XPを使用している場合は、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

③ 同梱されているCD-ROMを、お使いのコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。
CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

補足 Windowsの設定によっては、CentreWare Utilitiesの画面が自動的に表示されません。その場合は、CD-ROM内の「Launcher.exe」を実行してください。

④ [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

⑤ [カスタムセットアップ]をクリックします。

[プリンタ指定方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

⑥ [SMB プリンタを指定する]を選択して、[次へ]をクリックします。

[SMB プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [ホスト名]に本プリンターのホスト名を入力するか、[指定できるプリンタ]から本プリンターを指定し、[次へ]をクリックします。

補足　本プリンターの工場出荷時のホスト名は「FXnnnnnn」（nnnnnn：ネットワークカードに設定されている MAC アドレスの下 6 桁）が設定されています。「プリンター設定リスト」で確認できます。

⑧ 表示された内容を確認し、[はい]をクリックします。

[アプリケーションの選択]ダイアログボックスが表示されます。

⑨ 表示されたツールの中から、プリンタードライバーと一緒にインストールしたいアプリケーションを選択し、[次へ]をクリックします。

[使用許諾条件への同意]ダイアログボックスが表示されます。

⑩ 内容を確認して[同意する]を選択し、[インストール]をクリックします。

セットアップが始まり、本プリンターのグラフィックとインストールしているプリンタードライバー名が表示されます。

次ページに続く

セットアップが完了すると、[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も、自動で行われます。

補足 「デバイスオプションの取得ができませんでした」とメッセージが表示された場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブで、本プリンターに取り付けられているオプション品の設定をしてください。

[プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。

① [スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします(Windows XP では、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックします)。
② 追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
③ [プリンタ構成]タブをクリックします。

2
プリンタードライバーのインストール

⑪ [通常使うプリンタの設定]から、本プリンターを通常使用するプリンターとして設定する場合は本プリンターを、通常使用するプリンターを変更しない場合は[変更しない]を選択します。

補足 必要に応じて、[追加/更新されたプリンタ]に表示された本プリンターを選択し、[共有の設定]、[プリンタ名の変更]、[プロパティ]、[印刷指示の設定]の設定をします。なお、お使いのOSによって選択できないボタンは、グレイ表示になっています。また、プリンター名も異なる場合があります。

⑫ [テスト印刷]をクリックし、本プリンターから印刷できるか確認します。

⑬ [完了]をクリックし、表示された[ドライバーインストールツール]ダイアログボックスで[はい]をクリックし、インストールを終了します。

2.1.6 プリンタードライバーをインストールする(NetWare環境の場合)

NetWare環境で、サーバーを経由して印刷するための手順について説明します。

補足
- ここでは、コンピューターでNetWare環境のクライアント設定が済んでいることを前提にします。
- Windows NT 4.0やWindows 2000、Windows XP上の共有プリンターを使用して印刷する場合も、同様の手順でプリンタードライバーをインストールできます。

① プリンターの電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れます。Windowsを起動し、本プリンター用のオブジェクトを構築したNetWareファイルサーバーにログインします。

③ 同梱されているCD-ROMを、お使いのコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。
CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

補足　Windowsの設定によっては、CentreWare Utilitiesの画面が自動的に表示されません。その場合は、CD-ROM内の「Launcher.exe」を実行してください。

④ [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

⑤　[カスタムセットアップ]をクリックします。

[プリンタ指定方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

⑥　[共有プリンタを指定する]を選択して、[次へ]をクリックします。

[共有プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

⑦　[共有名]に利用するプリントキューのパスを入力するか、[参照]をクリックしてプリントキューを指定し、[次へ]をクリックします。

補足

- プリントキュー名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。
- 共有プリンターを使用する場合は、[共有名]に共有プリンターのパスを指定します。

＜[プリンタの指定]ダイアログボックスが表示された場合＞
本プリンターを認識できなかった場合、[プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。そのときは、IP アドレス、ホスト名、IPX アドレス、または機種名を直接指定してください。

8 表示された内容を確認し、[はい]をクリックします。

[アプリケーションの選択]ダイアログボックスが表示されます。

9 表示されたツールの中から、プリンタードライバーと一緒にインストールしたいアプリケーションを選択し、[次へ]をクリックします。

[使用許諾条件への同意]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

⑩ **内容を確認して[同意する]を選択し、[インストール]をクリックします。**

セットアップが始まり、本プリンターのグラフィックとインストールしているプリンタードライバー名が表示されます。

セットアップが完了すると、[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も、自動で行われます。

補足

「デバイスオプションの取得ができませんでした」とメッセージが表示された場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブで、本プリンターに取り付けられているオプション品の設定をしてください。

[プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。

① **[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします。**

② **追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。**

③ **[プリンタ構成]タブをクリックします。**

2 プリンタードライバーのインストール

⑪ [通常使うプリンタの設定]から、本プリンターを通常使用するプリンターとして設定する場合は本プリンターを、通常使用するプリンターを変更しない場合は[変更しない]を選択します。

補足 必要に応じて、[追加/更新されたプリンタ]に表示された本プリンターを選択し、[共有の設定]、[プリンタ名の変更]、[プロパティ]、[印刷指示の設定]の設定をします。なお、お使いのOSによって選択できないボタンは、グレイ表示になっています。また、プリンター名も異なる場合があります。

⑫ [テスト印刷]をクリックし、本プリンターから印刷できるか確認します。

⑬ [完了]をクリックし、表示された[ドライバーインストールツール]ダイアログボックスで[はい]をクリックし、インストールを終了します。

2.1.7　USBポートの設定をする

コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する場合は、プリンタードライバーのインストールに続けて、次の手順を実行してください。

Windows 2000、Windows XPの場合

① コンピューターの電源が入っていることを確認し、プリンターの電源を切ります。

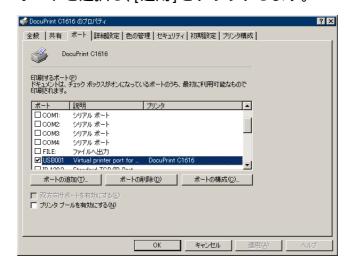
② USBケーブルを接続します。

③ プリンターの電源を入れます。
コンピューターが、自動的に新しいハードウェアを検出し、必要なソフトウェアがインストールされます。これで、USBポートの設定は完了です。

④ 接続を確認します。
[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足　Windows XPでは、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。

⑤ プリンタードライバーのインストールによってDocuPrint C1616のプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

⑥ [詳細]タブの[印刷先のポート]にUSBポートが追加されているので、このポートを選択し、[適用]をクリックします。

7. [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかの確認するダイアログボックスが表示されます。
8. 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。
9. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。
これで、プリンターを使用するための設定は完了です。

Windows 98、Windows Me の場合

ここでは、Windows 98 の例で説明します。

USB Print Utility をインストールする

1. USB ケーブルが接続されている場合は、いったん取り外します。
2. 同梱されている CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
CentreWare Utilities のトップページが表示されます。
3. [CD-ROM 参照] をクリックします。
4. 「Usb98me」フォルダーを開き、[Setup.exe]アイコンをダブルクリックします。

5. [日本語]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

USB Print Utility のインストーラーが起動されます。

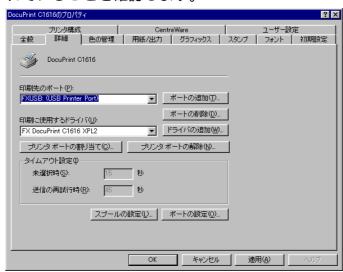
6. [次へ]をクリックします。

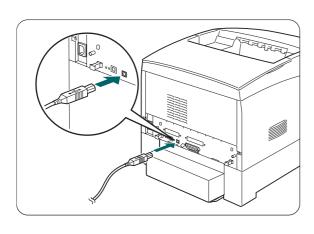
次ページに続く

⑦ [はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択して、[完了]をクリックします。

⑧ コンピューターが起動したら、Windows 98を起動し、[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

⑨ プリンタードライバーのインストールによってDocuPrint C1616のプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

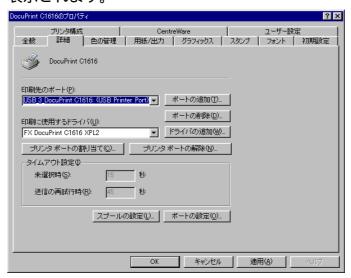
⑩ [詳細]タブの[印刷先のポート]に[FXUSB:(USB Printer Port)]が追加されていることを確認します。

⑪ [OK]をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

USB ケーブルを接続する

1. プリンターの電源が切れていることを確認します。
2. プリンター本体の背面にある USB インターフェイスコネクターに USB ケーブルを接続します。
3. コンピューターの USB インターフェイスコネクターに、USB ケーブルを接続します。

USB ポートを設定する

1. プリンターの電源を入れます。
   コンピューターが、自動的に新しいハードウェアを検出し、必要なソフトウェアがインストールされます。
2. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。
3. DocuPrint C1616 のプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
   [プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

④ [詳細]タブの[印刷先のポート]に[FXUSB_x_DocuPrint C1616:(USB Printer Port)]が追加されています。このポートを選択してください。
[FXUSB_x_・・・]の[x]には、使用している環境によって、0～FFの値が表示されます。

⑤ 接続を確認するために、テストページを印刷します。
[適用]をいったんクリックして設定を確定してから、[全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑥ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

⑦ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。
これで、プリンターを使用するための設定は完了です。

2.1.8 プリンタードライバーのアンインストールについて

Windows用のプリンタードライバーのアンインストールは、同梱されているCD-ROM内のプリンタードライバーアンインストールツールで行うことができます。CD-ROMをコンピューターのドライブにセットし、表示される画面で[快適支援ツール]タブをクリックして[プリンタードライバーのアンインストールツール]を選択してください。詳しくは、CD-ROM内のマニュアルを参照してください。

TCP/IP Direct Print Utilityのアンインストールについて

Windows 95、Windows 98、Windows MeにインストールしたTCP/IP Direct Print Utilityを削除する場合は、同梱されているCD-ROM内の製品情報からTCP/IP Direct Print Utilityの「readme.txt」を参照して、削除してください。

USB Print Utilityのアンインストールについて

Windows 98、Windows MeにインストールしたUSB Print Utilityを削除する場合は、同梱されているCD-ROMをドライブにセットし、[CD-ROM参照]ボタンをクリックします。表示された画面から、「Usb98me」フォルダーを開き、その中にある「readme.txt」を参照して、削除してください。

2.1.9 最新プリンタードライバーの入手方法

最新プリンタードライバーは、インターネットの弊社のホームページで提供しています。ダウンロードしてご利用ください。
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。
Windows用最新プリンタードライバーの入手方法は、次のとおりです。

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。

   補足　Windows XPでは、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。

2. 本プリンターのプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
   [プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

2

プリンタードライバーのインストール

③ [用紙 / 出力]タブをクリックします。

④ [Fuji Xerox ホームページ]をクリックします。

ブラウザーが起動して、ホームページが表示されます。

⑤ 指示に従って、該当するプリンタードライバーをダウンロードします。

⑥ [OK]をクリックして、[プロパティ]ダイアログボックスを閉じます。

補足

- 同梱の CD-ROM を使って弊社のホームページを参照し、最新プリンタードライバーのダウンロードをすることもできます。[ホームページ]をクリックすると、ブラウザーが起動してホームページが表示されます。指示に従って、プリンタードライバーをダウンロードしてください。
- 富士ゼロックス株式会社のホームページのアドレス(URL)は、次のとおりです。

  http://www.fujixerox.co.jp/
- 通信費用はお客様の負担になりますのでご了承ください。
- CentreWareネットワークサービスのドライバーインストールツールを使用すると、弊社ホームページからダウンロードできるプリンタードライバーがお使いのプリンタードライバーより新しい場合、新しいプリンタードライバーを自動でダウンロードできます。更新方法の詳細については、CD-ROM 内のマニュアルを参照してください。

2.2 プリンタードライバーをインストールする(Macintosh)

Macintosh用プリンタードライバーには、USBケーブルで接続されたプリンター用と、ネットワーク(EtherTalk環境)に接続されたプリンター用の2種類があり、両方のプリンタードライバーが一度にインストールされます。
プリンタードライバーは、次の条件を満たしたMacintoshにインストールできます。

- USBケーブルで接続されたプリンターに印刷する場合は、MacOS 8.6～9.2.2で、USBインターフェイスを標準搭載していること（ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。）
- ネットワークに接続されたプリンターに印刷する場合は、MacOS 8.1～9.2.2を搭載していること
- EtherTalkのクライアント設定が済んでいること

参照 EtherTalkのクライアント設定の詳細については、Macintoshに付属の説明書を参照してください。

注記 本プリンターを使用するときは、システム上でApple QuickDraw GXを動作させておくことはできません。

2.2.1 プリンタードライバーをインストールする

Macintoshにプリンタードライバーをインストール手順、およびプリンターの設定を行う手順は、次のとおりです。

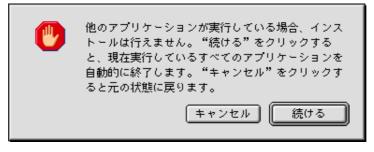
プリンタードライバーをインストールする

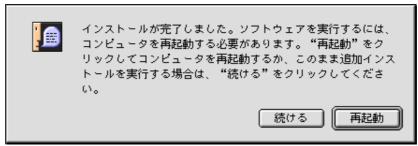
1. ウイルスチェックソフトウェアがインストールされている場合は、アンインストールするか、オフにします。
2. 同梱されているCD-ROMをお使いのコンピューターのCD-ROMドライブにセットします。
   CD-ROMアイコンがデスクトップ上に表示されます。
3. 表示されたCD-ROMアイコンをダブルクリックします。
4. [Printer Driver]フォルダー、[C1616]フォルダーの順に開き、インストーラーアイコンをダブルクリックします。
5. [ライセンス]ダイアログボックスが表示されたら、[同意]をクリックします。

2 プリンタードライバーのインストール

次ページに続く

⑥　[インストール]をクリックします。

⑦　[続ける]をクリックします。

インストールが始まります。

⑧　インストールが完了すると、次のダイアログボックスが表示されます。
[再起動]をクリックします。

プリンターを設定する

正しくインストールできたかどうかを確認します。また、プリンターにオプション品を取り付けている場合は、プリンターの構成を変更します。

① コンピューターが起動したら､アップルメニューから[セレクタ]をクリックします。
[セレクタ]ウィンドウが表示されます。

② [セレクタ]ウィンドウ左上のボックスから､使用するプリンターのアイコンをクリックします。

< USB ケーブルで接続している場合>
[DPC1616(USB)]アイコンをクリックし、手順⑤に進みます。

次ページに続く

＜EtherTalk環境で使用している場合＞
[DPC1616]アイコンをクリックします。ゾーンを設定しているときは、[AppleTalkゾーン]でプリンターのゾーンをクリックします。

補足　ゾーンを設定していないネットワーク環境では、[AppleTalkゾーン]は表示されません。

[プリンタの選択]に、ゾーン内のプリンターが表示されます。

③ [プリンタの選択]から、設定するプリンターをクリックします。

④ 必要に応じて、[バックグラウンドプリント]の設定を変更します。

注記 [バックグラウンドプリント]を[切]にした場合、オプションのハードディスクを取り付けていないときはソート機能が使用できなくなります。

⑤ オプション品の設定をする場合は、[設定]をクリックします。
[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。

⑥ プリンターの構成に応じて各項目を選択し、[OK]をクリックします。
設定例：トレイモジュール(2段)を取り付けた場合

⑦ [セレクタ]ウィンドウを閉じます。

2.2.2 最新プリンタードライバーの入手方法

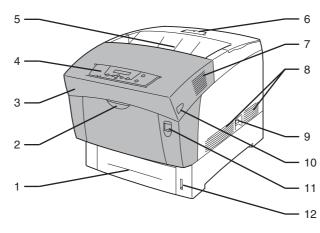
最新プリンタードライバーは、インターネットの弊社のホームページで提供しています。ダウンロードしてご利用ください。
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。
富士ゼロックスのホームページのアドレス(URL)は、次のとおりです。

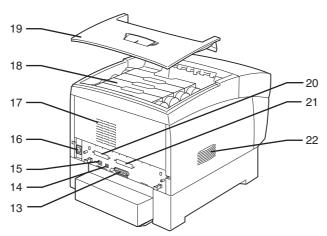
http://www.fujixerox.co.jp/

3 プリンターの基本操作

各部の名称と働き

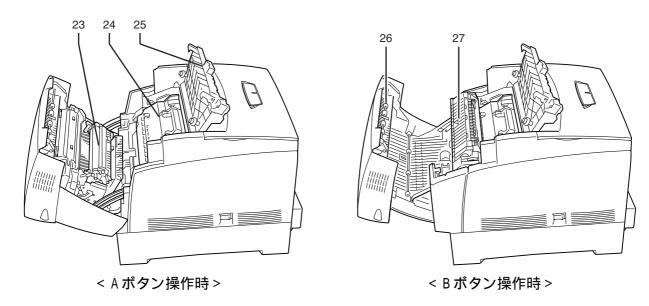
プリンター各部の名称と働きは、次のとおりです。

前面の図

No.	名称	説　明
1	用紙トレイ	用紙をセットします。
2	手差しトレイ	手差し印刷時に、開いて使用します。はがきや封筒などは、このトレイを使用します。
3	フロントカバー	プリンター正面のカバーです。上の図では、色を付けて示しています。詰まった用紙を取り除いたり、ドラムカートリッジや転写ロールカートリッジを交換したりするときに開きます。
4	操作パネル	操作に必要なボタンとディスプレイがあります。
5	排出トレイ	印刷された用紙が、おもて面を下に排出されます。
6	排紙ストッパー	印刷された用紙がプリンターからすべり落ちるのを防ぐときに、起こして使用します。
7	排気口	プリンター内部の過熱を防ぐため、熱を放出します。設置時には排気口をふさがないようにしてください。
8	吸気口	プリンター内部の過熱を防ぐため、プリンター外部の空気を吸い込みます。設置時には吸気口をふさがないようにしてください。
9	電源スイッチ	電源を入/切にするスイッチです。[|]側に押すと電源が入り、[O]側に押すと電源が切れます。
10	B ボタン	フロントカバーの上部を開くときに押します。
11	A ボタン	フロントカバー全体を開くときに、上に押し上げます。
12	用紙残量メーター	用紙トレイの用紙残量の目安が表示されます。

背面の図

No.	名称	説　明
13	パラレルインターフェイスコネクター	ローカルプリンターで使用する場合、パラレルケーブルを差し込みます。
14	USBインターフェイスコネクター	ローカルプリンターで使用する場合、USBケーブルを差し込みます。
15	イーサネットインターフェイスコネクター	ネットワークプリンターで使用する場合、イーサネットケーブルを差し込みます。
16	電源コードコネクター	電源コードを差し込みます。
17	排気口	プリンター内部の過熱を防ぐため、熱を放出します。設置時には排気口をふさがないようにしてください。
18	トナーカートリッジ	ブラック、イエロー、マゼンタ、シアンの4色のトナーが収容されています。
19	上部カバー(フェイスダウントレイ)	プリンター上部のカバーです。トナーカートリッジを交換するときに外します。このカバーはフェイスダウントレイを兼ねています。フェイスダウントレイには、印刷された用紙が、おもて面を下に排出されます。 通常は取り付けたままの状態で使用してください。
20	オプション増設用スロット(ネットワーク拡張カード専用)	オプションのネットワーク拡張カードを取り付けるとき、このスロットに取り付けます。
21	オプション増設用スロット(ハードディスク専用)	オプションのハードディスクを取り付けるとき、このスロットに取り付けます。
22	吸気口	プリンター内部の過熱を防ぐため、プリンター外部の空気を吸い込みます。設置時には吸気口をふさがないようにしてください。

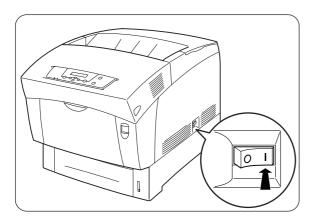
3
プリンターの基本操作

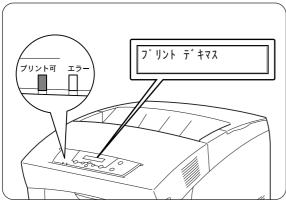
内部の図

＜Aボタン操作時＞　＜Bボタン操作時＞

No.	名称	説　明
23	転写ロールカートリッジ	ドラム面に作られた像を用紙に転写します。また、使用済みのトナーを回収します。
24	ドラムカートリッジ	感光体、現像機、中間転写ロールで構成されています。この感光体面に電荷を与えて、像をつくります。
25	排出部カバー	用紙排出部のカバーです。ドラムカートリッジを交換するときに開きます。
26	用紙反転部	両面印刷時に、おもて面を印刷し終えた用紙がここで反転されます。
27	フューザーカートリッジ	用紙にトナーを定着させます。 プリンター使用時には高温になっています。手を触れないように注意してください。

電源を入れる / 切る

3.2.1 電源を入れる

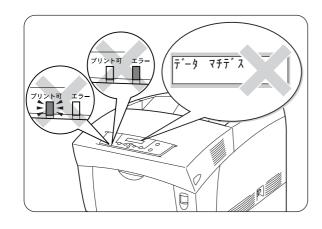
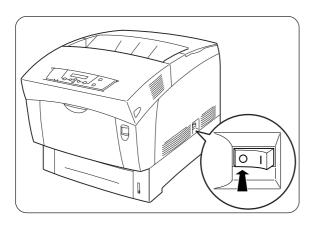
手順は次のとおりです。

① プリンター本体右側面にある電源スイッチの[|]側を押します。
これで、電源が入ります。

補足 プリンターを設置して最初に電源を入れたとき、プリンター内部のモーターが1～2分間動作します。

② 操作パネルのディスプレイに､「シンダンシテイマス」と表示されます。この表示が「オマチクダサイ」から「プリント　デキマス」に変わり､プリント可ランプが点灯することを確認します。

補足 ディスプレイに「オマチクダサイ」と表示されているときは､印刷準備中です。この間は印刷できません。

注記 ディスプレイにエラーメッセージが表示された場合は､「6.7 操作パネルにエラーメッセージが表示されたときには」を参照して対処してください。

3.2.2 電源を切る

手順は次のとおりです。

① 操作パネルのディスプレイに、「プリント デキマス」と表示されていることを確認します。

注記 次の場合は、電源を切らないでください。

- 操作パネルのディスプレイに「データ マチデス」と表示されている
- プリント可ランプが点滅している
- エラーランプが点灯している

② プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押します。
これで、電源が切れます。

コンピューターから印刷する

コンピューターから印刷する手順をOS別に説明します。

注記 プリンターにオプション品を取り付けている場合は、プリンタードライバーでオプション品の設定がされていないと、使用できない機能があります。確認および設定方法については、「3.6 オプション品の構成を変更する」を参照してください。

3.3.1 Windows® の場合

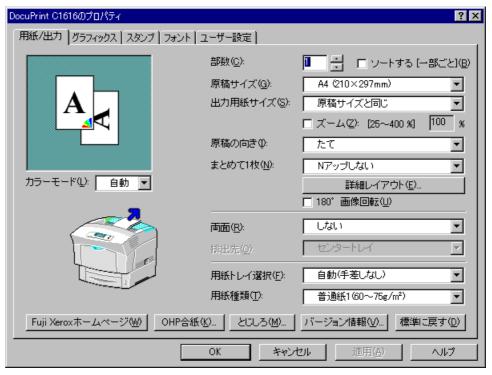
アプリケーションから印刷する

ほとんどのアプリケーションソフトでは、[印刷(プリント)]コマンドを選択するだけで、プリンターに印刷できます。
Windows 98 の Microsoft® Word 97 から印刷する例で説明します。

補足 ダイアログボックスの表示方法や内容は、使用しているコンピューターのOS(オペレーティングシステム)やアプリケーションソフトによって異なります。各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。

1. [ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。
   [印刷]ダイアログボックスが表示されます。

② ［プリンタ名］を本プリンターに設定し、［プロパティ］をクリックします。

③ 必要に応じて各タブをクリックし、項目を設定します。

参照

- 各タブの項目についての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。
- ［グラフィックス］タブでは、画像の種類や目的に合わせて、画像や色を調整できます。カラー印刷については、同梱されているCD-ROM内の『カラー印刷してみよう』を参考にしてください。

④ **設定ができたら、[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。**
[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

⑤ **[印刷範囲]を設定し、[OK]をクリックします。**
これで印刷データがプリンターに送信されます。

注記 印刷された用紙を排出トレイから取り出すとき、上部カバーが外れやすいので注意してください。

参照 印刷を中止したいときは、「3.5　印刷を中止する」を参照してください。

印刷機能の初期値を変更するには

印刷機能の初期値とは、アプリケーションソフトの[印刷]ダイアログボックスからプリンタードライバーのプロパティ画面を表示させたときにあらかじめ設定されている値です。印刷時に、通常設定を変更する項目は、あらかじめ初期値を変更しておくと、印刷するたびに変更する手間が省けます。
初期値を変更する手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

補足 ダイアログボックスの表示方法や内容は、使用しているコンピューターのOS（オペレーティングシステム）によって異なります。手順中の補足、または各OSの説明書を参照してください。

① **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。**
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

② **本プリンターのプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。**
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

補足
- Windows 95、Windows Meの場合は、Windows 98と同様の手順で[プロパティ]ダイアログボックスを表示します。
- Windows NT 4.0の場合は、[ファイル]メニューから[ドキュメントの既定値]をクリックして、表示された画面で設定します。
- Windows 2000/Windows XPの場合は、[ファイル]メニューから[印刷設定]をクリックして、表示された画面で設定します。

③ 必要に応じて各タブをクリックし、項目を設定します。

参照 各タブの項目についての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4 オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

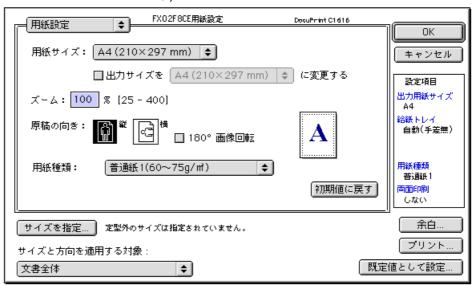
④ 設定ができたら、[プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。
これでプリンタードライバーの印刷機能の初期値が変更されます。

3.3.2 Macintosh® の場合

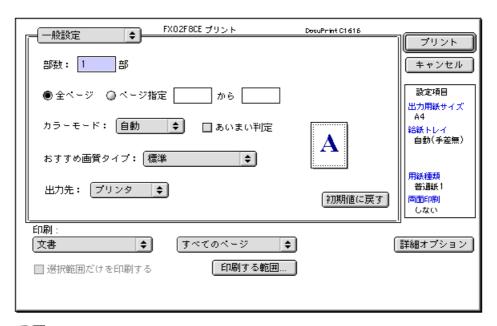
ここでは、Microsoft Office Word 98 から印刷する例で説明します。

補足　ダイアログボックスの表示方法や内容は、使用しているアプリケーションソフトによって異なります。各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。

① [ファイル]メニューから[用紙設定]をクリックします。
[用紙設定]ダイアログボックスが表示されます。

② [用紙設定]横の ⬍ をクリックし、表示される一覧から設定する項目を選択します。
表示される各ダイアログボックスで、必要に応じて各項目を設定し、[OK]をクリックします。(下記のダイアログボックスは、Microsoft Office Word の場合の画面です。)

③ [ファイル]メニューから[プリント]をクリックします。
[一般設定]ダイアログボックスが表示されます。

次ページに続く

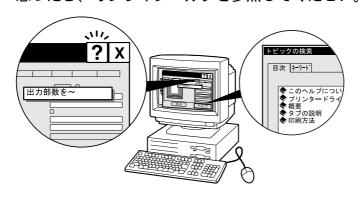
④ [一般設定]横の ⬍ をクリックし、表示される一覧から設定する項目を選択します。
表示される各ダイアログボックスで、必要に応じて各項目を設定します。

参照 ・各ダイアログボックスの項目についての詳細は、バルーンヘルプを参照してください。また、バルーンヘルプの使用方法については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

・[一般設定]や[画質調整]ダイアログボックスでは、画像の種類や目的に合わせて、画像や色を調整できます。カラー印刷については、同梱されているCD-ROM内の『カラー印刷してみよう』を参考にしてください。

⑤ 設定ができたら、[プリント]をクリックします。
これで印刷データがプリンターに送信されます。

参照 印刷を中止したいときは、「3.5　印刷を中止する」を参照してください。

オンラインヘルプを活用する

本プリンターのプリンタードライバーでは、オンラインヘルプを提供しています。アプリケーションから印刷を指示するときに、プリンタードライバーの項目について知りたい、印刷方法を確認したい、トラブルについて知りたいと思ったら、オンラインヘルプを参照してください。

3.4.1 Windowsのオンラインヘルプを参照する

オンラインヘルプでは、こんなことを説明しています

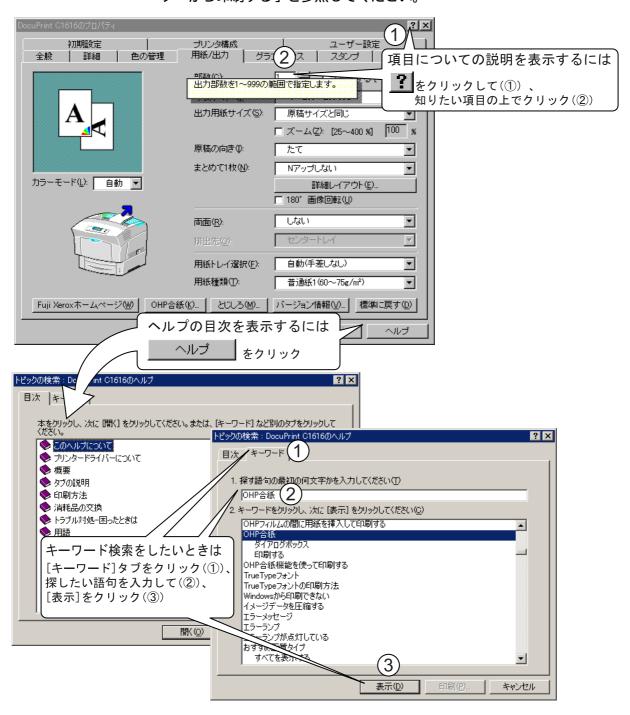
次に、Windowsのプリンタードライバーで提供しているオンラインヘルプの目次を示します。

- このヘルプについて
  - ヘルプの使い方
  - ヘルプの表記について
  - 印刷方法に記述されている操作手順について
- プリンタードライバーについて
  - 最新版プリンタードライバーの入手方法
  - 商標・略称について
  - プリンタードライバーについての補足
  - プリンタードライバーのバージョンを確認する方法
- 概要
  - 本機の特長
  - プリンタードライバーの概要
- タブの説明
  - [用紙 / 出力]タブ
  - [グラフィックス]タブ
  - [スタンプ]タブ
  - [フォント]タブ
  - [初期設定]タブ
  - [プリンタ構成]タブ
  - [ユーザー設定]タブ

- 印刷方法
  - 特殊紙に印刷する
    - はがきに印刷する
    - 封筒に印刷する
    - 専用光沢紙に印刷する
    - OHP フィルムに印刷する
    - OHP 合紙機能を使って印刷する(OHP フィルムの間に用紙を挿入する)
  - 両面印刷する
    - はがきなど、特殊紙の両面に印刷する
    - 普通紙の両面に印刷する
  - グラフィックスの調整をして印刷する
    - ICC プロファイルを指定する
    - 色温度を設定する
    - カラーバランスを調整して、カラーで印刷する
    - 白黒で、明度、コントラストを調整して印刷する
  - よく使う印刷設定を登録する
    - 印刷設定を登録する
    - 登録した印刷設定を用いて印刷する
  - 「社外秘」など、文字をバックに印刷する(スタンプ)
    - スタンプ文字列を付けて印刷する
  - ソートする / 複数部数を印刷する
    - 複数部数を印刷する
    - ソートする
  - こんなときには
    - 画像繰り返しの機能を使って印刷する
    - 複数ページを 1 枚にまとめて印刷する(N アップ)
    - 拡大連写の機能を使って印刷する
    - 小冊子作成の機能を使って印刷する
    - 原稿と異なるサイズの用紙に印刷する
    - 定形外サイズの用紙に印刷する
    - 印刷データの転送時間を短縮する
    - [設定できない項目の解消]ダイアログボックスが表示されたら
    - バナーシートを付けて印刷する
- 消耗品の交換
  - トナーカートリッジ、ドラムカートリッジの交換について
- トラブル対処 - 困ったときは
  - 印刷できない
  - 印字品質が悪い
  - 紙づまり
  - ネットワーク関連のトラブル
  - エラーメッセージが表示されたときには
  - 問題が解決しなかったときには
- 用語

オンラインヘルプを参照するには

[プロパティ]ダイアログボックスを表示し、説明を表示させたい項目が含まれているタブを選択します。
ここでは、Windows 98の[用紙/出力]タブの例で説明します。

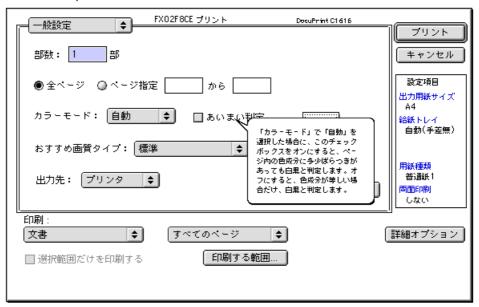
参照 [プロパティ]ダイアログボックスの表示方法については、「3.3　コンピューターから印刷する」を参照してください。

3.4.2 Macintoshのバルーンヘルプを参照する

Macintoshのプリンタードライバーでは、バルーンヘルプを参照できます。
バルーンヘルプでは、各項目の機能が確認できます。
バルーンヘルプを参照するには、機能を知りたい項目が含まれているダイアログボックスを表示します。
ここでは、[一般設定]ダイアログボックスの例で説明します。

参照 ダイアログボックスの表示方法については、「3.3　コンピューターから印刷する」を参照してください。

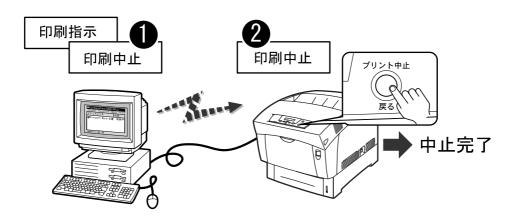
1. メニューバーの[ヘルプ]メニューから、[バルーン表示]をクリックします。

2. 知りたい項目の上にカーソルを置きます。項目についての説明が表示されます。(下記のダイアログボックスは、Microsoft Office Wordの場合の画面です。)

補足 ヘルプが必要なくなったときは、メニューバーの[ヘルプ]メニューから、[バルーンを隠す]をクリックしてください。

印刷を中止する

印刷を中止する方法は、Windows と Macintosh とで異なります。

3.5.1 Windows の場合

Windowsで印刷を中止する場合、まずコンピューター側で印刷を取り消し、次にプリンターの操作パネルで印刷を中止します。

コンピューター側で取り消す

① **[スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。**
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

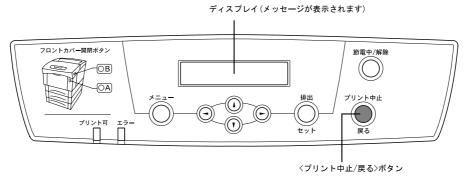
② **本プリンターのプリンターアイコンをダブルクリックします。**
プリンターウィンドウが表示されます。

③ **中止したいドキュメントをクリックし、キーボードの DELETE キーを押します。**

続けて、「操作パネルで印刷を中止する」に進みます。

3 プリンターの基本操作

操作パネルで印刷を中止する

コンピューター側で印刷指示を取り消したあと、この操作をするとプリンターで処理中のデータの印刷を中止できます。ただし、印刷中のページは印刷されます。印刷を中止するには、操作パネルの次のボタンを使用します。

参照 操作パネルの操作方法についての詳細は、「5.2　メニュー画面の基本操作」を参照してください。

(プリンターが処理中の状態)

1. <ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る>ボタンを 1 回押します。印刷の中止の処理が行われます。

ﾁｭｳｼ ｼﾃｲﾏｽ

中止の処理が終了すると、プリント画面に戻ります。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ

(プリント画面(プリンターが印刷できる状態))

3.5.2 Macintosh の場合

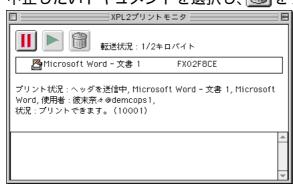
Macintosh とプリンターを EtherTalk 環境で使用している場合と、USB ケーブルで接続している場合とに分けて説明します。

EtherTalk 環境で使用している場合

Macintosh 側の XPL2 プリントモニターで印刷中止を指示すれば、すぐに印刷を中止できます。XPL2 プリントモニターは、プリンタードライバーをインストールすると、デスクトップ上にインストールされます。

XPL2 プリントモニターは、[セレクタ]ウィンドウで、[バックグラウンドプリント]を[入]に設定していると、アプリケーションから印刷を指示したとき、自動的に起動されます。
XPL2 プリントモニターで印刷を取り消す手順は、次のとおりです。

① アプリケーションを XPL2 プリントモニターに切り替えます。

② 中止したいドキュメントを選択し、をクリックします。

USB ケーブルで接続している場合

Macintosh とプリンターを USB ケーブルで接続している場合の印刷の中止方法は、次のとおりです。

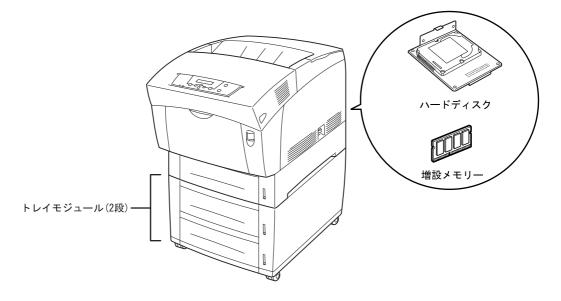
① プリンターの操作パネルで印刷中止を指示します。

参照 操作パネルで印刷を中止する方法については、「3.5.1 Windows の場合」の「操作パネルで印刷を中止する」を参照してください。

② Macintosh 側で、上記「EtherTalk 環境で使用している場合」の①②の手順で印刷中止を指示します。

3.6 オプション品の構成を変更する

プリンターを設置したあとで次のオプション品を追加した場合は、プリンタードライバーでプリンターの構成を変更する必要があります。

- **ハードディスク**
- **増設メモリー**
- **トレイモジュール(2 段)**

参照 **各オプション品をプリンター本体に取り付ける手順については、オプションに付属の説明書、または『セットアップガイド』を参照してください。ここでは、プリンター本体への取り付けは完了していることを前提に説明します。**

3.6.1 Windows の場合

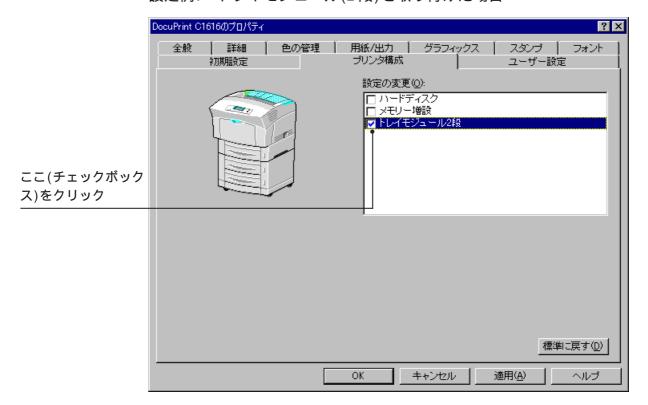
手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98 の例で説明します。

① [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足 Windows XP では、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックします。

② 本プリンターのプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [プリンタ構成]タブをクリックします。

④ 追加したオプションを選択して、[OK]をクリックします。
設定例：　トレイモジュール(2 段)を取り付けた場合

3.6.2 Macintosh の場合

手順は次のとおりです。

① **アップルメニューから[セレクタ]を選択します。**
[セレクタ]ウィンドウが表示されます。

② **[セレクタ]ウィンドウ左上のボックスから、使用するプリンターのアイコンをクリックします。**
< USB ケーブルで接続している場合>
[DPC1616(USB)]アイコンをクリックし、手順③に進みます。

< EtherTalk 環境で使用している場合>
[DPC1616]アイコンをクリックします。ゾーンを設定しているときは、[AppleTalk ゾーン]でプリンターのゾーンをクリックします。

補足　ゾーンを設定していないネットワーク環境では、[AppleTalk ゾーン]は表示されません。

③ **[プリンタの選択]から、設定するプリンターを選択し、[設定]をクリックします。**

次ページに続く

④ [プリンタの設定]ダイアログボックスで、追加したオプションを選択し、[OK]をクリックします。

設定例：　トレイモジュール(2段)を取り付けた場合

⑤ [セレクタ]ウィンドウを閉じます。

はがきや封筒、OHP フィルム、不定形(長尺)サイズの用紙に印刷する

はがきや封筒に印刷する場合、セットの仕方を間違えると印刷する面や印字方向が逆になってしまいます。
また、OHP フィルムなどの特殊紙に印刷するには、アプリケーションソフトから印刷を指示するとき、プリンタードライバーで用紙の種類や画質を設定する必要があります。

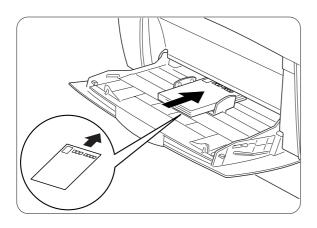
補足 Windowsから、特殊紙にたびたび印刷する場合は、プリンタードライバーの[ユーザー設定]タブで設定を登録しておくことをお勧めします。一度登録をすれば、印刷するたびに面倒な設定をする必要がありません。[ユーザー設定]タブについては、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

3.7.1 はがきに印刷する

はがきに印刷するときは、手差しトレイにセットします。
はがきの両面に印刷するときは、宛名面をあとに印刷してください。宛名面を先に印刷すると、うら面に印刷するイラストによっては、印刷がにじんだようになることがあります。

注記
- すでにおもて面に印刷されているはがきのうら面に印刷するとき、少しでも、はがきが反っていると紙づまりの原因になることがあります。手で平らな状態に戻してから、はがきをセットしてください。
- かもめーるなど多色刷りのはがきには印刷しないでください。

たとえば、はがきのうら面にイラストを印刷する場合の手順は、次のとおりです。

例：

と印刷する場合

① 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせます。

② 印刷する面を下に、郵便番号枠が奥側になるようにセットします。

③ はがきが正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示します。このとき、次の「プリンタードライバーの設定(はがきに印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定(はがきに印刷する場合)

• Windows での設定

タブ	項目	値
用紙 / 出力	出力用紙サイズ	[はがき]、または[原稿サイズと同じ](原稿サイズが[はがき]の場合)
	用紙トレイ選択	[手差し]
	両面	[しない]
	用紙種類	[はがき]

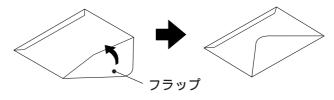
• Macintosh での設定

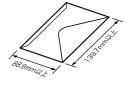
ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	出力サイズ	[はがき]、または出力サイズを変更しない(用紙サイズが[はがき]の場合)
	用紙種類	[はがき]
プリンタ設定	用紙トレイ選択	[手差し]
	両面印刷	[しない]

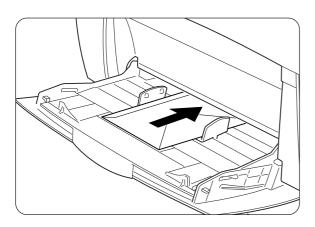
補足　プリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。
また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

3.7.2　封筒に印刷する

封筒に印刷するときは、手差しトレイにセットします。
封筒は、次のサイズのものが使用できます。必ずフラップを閉じ、洋形2号、3号、4号の封筒はフラップ部分が右側になるようにセット、洋長形3号の封筒はフラップが奥側になるようにセットします。

- 洋形2号(162 × 114㎜)
- 洋形3号(148 × 98㎜)
- 洋形4号(235 × 105㎜)
- 洋長形3号(235 × 120㎜)

注記

- 封筒は、のりづけ部分にテープが付いていないものを使用してください。あらかじめのりづけされている封筒は、のりづけ部分の状態によっては印刷できないことがあります。
- 封筒は、図のように幅が88.9㎜以上で長さが139.7㎜以上のものを使用してください。
- 封筒の種類によっては、紙にシワがよったり印字品質が悪くなる場合もあります。

たとえば、封筒にあて名を印刷する場合の手順は、次のとおりです。

例：

と印刷する場合

1. 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせます。
2. 印刷する面(郵便番号枠がある面)を下にして、フラップを閉じ、フラップ部分が右側になるようにセットします。

   注記　洋長形3号の封筒はフラップが奥側になるようにセットします。

3. 封筒が正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示します。このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定(封筒に印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定(封筒に印刷する場合)

• Windows での設定

タブ	項目	値
用紙 / 出力	出力用紙サイズ	[洋形 x 号]、[洋長形 3 号]または[原稿サイズと同じ](原稿サイズが[洋形 x 号]または[洋長形 3 号]の場合)
	180 ° 画像回転	オフ (フラップを左側にセットした場合は、オンにしてください。)
	用紙トレイ選択	[手差し]
	両面	[しない]
	用紙種類	[封筒]

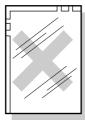
• Macintosh での設定

ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	出力サイズ	[洋形x号]、[洋長形3号]または出力サイズを変更しない(用紙サイズが[洋形 x 号]または[洋長形 3 号]の場合)
	180 ° 画像回転	オフ (フラップを左側にセットした場合は、オンにしてください。)
	用紙種類	[封筒]
	両面印刷	[しない]
プリンタ設定	用紙トレイ選択	[手差し]

補足　プリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

3.7.3 OHP フィルムに印刷する

OHP フィルムに印刷するときは、手差しトレイにセットします。
本プリンターでは、弊社の OHP フィルム(XEROX FILM <枠なし>)を使用して、カラーで OHP フィルムに印刷できます。

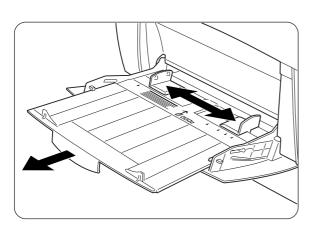
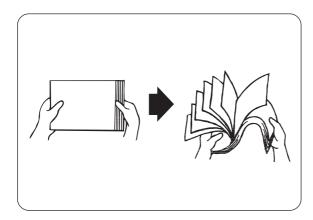
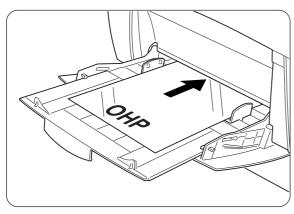
注記 FUJI XEROXフルカラーOHPフィルムなど、白い枠付きのOHPフィルムは使用できません。
適切でないOHPフィルムを使用すると、プリンターの故障の原因になります。

フルカラー用
OHPフィルム

白い枠付きの OHP フィルムは、
使えません。

注記 排出されたOHPフィルムが排出トレイに多数重なると、静電気が発生し、紙づまりになることがあります。排出されるたびに、取り除いてください。

OHP フィルムに印刷する手順は、次のとおりです。

1 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせます。

次ページに続く

② OHP フィルムを、少量ずつよくさばきます。

③ OHPフィルムを、差し込み口に軽くあたるまで入れます。

注記 FUJI XEROX フルカラー用 OHP フィルムなど、白い枠付きの OHP フィルムは、紙づまりやフューザーカートリッジ(ヒーター部)の故障の原因になります。使用しないでください。

④ OHPフィルムが正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示します。
このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定(OHPフィルムに印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定(OHP フィルムに印刷する場合)

- Windows での設定

タブ	項目	値
用紙 / 出力	出力用紙サイズ	[A4]、または[原稿サイズと同じ](原稿サイズが[A4]の場合)
	用紙トレイ選択	[手差し]
	両面	[しない]
	用紙種類	[OHP フィルム]
グラフィックス	おすすめ画質タイプ	[OHP 向き]

- Macintosh での設定

ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	出力サイズ	[A4]、または出力サイズを変更しない(用紙サイズが[A4]の場合)
	用紙種類	[OHP フィルム]
一般設定	おすすめ画質タイプ	[OHP 向き]
プリンタ設定	両面印刷	[しない]
	用紙トレイ選択	[手差し]

補足　OHP フィルムに印刷する場合は、OHP フィルムと OHP フィルムの間に合紙を差し込んで印刷することもできます。合紙を差し込む設定、およびプリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。
また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

3 プリンターの基本操作

3.7.4　不定形(長尺)サイズの用紙に印刷する

本プリンターでは、手差しトレイを使って、不定形サイズの用紙や、リーガル縦(355.6㎜)を超える長さの用紙(長尺サイズ)に印刷することができます。
本プリンターで、使用できる用紙のサイズは、次のとおりです。

- 片面印刷時：幅 90 ～ 216㎜、長さ 139.7 ～ 900.0㎜
- 両面印刷時：幅 90 ～ 216㎜、長さ 139.7 ～ 355.6㎜

注記　横長の用紙は使用できません。用紙が縦長になる方向にセットしてください。

また、不定形(長尺)サイズの用紙を使用する場合は、ユーザー定義サイズに用紙のサイズを設定する必要があります。

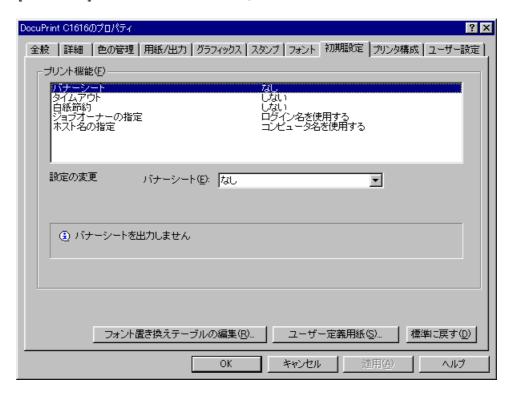
ユーザー定義サイズを設定する

Macintoshの場合は、アプリケーションソフトから印刷を指示する手順の中で、ユーザー定義サイズの設定をすることができます。次の「印刷の仕方」に進んでください。
Windowsの場合は、アプリケーションソフトから印刷を指示する前に、次の手順に従って、ユーザー定義サイズを設定しておく必要があります。ここでは、Windows 98 の例で説明します。

1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。

   補足　Windows XP では、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックします。

2. 本プリンターのプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
   [プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [初期設定]タブをクリックします。

④ [ユーザー定義用紙]をクリックします。
[ユーザー定義用紙]ダイアログボックスが表示されます。

⑤ ユーザー定義 1 ～ 5 のいずれかに、使用する用紙のサイズを設定します。

3
プリンターの基本操作

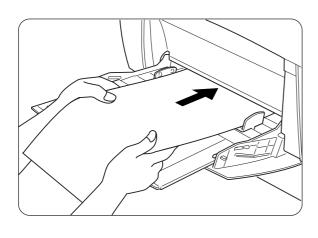
次ページに続く

参照 [ユーザー定義用紙]ダイアログボックスでの設定の詳細は、オンラインヘルプを参照してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4 オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

6. 設定ができたら、[ユーザー定義用紙]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

7. [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。
これでユーザー定義の用紙サイズが設定されます。

印刷の仕方

不定形(長尺)サイズの用紙に印刷する手順は、次のとおりです。

1. 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの幅に合わせます。

2. 用紙を、印刷する面を下にして差し込み口に軽くあたるまで入れます。

3. 用紙が正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示します。このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定(不定形や長尺サイズの用紙に印刷する場合)」に示す項目を設定してください。

注記 長尺サイズの用紙をセットした場合は、印刷を指示したあとで、用紙が正しく送られるように手で支えてください。

プリンタードライバーの設定(不定形または長尺サイズの用紙に印刷する場合)

- Windows での設定

タブ	項目	値
用紙 / 出力	出力用紙サイズ	[ユーザー定義 1]～[ユーザー定義 5]のいずれか ([初期設定]タブの[ユーザー定義設定]ダイアログボックスで、設定した用紙のサイズ)
	用紙トレイ選択	[手差し]

- Macintosh での設定

ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙サイズ	[ユーザー定義] ([ユーザー定義用紙]ダイアログボックスで、使用する用紙のサイズを設定してください)
ユーザー定義用紙	短辺、長辺	使用する用紙のサイズを設定してください
プリンタ設定	用紙トレイ選択	[手差し]

※　ユーザー定義用紙のサイズの設定は、[設定の登録]ボタンをクリックすると、反映されます。

補足　プリンタードライバーの各項目の機能については、オンラインヘルプを参照してください。
また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

両面印刷をする

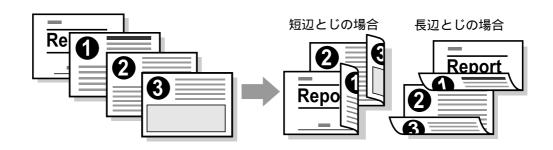
本プリンターでは、次のどちらかの方法で両面印刷ができます。

- 普通紙の場合は、用紙トレイからの印刷でも手差しトレイからの印刷でも、アプリケーションソフトから印刷を指示するとき、プリンタードライバーで両面印刷を指定するだけで、自動的に用紙の両面に印刷できます。
- はがきや厚紙などの特殊紙の場合は、本プリンターで印刷したときに限り、一度印刷した用紙を手差しトレイにセットすることで、用紙の両面に印刷できます。

参照 両面印刷ができる用紙については、「4.1.1 使用できる用紙」を参照してください。

補足 Windowsから、たびたび両面印刷する場合は、プリンタードライバーの[ユーザー設定]タブで設定を登録しておくことをお勧めします。一度登録をすれば、印刷するたびに面倒な設定をする必要がありません。[ユーザー設定]タブについては、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

両面印刷の種類

両面印刷には、「長辺とじ」と「短辺とじ」の2種類があります。それぞれ、次のように両面印刷されます。

3.8.1 両面印刷をする

普通紙に両面印刷をするときは、用紙トレイまたは手差しトレイに用紙をセットします。
両面印刷が可能な用紙サイズは、次のとおりです。
- 最小　：幅149㎜×長さ210㎜　・・・　A5サイズに対応
- 最大　：幅216㎜(8.5inch)×長さ356㎜(14inch)　・・・　Legal 14"に対応

普通紙に両面印刷をする手順は、次のとおりです。

参照・・・ 厚紙やはがき、専用光沢紙などの特殊紙に両面印刷をする手順については、「3.8.2 はがきや封筒など特殊紙の両面に印刷する」を参照してください。

① 用紙トレイまたは手差しトレイに、用紙を縦置きにセットします。

注記 長尺サイズ（355.6㎜を超える長さの用紙）の普通紙に両面印刷をするときは、手差しトレイに1枚ずつセットしてください。

② 用紙が正しくセットできたら、アプリケーションソフトから印刷を指示します。
このとき、プリンタードライバーで次の「プリンタードライバーの設定（普通紙に両面印刷をする場合）」に示す項目を設定してください。

プリンタードライバーの設定(普通紙に両面印刷をする場合)

- Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙 / 出力	両面	[長辺とじ]、または[短辺とじ]
	用紙種類	[普通紙1]、または[普通紙2]

- Macintoshでの設定

ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙種類	[普通紙1]、または[普通紙2]
プリンタ設定	両面印刷	[長辺とじ]、または[短辺とじ]

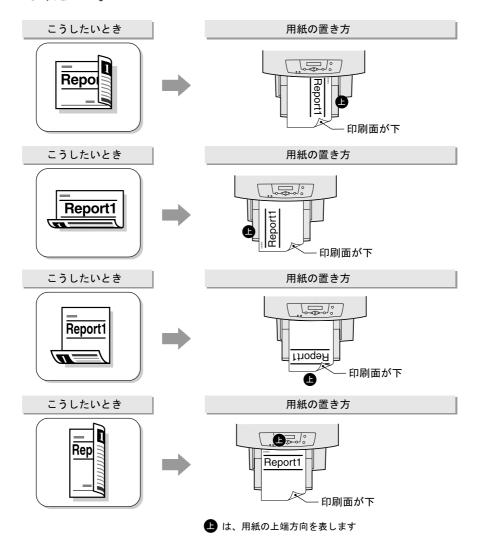
補足 不定形サイズの用紙の場合は、そのサイズに応じてそのほかの項目を設定する必要があります。前節、およびプリンタードライバーのオンラインヘルプを参照して、設定してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4 オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

3.8.2　はがきや封筒など特殊紙の両面に印刷する

次の用紙の場合は、本プリンターで印刷した場合に限って、一度印刷した用紙を手差しトレイにセットして、その用紙のうら面に印刷できます。

- 厚紙
- はがき(宛名面をあとに印刷してください。宛名面を先に印刷すると、うら面に印刷するイラストによっては、印刷がにじんだようになることがあります)
- 封筒
- 専用光沢紙

注記　本プリンター以外で印刷した用紙を使用すると、プリンターの故障の原因になります。使用しないでください。

原稿の向きやとじ方向に応じて、手差しトレイに正しい向きに用紙をセットしてください。

また、特殊紙のうら面に印刷するには、アプリケーションソフトから印刷を指示するとき、プリンタードライバーで次に示す項目を設定する必要があります。

プリンタードライバーの設定(特殊紙のうら面に印刷する場合)

- Windowsでの設定

タブ	項目	値
用紙 / 出力	用紙トレイ選択	[手差し]
	用紙種類	[xxx(うら面)](xxxは、それぞれの紙質)

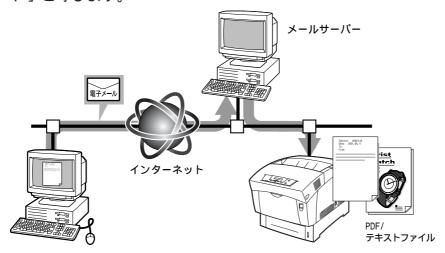
- Macintoshでの設定

ダイアログボックス	項目	値
用紙設定	用紙種類	[xxx(うら面)](xxxは、それぞれの紙質)
プリンタ設定	用紙トレイ選択	[手差し]

補足

特殊紙の場合は、その紙質に応じて、そのほかの項目も設定する必要があります。前節、およびプリンタードライバーのオンラインヘルプを参照して、設定してください。また、オンラインヘルプの使用方法については、「3.4　オンラインヘルプを活用する」を参照してください。

Eメールプリントをする

プリンターがネットワークに接続され、TCP/IPでの通信、およびメールの送受信ができる環境が用意されている場合には、コンピューターからプリンターあてにメール送信できます。
コンピューターから送信されたメールの本文、および添付文書(PDFまたはテキストファイル)が、プリンターから印刷されます。この機能を、「Eメールプリント」と呼びます。

3.9.1 Eメールプリントをするための環境設定

Eメールプリント機能を使用するためには、お使いのネットワーク環境にある各種サーバー(SMTPサーバーやPOP3サーバーなど)にも設定が必要です。
メール環境の設定については、ネットワーク管理者にご相談ください。
また、CentreWare Internet Servicesを使用して、本機側に次のような設定を行う必要があります。

項目	設定内容
ポート起動	SMTP/POP3の[Eメールプリント]を起動します。
ポートの設定(SMTP/POP3)	本体メールアドレスや、SMTPサーバーアドレス、POP3サーバーアドレス、POPユーザー名、POPパスワードなどのメール環境とEメールプリントの設定をします。 印刷するためのパスワードも、ここで設定します。

参照
- ポートの起動は、操作パネルからもできます。操作パネルを使った起動方法は、「1.2.4 プロトコルを設定する」を参照してください。
- CentreWare Internet Servicesでの設定方法については、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』、またはCentreWare Internet Servicesのオンラインヘルプを参照してください。

ここでは、これらの環境はすでに設定されていることを前提に説明します。

3.9.2 送信できる添付ファイル

添付文書として送信できるのは、次のファイルだけです。

- PDFファイル
- テキスト(txt)ファイル

補足 テキストファイル(メールの本文を含む)を印刷する場合は、操作パネルで、[1 システムセッテイ]の[テキストインサツ]を［スル］に設定してください。[テキストインサツ]の初期値は［シナイ］です。

3.9.3 メールを送信する

Eメールプリントをする場合は、コンピューターのメールソフトを使用して、メールのあて先にプリンターの本体メールアドレスを指定します。
そして、メールの件名または本文に、次に示す特定のコマンドを記述し、印刷したい文章を記述、またはPDF、txtファイルを添付します。

参照 メールの送信方法は、使用しているメールソフトによって異なります。各メールソフトの説明書を参照してください。

補足 送信メールの形式は、テキスト形式にしてください。HTML形式（HTMLメール）は対応していません。

メールの本文にコマンドを指定する場合

メール本文に記述できるコマンドは、次のとおりです。
この場合は、メールの件名は何でもかまいません。任意に付けてください。

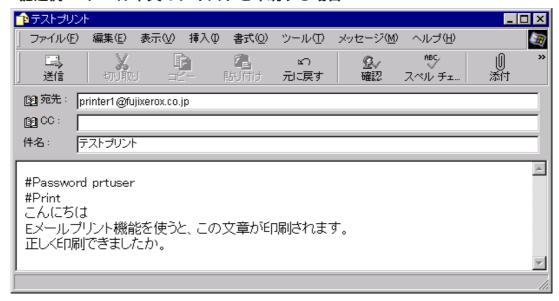
コマンド	パラメータ	説　明
#Password	パスワード	プリント用パスワードが設定されている場合は、必ず先頭にこのコマンドを記述します。パスワードが設定されていない場合は、省略できます。
#Print	-(なし)	#Printコマンドの次行からのテキストを印刷します。 添付文書（PDF、txtファイル）がある場合は、添付文書を印刷します。

＜記述例＞
コマンドは、次のような規則に従って記述します。

- コマンドの大文字・小文字は区別しません。
- コマンドは、必ず「#」で始め、パスワードが設定されている場合は、メールの本文の先頭は必ず#Passwordコマンドを記述します。

- 「#」以外で始まる行は無視されます。
- メール本文1行に1コマンドを記述し、コマンドとパラメータは、スペースまたはタブで区切ります。
- メール内に複数の同一コマンドがある場合は、2度め以降のコマンドは無視されます。

次にOutlook Expressでの記述例を示します。ここでは、本体メールアドレスが「printer1@fujixerox.co.jp」、プリント用パスワードに「prtuser」と設定されていると仮定します。

記述例1：メール本文のテキストを印刷する場合

記述例2：添付文書を印刷する場合

補足

- #Printコマンド以降にテキストが記述されていない場合は、テキストは印刷されません。
- 添付文書（PDF、txt ファイル）は複数指定できます。
- 操作パネルで、[1 システムセッテイ]の[テキストインサツ]を［スル］に設定してください。[テキストインサツ]の初期値は［シナイ］です。

メールの件名にコマンドを指定する場合

メールの件名に記述できるコマンドは、次のとおりです。

コマンド	説　明
#Print password	プリント用パスワードが設定されている場合は、#Printのあとにスペースで区切り、パスワードを指定します。パスワードが設定されていない場合は、「#Print」になります。 記述例： #Print #Print prtuser
#Print [password]	プリント用パスワードが設定されている場合は、#Printのあとに[ ]で囲んで、パスワードを指定することもできます。#Printと[の間には、スペースは入れないでください。 記述例： #Print[prtuser]

メールの件名に#Printコマンドを指定した場合は、メールの本文全文、および添付文書（PDF、txt ファイル）が印刷されます。
ただし、メール本文の先頭行にテキストが記述されていない場合(改行だけ、またはスペースだけ)は、本文のテキストは印刷されません。

本機からの確認メール

本機は、#Print コマンドが記述されたメールを受信すると、次のような返信メールを送信します。
ユーザーは、この返信メールで、プリント指示が正常に受け付けられたかどうかを確認できます。

補足　件名に#Printコマンドを指定した場合は、パスワードの指定にかかわらず、返信メールの件名は「Re:#Print」になります。

```
Subject : Re: テストプリント
   Date : Fri, 22 Feb 2002 16:11:39 +0900 (JST)
   From : printer1@fujixerox.co.jp
     To : service@fujixerox.co.jp

[E-Mail Printing]
 - Command received.
```

3 プリンターの基本操作

3.9.4 メールによる文書送信時のご注意

セキュリティーに関するご注意

メールは、世界中のコンピューターとつながったインターネットを伝送経路として使用します。そのため、第三者に盗み見られたり、改ざんされたりすることがないよう、セキュリティーに関しての注意が必要です。
したがって、重要情報はセキュリティーが確保されているほかの方法を利用されることをお勧めします。また、不用メールの受信を防止するため、本機のメールアドレスを、不用意に第三者に開示しないことをお勧めします。

受信許可メールアドレスの指定

本機では、特定のアドレスからだけのメールを受信するように設定できます。
メールの受信を許可するメールアドレスを2件まで登録できます。

参照 受信許可メールアドレスの設定方法については、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』、またはCentreWare Internet Servicesのオンラインヘルプを参照してください。

4 使用できる用紙とセットの仕方

4.1 使用できる用紙とできない用紙

適切でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質低下の原因になることがあります。プリンターの性能を効果的に活用するためには、ここで紹介する用紙を使用されることをお勧めします。

4.1.1 使用できる用紙

使用できる用紙の質量

一般に市販されている用紙(一般紙と呼びます)に印刷する場合は、下表の規格に合った用紙を使用してください。ただし、より鮮明に印刷するためには、標準紙の使用をお勧めします。

給紙方法	規格
手差しトレイ	メートル坪量：60 〜 216g/㎡
トレイ 1 トレイ 2、3（オプション）	メートル坪量：60 〜 105g/㎡

補足　メートル坪量とは、1㎡の用紙 1 枚の質量をいいます。

標準紙

本プリンターの標準紙は次のとおりです。

用紙の種類	用紙名	規格
普通紙 1	P 紙(白黒用)	メートル坪量：64g/㎡
普通紙 2	J 紙 (カラー・片面印刷用)	メートル坪量：82g/㎡

特殊紙

手差しトレイを使用すれば、次の用紙にも印刷できます。これらの用紙を特殊紙と呼びます。

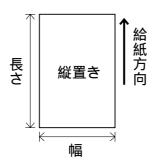
用紙の種類	商品コード	注記
OHP フィルム (XEROX FILM <枠なし>)	V516	フルカラー用(白い枠が付いています)は使用できません。
ラベル用紙(A4)	V862	全面シールで、カットされていないものは使用できます。
封筒 • 洋形 2 号(162 × 114㎜) • 洋形 3 号(148 × 98㎜) • 洋形 4 号(235 × 105㎜) • 洋長形 3 号 (235 × 120㎜)	-	封筒は、のりづけ部分にテープが付いていないものを使用してください。あらかじめのりづけされている封筒は、のりづけ部分の状態によっては印刷できないことがあります。
官製はがき	-	すでにおもて面に印刷されているはがきのうら面に印刷するとき、少しでも、はがきが反っていると紙づまりの原因になることがあります。手で平らな状態に戻してから、はがきをセットしてください。 また、かもめーるなど多色刷りのはがきには印刷しないでください。
厚紙 (メートル坪量：100 ～ 216g/㎡まで)	-	硬い厚紙に印刷すると、イメージがずれることがあります。
専用光沢紙 • ミラーコートプラチナ 157g/㎡　(A4) • NK 特両面アート (両面印刷用) (A4)	V588 V607	専用光沢紙は、1 枚ずつセットしてください。多数枚をセットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。

各トレイにセットできる用紙の種類 / サイズ

各トレイにセットできる用紙の種類、最大収容枚数、用紙サイズは、次のとおりです。なお、本プリンターでは、すべての用紙を縦置きにセットします。

給紙方法	用紙の種類	最大収容枚数	用紙サイズ
手差しトレイ	普通紙1(60〜75g/㎡) 普通紙2(76〜99g/㎡) はがき 封筒 ラベル用紙 OHP フィルム(白黒用) 厚紙1(100〜159g/㎡) 厚紙2(160〜216g/㎡)	150枚 または 厚さ10㎜まで	A5 B5 A4 8.5×11"(レター) 8.5×14"(リーガル) はがき 封筒(洋形2/3/4号、洋長形3号) ユーザー定義サイズ (幅：88.9〜215.9㎜、 長さ：139.7〜900㎜) 注記 • 用紙の種類または用紙の状態によっては、印字品質が低下したり用紙にシワがつくことがあります。 • 355.6㎜より長い用紙に印刷するときは、用紙を手で支える必要があります。
	専用光沢紙 355.6㎜より長い用紙	1枚	
トレイ1 (標準トレイ、500枚ユニバーサルトレイ(オプション))	普通紙1(60〜75g/㎡) 普通紙2(76〜99g/㎡)	500枚または 厚さ56㎜まで 注記 A5縦は350枚または厚さ40㎜までセットできます。	A5 B5 A4 8.5×11"(レター) 8.5×14"(リーガル)
トレイ2、3 (トレイモジュール2段(オプション))			

注記 用紙の厚さによって、一度にセットできる枚数が異なります。

補足 表中の「幅」、「長さ」と、用紙の向きとの関係は、下図のとおりです。

両面印刷ができる用紙の種類 / サイズ

本プリンターでは、両面印刷ができます。

補足 画像密度が高い文書をカラーで両面印刷する場合は、FX JD紙を使用してください。

自動両面印刷

本プリンターでは、印刷時にプリンタードライバーで[両面]を指定することによって、自動的に用紙の両面に印刷ができます。
両面印刷ができる用紙の種類とサイズは、次のとおりです。

用紙の種類	用紙サイズ
普通紙 (メートル坪量:64 ～ 99g/㎡)	A5 B5 A4 8.5 × 11"(レター) 8.5 × 14"(リーガル)

手差しトレイを使用した手動両面印刷

次の特殊紙の場合には、片面を印刷した用紙を手差しトレイにセットして、手動でそのうら面に印刷できます。

注記 特殊紙を手差しトレイにセットして両面印刷をする場合、本プリンターで片面を印刷した用紙だけが使用できます。

用紙の種類
厚紙(メートル坪量:100 ～ 216g/㎡) はがき 封筒 専用光沢紙

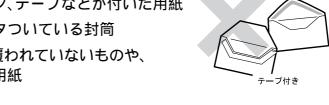
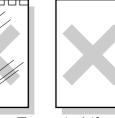
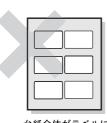
4.1.2 使用できない用紙

次のような用紙は、紙づまりや故障、および装置破損の原因になります。使用しないでください。

フルカラー用 OHPフィルム　インクジェット専用紙

- FUJI XEROX フルカラー OHP フィルムなど、推奨 OHP フィルム以外のもの
- インクジェット専用紙
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 他のプリンターやコピー機で印刷された用紙
- シワや折れ、破れのある用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 反っている(カールしている)用紙
- 静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、のりが付いた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 155℃の熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙
- カーボン紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。そのときは中性紙に替えてください。
- 凹凸や留め金のある封筒
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- のりづけ部分がのりでベタついている封筒
- 台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙

賀正

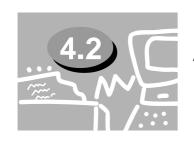
多色刷りのもの かもめーるなど　本プリンター以外で一度印刷したもの　カールしたもの

台紙全体がラベルに覆われていない

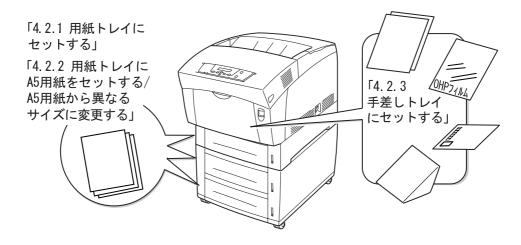
カットされている

- 布地転写紙
- 水転写紙
- 電飾紙
- デジタルコート紙の艶ありタイプ
- タックフィルム(透明 / 無色)
- 穴あき用紙

4.1.3 用紙の保管方法

適切な用紙でも、保管状態が悪い場合には変質し、紙づまりや印字品質の低下、故障の原因になります。用紙は、次のように保管してください。

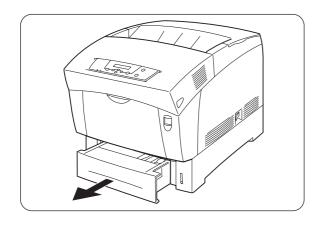
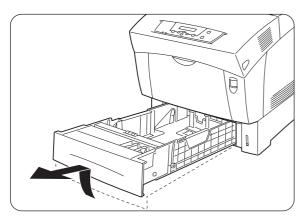
- 温度 10 ～ 30℃
- 相対湿度 30 ～ 65%
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 開封後、残りの用紙は包装してあった紙に包み、キャビネットの中や湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙は立てかけずに、平らな場所に保管してください。
- シワ、折れ、カールなどが付かないように保管してください。
- 直射日光の当たらない場所に保管してください。

用紙をセットする

用紙トレイや手差しトレイに、用紙がなくなったときや、印刷したい用紙がセットされていないときは、次の手順に従って用紙をセットします。

参照 **それぞれのトレイにセットできる用紙については、「4.1 使用できる用紙とできない用紙」を参照してください。**

4.2.1 用紙トレイにセットする

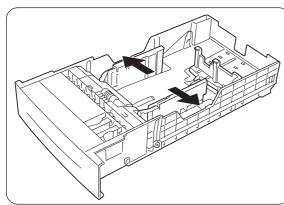
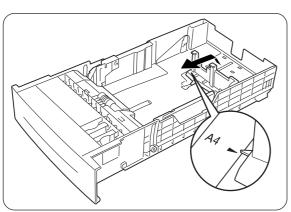
次の手順に従って、トレイに用紙をセットします。

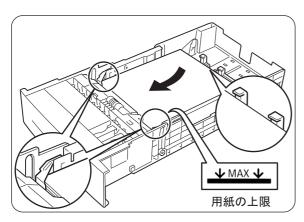
補足 **オプションのトレイモジュール(2段)へも同様の手順で用紙をセットしてください。**

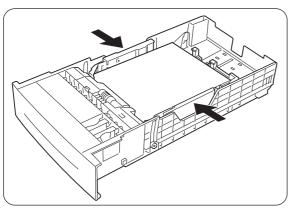
ただし、A5用紙をセットする場合、また、すでにA5用紙がセットされていて、異なるサイズに変更する場合は、専用部品の取り付け / 取り外しが必要です。「4.2.2　用紙トレイにA5用紙をセットする/A5用紙から異なるサイズに変更する」の手順に従ってください。

1 用紙トレイを手前に止まるまで引き出します。

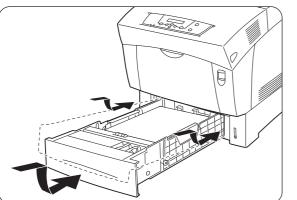
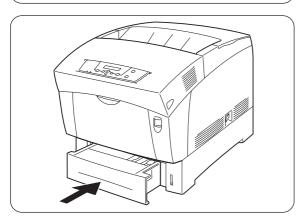
4 使用できる用紙とセットの仕方

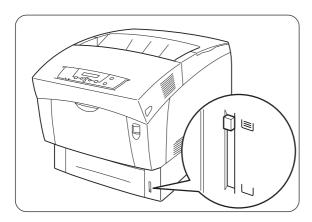
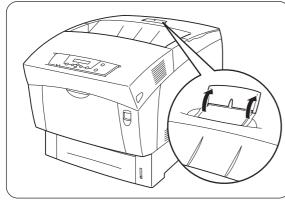
❷ **用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜きます。**

補足 **取り外した用紙トレイは平らな場所に置いてください。**

❸ **横の用紙ガイドを外側にずらします。**

❹ **縦の用紙ガイドを軽く持ち上げながら動かし、用紙ガイドの突起を用紙サイズ目盛りの► マークに合わせます。縦の用紙ガイドのストッパーが目盛りの溝に差し込まれていることを確認してください。**

注記 **縦の用紙ガイドを微妙に動かすと、用紙サイズを自動検知できない場合があります。このときはいったん縦の用紙ガイドを外側いっぱいまでずらし、再度目盛りに合わせてください。**

❺ 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、つめの下に用紙をセットします。

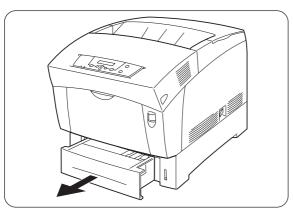
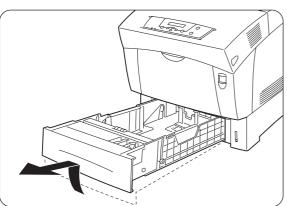
注記
- **折りめやシワが入った用紙、反りが大きい(カールした)用紙は使用しないでください。**
- **用紙はツメの上に載らないようにしてください。**
- **用紙の上限を超えて、用紙をセットしないでください。**

❻ 横の用紙ガイドを紙の幅に合わせます。

注記
- **用紙ガイドを用紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因になります。逆にゆるすぎると、紙がねじれる原因になります。**
- **特に、A4サイズの用紙をセットする場合は、Letterサイズと間違わないように、A4サイズの目盛りに正しく合わせてください。**

❼ 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込みます。

❽ 用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込みます。

注記 **強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。**

補足 用紙トレイの横には、用紙残量を示すメーターがあります。用紙を補給する目安にしてください。

9 A4 やレターサイズの用紙をセットしたときは、上部カバーの排紙ストッパーを起こします。

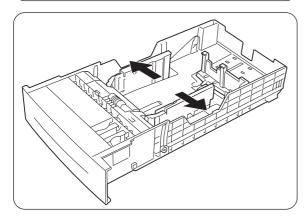
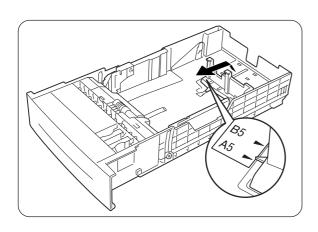
4.2.2 用紙トレイにA5用紙をセットする /A5用紙から異なるサイズに変更する

A5用紙をセットする

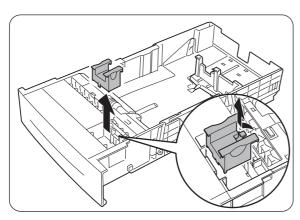
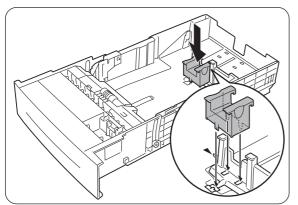
次の手順に従って、トレイにA5用紙をセットします。

補足 オプションのトレイモジュール(2段)へも同様の手順で用紙をセットしてください。

① 用紙トレイを手前に止まるまで引き出します。

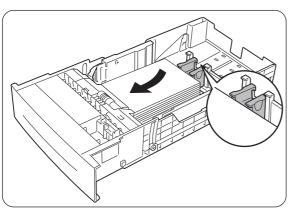
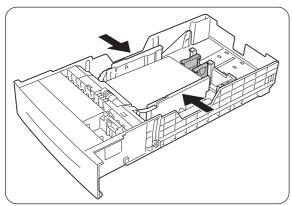
② 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜きます。

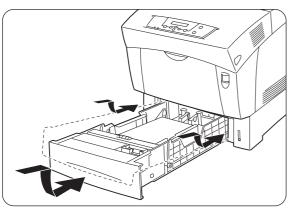
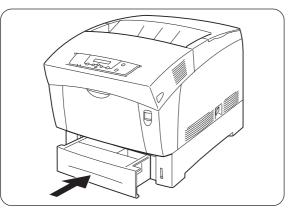
補足 取り外した用紙トレイは平らな場所に置いてください。

③ 横の用紙ガイドを外側にずらします。

④ **縦の用紙ガイドを軽く持ち上げながら動かし、用紙ガイドの突起を用紙サイズ目盛りの▶マークに合わせます。**
用紙ガイドのストッパーが目盛りの溝に差し込まれていることを確認してください。

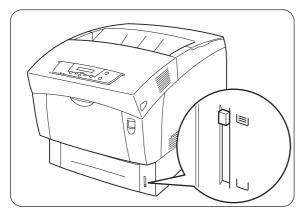
注記 **縦の用紙ガイドを微妙に動かすと、用紙サイズを自動検知できない場合があります。このときはいったん縦の用紙ガイドを外側いっぱいまでずらし、再度目盛りに合わせてください。**

⑤ **専用の部品を、つまみを手前に引きながら持ち上げ、トレイから取り外します。**

⑥ **専用の部品を用紙ガイドの溝に合わせ、カチッと音がするまで押し込みます。**

⑦ **用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、ツメの下に用紙をセットします。**

注記
- **折りめやシワが入った用紙、反りが大きい(カールした)用紙は使用しないでください。**
- **用紙はツメの上に載らないようにしてください。**
- **用紙の上限を超えて、用紙をセットしないでください。**

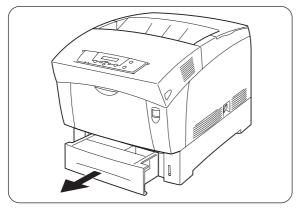
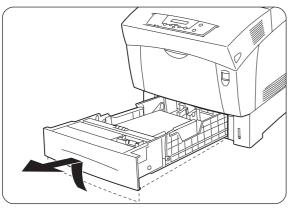
次ページに続く

8 横の用紙ガイドを紙の幅に合わせます。

注記 用紙ガイドを用紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因になります。逆にゆるすぎると、紙がねじれる原因になります。

9 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込みます。

10 用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込みます。

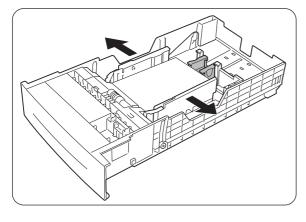
注記 強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。

補足 用紙トレイの横には、用紙残量を示すメーターがあります。用紙を補給する目安にしてください。

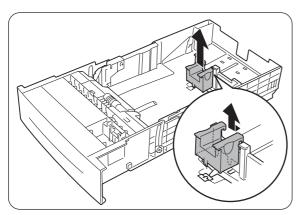
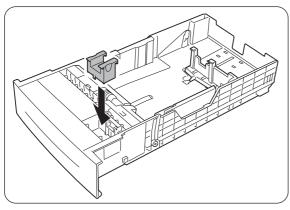
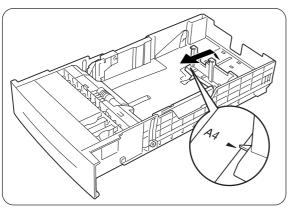
A5 用紙から異なるサイズに変更する

次の手順に従って、トレイから A5 用紙専用の部品を取り外し、新しい用紙をセットします。

補足　オプションのトレイモジュール(2段)も同様の手順で操作してください。

1. 用紙トレイを手前に止まるまで引き出します。

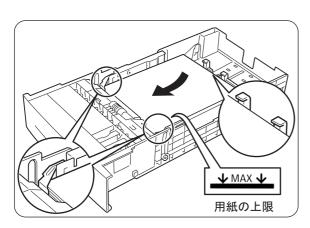
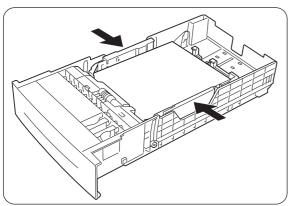
2. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜きます。

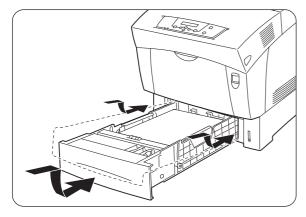
   補足　取り外した用紙トレイは平らな場所に置いてください。

3. 横の用紙ガイドを外側にずらしてから、用紙を取り出します。

次ページに続く

④ A5 サイズ専用部品を、つまみを手前に引きながら持ち上げ、用紙ガイドの溝から取り外します。

⑤ 取り外した専用部品は、トレイ手前に格納します。

⑥ 縦の用紙ガイドを軽く持ち上げながら動かし、用紙ガイドの突起を用紙サイズ目盛りの►マークに合わせます。
用紙ガイドのストッパーが目盛りの溝に差し込まれていることを確認してください。

注記 縦の用紙ガイドを微妙に動かすと、用紙サイズを自動検知できない場合があります。このときはいったん縦の用紙ガイドを外側いっぱいまでずらし、再度目盛りに合わせてください。

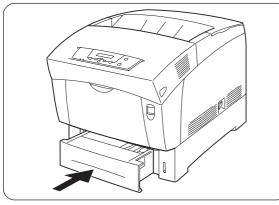
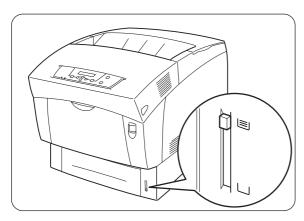
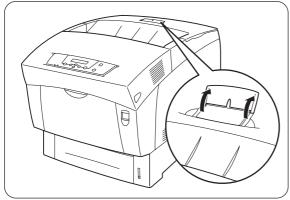
❼ **用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、ツメの下に用紙をセットします。**

注記
- **折りめやシワが入った用紙、反りが大きい(カールした)用紙は使用しないでください。**
- **用紙はツメの上に載らないようにしてください。**
- **用紙の上限を超えて、用紙をセットしないでください。**

❽ **横の用紙ガイドを紙の幅に合わせます。**

注記
- **用紙ガイドを用紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因になります。逆にゆるすぎると、紙のねじれの原因になります。**
- **特に、A4サイズの用紙をセットする場合は、Letterサイズと間違わないように、A4サイズの目盛りに正しく合わせてください。**

❾ **用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込みます。**

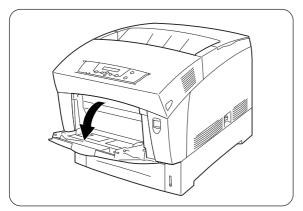
❿ **用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込みます。**

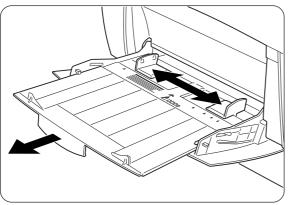
注記 **強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。**

次ページに続く

補足 用紙トレイの横には、用紙残量を示すメーターがあります。用紙を補給する目安にしてください。

11 A4 やレターサイズの用紙をセットしたときは、上部カバーの排紙ストッパーを起こします。

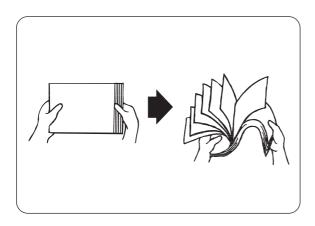
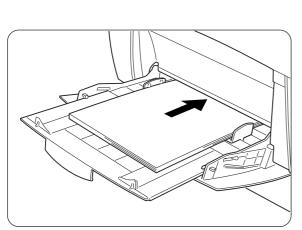
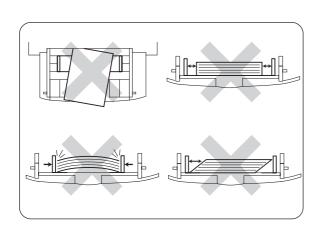
4.2.3 手差しトレイにセットする

ここでは、手差しトレイへの用紙のセットの仕方について説明します。

注記 サイズの違う用紙を同時にセットしないでください。また、手差しトレイに用紙が残っている状態で新しい用紙を追加しないでください。紙づまりなどの原因になることがあります。

1. 手差しトレイが折りたたまれている場合は、手差しトレイを開きます。

   注記 破損の原因になるので、手差しトレイには必要以上の力をかけたり、用紙以外の重いものを載せたりしないでください。

2. 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせます。

   注記 長い用紙をセットするときは、延長トレイを引き出して使用してください。延長トレイを使用しないと、用紙が落下したり紙送りができなくなったりすることがあります。

次ページに続く

③ OHPフィルム、ラベル紙、封筒などの特殊紙を使うときは、用紙の間に空気を入れるように、よく紙をさばいてください。

補足 用紙の間に空気を入れることにより、複数枚の紙送り(重送)や紙づまりを防ぐことができます。

注記
- 普通紙はさばかずにそのままセットしてください。
- 裁断が悪く、用紙くずが周囲に付いている場合は、用紙くずを取り除いてください。

④ 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を下にして、差し込み口に軽く当たるまで入れます。

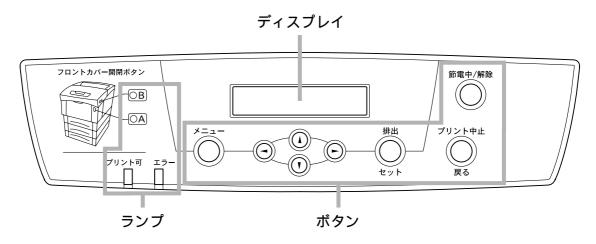
注記
- 折りめやシワが入った用紙は使用しないでください。
- 最大収容枚数を超えて、用紙をセットしないでください。
- 専用光沢紙とリーガル縦(355.6㎜)以上の長さの長尺紙は、1枚ずつセットしてください。多数枚をセットして使用すると、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になります。また、長尺紙の場合は、正しく用紙が送られるように手で支えてください。

⑤ 用紙をセットするときは、用紙ガイドと用紙の間に隙間があいたり、ガイドを強く押しすぎて用紙がゆがんだりしないように注意してください。
また、用紙が斜めにならないようにセットしてください。

注記 用紙が正しくセットされていないと、印字位置がずれて正しい印刷ができません。

5 操作パネルについて

操作パネルの各部の名称

操作パネルは、ランプ、ディスプレイ、ボタンで構成されています。ここでは、操作パネルの各部の名称と働きについて説明します。

5.1.1 ランプ

ランプは、プリンターの状態を点灯 / 点滅 / 消灯で表します。

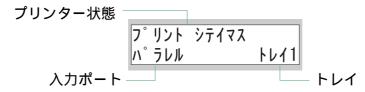
名称	説　明
プリント可ランプ	緑色で印刷の処理状況を表します。 点灯 印刷が可能なことを表します。また、印刷処理中でデータを受信していないときも点灯します。 点滅 印刷処理中でデータを受信していることを表します。 消灯 印刷が不可能なことを表します。
エラーランプ	赤色でプリンターの異常を表します。 点灯 紙づまりなど、お客様自身で対処可能なエラーが発生していることを表します。 点滅 お客様自身では対処できないエラーが発生していることを表します。お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。 消灯 プリンターが正常に動いていることを表します。
カバーオープン指示ランプ	紙づまりが発生した場合に、フロントカバーを開くボタンを表します。 点灯 点灯しているボタンを押して、フロントカバーを開くことを表します。 消灯 プリンターが正常に動いていることを表します。

5.1.2 ディスプレイ

プリンターの状態を表す「プリント画面」と、プリンターに関する設定をするための「メニュー画面」があります。

補足 プリンターに取り付けられているオプション品や、設定の状態によって、表示される内容は異なります。

プリント画面

印刷しているときやデータを待っているときは、ディスプレイはプリント画面になっています。プリント画面では、次のような内容が表示されます。

名称	説　明
プリンター状態	プリンターの状態を表します。 表示例：「オマチクダサイ」、「プリント　シテイマス」、「プリント　デキマス」
入力ポート	データを受信しているポートを表します。 表示例：「パラレル」、「USB」、「LPD」、「NetWare」、「EtherTalk」
トレイ	給紙トレイを表します。 表示例：「トレイ 1」、「トレイ 2」、「トレイ 3」、「テザシ」

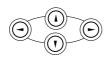
メニュー画面

プリンターに関する設定をする画面です。
メニュー画面は、プリント画面から <ﾒﾆｭｰ> ボタンを押して表示します。メニュー画面の最初は、次の画面が表示されます。

参照 メニュー画面の操作については、「5.2　メニュー画面の基本操作」を参照してください。

5 操作パネルについて

5.1.3 ボタン

操作パネルには、次の 8 個のボタンがあります。
各ボタンは、プリント画面やメニュー画面で、次のような働きを持っています。

名称	プリント画面	メニュー画面
<ﾒﾆｭｰ> ボタン	メニュー画面に切り替わります。	メニュー画面を終了し、プリント画面に切り替わります。
<▼><▲>ボタン	-	メニューや項目を順番に表示します。
<◀><▶>ボタン	-	メニューの階層を切り替えたり、候補値のカーソル（_）を左右に移動したりします。 メニューで<▶>ボタンを押すと 1 つ下の階層に移り、<◀>ボタンを押すと 1 つ上の階層に戻ります。
<排出 /ｾｯﾄ>ボタン	残ったデータを強制的に排出します。排出の操作については、「6.9　残ったデータを強制排出する (印刷が途中で止まった場合)」を参照してください。	表示されているメニューや項目を選択します。メニューが表示されている場合は、1つ下の階層に移動し、候補値が表示されている場合は、値が確定されます。
<ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る>ボタン	処理中のジョブの印刷を中止します。中止の操作については、「3.5 印刷を中止する」を参照してください。	表示されているメニューの階層から、1 つ上の階層に移動します。
<節電中 / 解除>ボタン	節電モード 2 の状態でこのボタンを押すと、節電モードが解除されます。	-

メニュー画面の基本操作

メニュー画面では、節電モードやジョブタイムアウトの時間、ネットワークの設定など、プリンターに関する設定をします。

5.2.1 メニュー画面の構成と基本操作

メニュー画面は、次の5つのメインメニューで構成されています。

参照 各メニューの詳細については、「5.3 メニュー画面項目一覧」を参照してください。

メニュー	内 容
1 システムセッテイ	節電モードやジョブ履歴の設定など、プリンター本体の基本的な動作に関する設定をします。
2 メンテナンスモード	プリンター本体のNVメモリーを初期化したり、普通紙の紙質を調整したりします。また、メニュー操作に対するセキュリティを設定します。
3 パラレル	パラレルインターフェイスに関する設定をします。
4 レポート / リスト	プリンター設定リスト、パネル設定リスト、XPL2フォントリスト、プリント履歴レポートを印刷します。
5 ネットワーク	ネットワークに関する設定をします。
6 PDF Bridge	PDFダイレクトプリント機能に関する設定をします。

また、各メニューはいくつかの階層から構成されています。それぞれの階層で目的のメニューや項目を選択しながら、プリンターの設定をします。

メニューの階層例と基本操作

メニュー画面を表示したり、各メニューで階層を移りながらプリンターの設定をするときには、次のボタンを押します。

参照 具体的な操作手順については、「5.2.3　操作例」を参照してください。

プリント画面（プリンターが印刷できる状態）

<ﾒﾆｭｰ>ボタンを押して、切り替えます。

注記 プリンターの起動中やエラー発生時は、<ﾒﾆｭｰ>ボタンを押しても画面は切り替わりません。

メニュー画面

メニューや項目を選択して下の階層に移るには、<排出 /ｾｯﾄ>または<▶>ボタンを押します。
階層を1つ上に戻るには、<ﾌﾟﾘﾝﾄ中止／戻る>または<◀>ボタンを押します。

（第1階層）メインメニュー

ﾒﾆｭｰ
　1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ

（第2階層）サブメニュー

1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
ｾｯﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ

（第3階層）項目

ｾｯﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
 ﾓｰﾄﾞ1 ｲｺｳｼﾞｶﾝ

<▼>または<▲>ボタンで、メニューや項目を切り替えます。

（第4階層）候補値

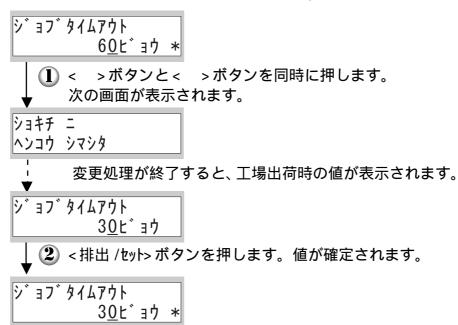
ﾓｰﾄﾞ1 ｲｺｳｼﾞｶﾝ
　　　3ﾌﾝｺﾞ　＊

候補値を確定するには、<排出 /ｾｯﾄ>ボタンを押します。

注記 <ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る>または<◀>ボタンは、1つ上の階層に戻るときに使用します。一度<排出 /ｾｯﾄ>ボタンを押して確定した値（「*」が付きます）は、<ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る>や<◀>ボタンを押しても元に戻りません。

補足 メニューによって、3階層（項目がない）の場合もあります。

設定を初期値(工場出荷時の値)に戻すには

＜▲＞ボタンと＜▼＞ボタンを同時に押します。

5.2.2 操作を間違えたときには

プリンター操作パネルで操作を間違えたときは、次のように対処します。

＜排出 /ｾｯﾄ＞ボタンを間違えて押してしまい、1 つ前の画面に戻りたいとき

＜ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る＞または＜◀＞ボタンを押します。

＜▼＞ボタンを間違えて押してしまい、1 つ前の画面に戻りたいとき

＜▲＞ボタンを押します。

操作を間違えて、元のディスプレイ表示に戻れなくなった場合

＜ﾒﾆｭｰ＞ボタンを押して、初めから設定し直してください。

＜排出 /ｾｯﾄ＞ボタンを押して、間違った値を確定してしまった場合

値が確定すると、設定値の後ろに「*」が付きます。
この場合は、＜ﾌﾟﾘﾝﾄ中止 / 戻る＞または＜◀＞ボタンを押しても元に戻りません。設定し直してください。

5.2.3 操作例

ここでは、[1 システムセッテイ]メニューの[ジョブタイムアウト]を[60ビョウ]に設定する例を説明します。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

(プリント画面(プリンターが印刷できる状態))

① <ﾒﾆｭｰ>ボタンを押します。

```
ﾒﾆｭｰ
  1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
```

(メニュー画面)

メニュー画面に移行すると、プリンターは自動的に印刷不可能な状態になります。

② <排出/ｾｯﾄ>または<▶>ボタンを押します。1つ下の階層のサブメニューが表示されます。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
ｾｯﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞｲｺｳｼﾞｶﾝ
```

③ 目的のサブメニューが表示されるまで、<▼>ボタンを押します。

```
1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
 ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
```

④ <排出/ｾｯﾄ>または<▶>ボタンを押します。1つ下の階層が表示されます。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
      30ﾋﾞｮｳ*
```

現在設定されている値の横には「*」が付いています。

⑤ <▼><▲>ボタンを何回か押して、数値を設定します。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
      60ﾋﾞｮｳ
```

⑥ <排出/ｾｯﾄ>ボタンを押します。値が確定されます。

```
ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ
      60ﾋﾞｮｳ*
```

値が確定されたことを示す「*」が付きます。

⑦ <ﾒﾆｭｰ>ボタンを押します。
メニュー画面が終了し、プリント画面に戻ります。

メニュー画面項目一覧

メニュー画面で設定できる項目や値について、メインメニュー別に説明します。

注記 メニュー画面の項目の中には、印刷時にコンピューターから指定できるものもあります。コンピューターからの設定とプリンターでの設定が異なる場合は、コンピューターからの設定がプリンターでの設定より優先します。

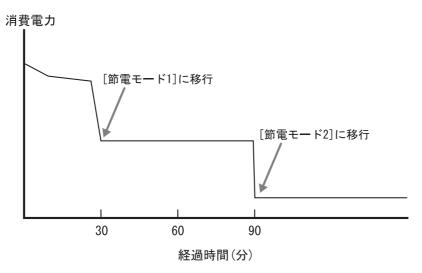
補足 初期値とは、工場出荷時の値です。

5.3.1 システム設定

節電モードやジョブ履歴の設定など、プリンター本体の基本的な動作に関する設定をします。

節電モード移行時間

節電モードとは、プリンターを使用していないときの消費電力を節約する機能です。節電モードには、機械の働きを部分的に抑える節電モード 1 と、機械の働きを部分的に休止する節電モード 2 があります。
節電モード 1 の状態になると、ディスプレイに「プリント　デキマス / タイキ」と表示されます。また、通常の状態より、データを受信してから印刷を開始するまでに、時間がかかります。
節電モード 2 の状態になると、操作パネルの<節電中 / 解除>ボタン内のランプが点灯します。また、データを受信してから印刷が開始されるまでの時間が、節電モード 1 の状態よりも長くなります。
ここでは、それぞれの節電モードに移行するまでの時間を設定します。

例:節電モード 1 を 30 分、節電モード 2 を 60 分に設定した場合

補足 後述の[セツデンモード]で、各節電モードへの移行が無効に設定されている場合は、そのモードに切り替わりません。

補足 次のとき、節電モードが解除されます。なお、工場出荷時は、節電モード 2 への移行は無効に設定されています。設定を変更しなければ、節電モード 2 には切り替わりません。
また、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けている場合は、節電モード 2 には切り替わりません。

節電モード 1 が解除されるとき	節電モード 2 が解除されるとき（オプションのネットワーク拡張カードが取り付けられていない場合）
• 印刷データを受信したとき • [4 レポート／リスト]でレポートやリストを印刷したとき • メニュー画面を終了したとき	• 操作パネルの<節電中 / 解除>ボタンが押されたとき • ネットワーク経由で印刷データを受信したとき • ネットワーク経由でプリンターにアクセスしたとき 　• ネットワークユーティリティでプリンターにアクセスしたとき 　• CentreWare Internet Services でプリンターの検索を指示したとき 　• CentreWare Simple Status Notificationでプリンターにアクセスしたとき 　• コンピューターが、ネットワーク経由でプリンターにアクセスしたとき

- モード 1 イコウジカン（初期値：3 フンゴ）
  1〜120 分までの間で 1 分単位で設定します。印刷処理終了後、ここで設定した時間が過ぎてもプリンターが使用されないと、節電モード 1 に切り替わります。
- モード 2 イコウジカン（初期値：5 フンゴ）
  5〜120 分までの間で 1 分単位で設定します。節電モード 1 に切り替わったあと、ここで設定した時間が過ぎてもプリンターが使用されないと、節電モード 2 に切り替わります。

  注記 [モード 2 イコウジカン]は、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けている場合には表示されません。

節電モード

各モードごとに、節電モードへの移行を有効にするかどうかを設定します。
[ムコウ]に設定すると、節電モードに移行しません。

- モード 1　（初期値:ユウコウ）
- モード 2　（初期値:ムコウ）

  注記 [モード2]は、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けている場合には表示されません。

プリント警告音

プリンターに異常が発生したときに、警告音を鳴らすかどうかを設定します。

- シナイ
  プリンターに異常が発生しても警告音を鳴らしません。
- スル(初期値)
  プリンターに異常が発生したときに警告音を鳴らします。

補足 音量の調整はできません。

ジョブタイムアウト

印刷処理が、設定した時間を経過しても終了しない場合、その処理を強制的に終了させることができます。これをジョブタイムアウトといいます。
ジョブタイムアウトが発生すると、プリンターはその時点までに受信したデータだけを印刷します。

補足 Windowsから印刷する場合、ジョブアウトタイムの設定がプリンタードライバーでの設定と異なるときは、プリンタードライバーでの設定が優先されます。工場出荷時は、プリンタードライバーでは[しない]に設定されています。また、PDFファイルをダイレクトプリント機能を使用して印刷した場合は、ジョブタイムアウトの処理を行いません。

- 5～300ビョウ(初期値:30ビョウ)
  ジョブタイムアウトの処理を行う時間を、5～300秒の間で設定します。
- オフ
  ジョブタイムアウトの処理を行いません。

パネル表示言語

操作パネルに表示される言語を設定します。候補値は次のとおりです。

- ニホンゴ(初期値)
- エイゴ

履歴の自動プリント

プリント履歴レポートを自動的に印刷するかどうかを設定します。

注記 印刷処理中は、この項目の設定はできません。

補足 プリント履歴レポートは、[4 レポート/リスト]メニューから印刷することもできます。

- シナイ(初期値)
  処理した印刷ジョブが22件になっても、自動的にはプリント履歴レポートを印刷しません。
- スル
  処理した印刷ジョブが22件になると、自動的にプリント履歴レポートを印刷します。

IDプリント

特定の位置に、ユーザーIDを印刷します。

- シナイ(初期値)
- ヒダリウエ
- ミギウエ
- ヒダリシタ
- ミギシタ

テキスト印刷

本プリンターがサポートしているPDL以外のデータを受信したときに、テキストデータとして印刷するかどうかを設定します。

補足 テキストデータは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙を縦置きにセットしてください。

- スル
  テキストデータとして印刷します。
- シナイ(初期値)
  テキストデータとして印刷しません。

5.3.2 メンテナンスモード

プリンター本体のNVメモリーを初期化したり、普通紙の紙質を調整したりします。また、メニュー操作に対するセキュリティを設定します。

NVメモリー初期化

NVメモリーを初期化します。
NVメモリーとは、電源を切ってもプリンターの設定内容を保持できる不揮発性のメモリーのことです。

注記 印刷処理中は、この項目の実行はできません。

- ハイ
  NVメモリーを初期化します。NVメモリーを初期化すると、操作パネルで設定した各メニュー項目が初期値に戻ります。

  注記 このメニューで設定した値を有効にするには、プリンターの再起動が必要です。設定後、必ずプリンターの電源を切り、入れ直してください。
- イイエ
  NVメモリーを初期化しないで、メニューに戻ります。

セキュリティ

メニュー項目の設定が誤って変更されることを防ぐために、メニュー項目の設定操作に対し、パスワードを設定できます。

- パネルセッテイホゴ(初期値：シナイ)
  パスワードを設定する場合は、[スル]に設定します。
- パスワードヘンコウ
  パスワードは4桁の数字で設定します。
  初期値は、「0000」です。

補足　設定したパスワードを忘れてしまった場合は、[2 メンテナンスモード]の[NVメモリー ショキカ]で[ハイ]を選択し、<▲>と<▼>と<排出/ｾｯﾄ>ボタンを同時に押してください。パスワードが初期化されます。

紙質調整

普通紙の紙質を調整します。

- 普通紙　　(初期値:ウスメ(60-75g/㎡))
  普通紙1の紙質を[ウスメ(60-75g/㎡)]または[アツメ(65-80g/㎡)]に設定します。
- 普通紙2　　(初期値:ウスメ(76-99g/㎡))
  普通紙2の紙質を[ウスメ(76-99g/㎡)]または[アツメ(85-105g/㎡)]に設定します。

カラーレジ補正

カラーレジ補正チャートを印刷します。プリンターを設置、または移動したとき、印刷された文字のふちの色がずれているときに、カラーレジ補正チャートを印刷してプリンターのカラーレジを補正できます。

補足　カラーレジ補正チャートは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙を縦置きにセットしてください。

参照　カラーレジ補正の手順については、「1.1 カラーレジを補正する」を参照してください。

5

操作パネルについて

5.3.3 パラレル

パラレルインターフェイスに関する設定をします。

ECP

パラレルインターフェイスの通信モードである、ECP モードについて設定します。

- ユウコウ(初期値)
  ECP による印刷データを受け付けます。
- ムコウ
  ECP による印刷データを受け付けません。

5.3.4 レポート / リスト

各種リストやレポートを印刷します。

補足　各種リストやレポートは、A4 サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイに A4 サイズの用紙を縦置きにセットしてください。

プリンター設定リスト

プリンターのハードウェア構成、および各種設定の内容を印刷します。

参照　プリンター設定リストの印刷例は、「8.4.1 プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」を参照してください。

パネル設定リスト

操作パネルの各メニューで設定されている内容を印刷します。

XPL2 フォントリスト

XPL2 データで、印字可能なフォントの情報を印刷します。

プリント履歴レポート

処理した印刷ジョブに関する情報(最大22件)を印刷します。プリント履歴レポートでは、正しく印刷できたかどうかを確認できます。

参照 プリント履歴レポートの印刷例は、「8.4.2 プリント履歴を確認する」を参照してください。

5.3.5 ネットワーク

ネットワークに関する設定をします。メニュー中の一部の項目は、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けている場合だけ表示されます。

注記
- 印刷中にメニュー画面に移行した場合は、このメニューの設定はできません。
- このメニューで設定した値を有効にするには、プリンターの再起動が必要です。設定後、必ずプリンターの電源を切り、入れ直してください。

Ethernet設定

Ethernetの通信速度やモードを設定します。

- ジドウ(初期値)
  10Baseハーフ、10Baseフル、100Baseハーフ、100Baseフルを自動的に切り替えます。
- 10Base ハーフ
- 10Base フル
- 100Base ハーフ
- 100Base フル

TCP/IP

TCP/IPプロトコルを使用するために必要な情報を設定します。このメニューには、次の項目があります。

- IPアドレスセットアップ
  IPアドレスの取得方法を設定します。候補値は次のとおりです。

  [DHCP](初期値)
  ネットワーク上のDHCPサーバーから、IPアドレスを取得します。

  [パネル]
  操作パネルでIPアドレスを設定します。

- IP アドレス
  プリンターの IP アドレスを設定します。
  [aaa.bbb.ccc.ddd]
  aaa、bbb、ccc、ddd とも、0 〜 255 の間で設定します。
  ただし、次の設定はできません。

  224 〜 255.xxx.xxx.xxx
  127.xxx.xxx.xxx

  注記
  - [IPアドレスセットアップ]で[DHCP]が設定されている場合は、ここで、IPアドレスの設定はできません。設定したい場合は、[IPアドレスセットアップ]を[パネル]に設定してください。
  - IP アドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤ったIPアドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てるIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

- サブネットマスク
  サブネットマスクを設定します。
  [aaa.bbb.ccc.ddd]
  aaa、bbb、ccc、ddd とも、0、128、192、224、240、248、252、254、255 の数値を使用して設定します。

- ゲートウェイアドレス
  ゲートウェイアドレスを設定します。
  [aaa.bbb.ccc.ddd]
  aaa、bbb、ccc、ddd とも、0 〜 255 の間で設定します。
  ただし、次の設定はできません。

  224 〜 255.xxx.xxx.xxx
  127.xxx.xxx.xxx

IPX フレームタイプ

IPX/SPX(NetWare)環境で使用する場合の、フレームタイプを設定します。

注記　このメニューは、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けている場合だけ、表示されます。

- ジドウ(初期値)
  フレームタイプを自動設定します。
- 802.3
  IEEE802.3 仕様のフレームタイプを使用します。

- 802.2
  IEEE802.3/802.2 仕様のフレームタイプを使用します。
- SNAP
  IEEE802.3/802.2/SNAP 仕様のフレームタイプを使用します。
- Ethernet- II
  Ethernet- II仕様のフレームタイプを使用します。

プロトコル

次の項目について、プロトコルを使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

補足　項目名の横に「＊」が付いているものは、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けている場合だけ、表示されます。

- LPD（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、LPD(LPR)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。
- Port9100（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、Port9100(Raw Data Socket)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。
- IPP（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、IPP(Internet Pinting Protocol)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。Windows 2000、Windows Me で有効です。
- SMB TCP/IP（初期値：キドウ)*
  トランスポートプロトコルにTCP/IPを使用した、SMB(Windowsネットワーク)環境で印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。
- SMB NetBEUI（初期値：キドウ)*
  トランスポートプロトコルにNetBEUIを使用した、SMB(Windowsネットワーク)環境で印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。
- NetWare（初期値：キドウ)*
  NetWare環境で印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。
- EtherTalk（初期値：キドウ)*
  AppleTalk(EtherTalk)環境で印刷する場合は[キドウ]に、印刷しない場合は[テイシ]に設定します。
- FTP（初期値：テイシ）
  TCP/IP環境で、FTP(File Transfer Protocol)を使用して印刷する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

- SNMP UDP/IP（初期値：キドウ）
  TCP/IP環境で、SNMPエージェント機能を使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。
- SNMP IPX（初期値：キドウ)*
  NetWare環境で、SNMPエージェント機能を使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。
- Status Messenger （初期値：テイシ）
  TCP/IP環境で、SMTP/POP3サーバーを経由した、メールによるプリンターの管理機能を使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。
- Eメールプリント （初期値：テイシ）
  TCP/IP環境で、SMTP/POP3サーバーを経由した、メールによる印刷をする場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。
- InternetServices（初期値：キドウ）
  CentreWare Internet Servicesを使用する場合は[キドウ]に、使用しない場合は[テイシ]に設定します。

受信制限

受信制限について設定します。
[フィルタX アドレス](Xは1～5)に受信制限を設定するIPアドレスを、[フィルタX マスク]にサブネットマスクを、0～255の数値で入力します。また、[フィルタX モード]には、設定したアドレスに対する制限を、[シナイ](初期値)、[キョヒ]、[キョカ]から選択します。
最大5件まで設定でき、フィルタ1の設定が最も優先されます。複数の制限を設定する場合は、範囲の狭いアドレスに対する制限から順に設定していきます。

参照
- 受信制限は、CentreWare Internet Servicesやネットワークユーティリティでも設定できます。設定例については、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』を参照してください。
- CentreWare Internet Servicesについては、「8.5 コンピューター上でプリンターの状態を確認する」を参照してください。

- フィルタ1
- フィルタ2
- フィルタ3
- フィルタ4
- フィルタ5

NV メモリー初期化

ネットワークカード上の NV メモリーを初期化します。
NVメモリーとは、電源を切っても設定内容を保持できる不揮発性のメモリーのことです。

注記 印刷処理中は、この項目の実行はできません。

- ハイ
  NV メモリーを初期化します。NV メモリーを初期化すると、[5 ネットワーク] メニューで設定した内容が初期値に戻ります。

  注記 このメニューで設定した値を有効にするには、プリンターの再起動が必要です。設定後、必ずプリンターの電源を切り、入れ直してください。

- イイエ
  NV メモリーを初期化しないで、メニューに戻ります。

5.3.6 PDF Bridge

PDFダイレクトプリント機能に関する設定をします。PDFダイレクトプリント機能とは、PDFファイルをプリンタードライバーを介さないで、直接プリンターに送信して印刷する機能です。
弊社ユーティリティの「Contents Bridge」を使用しないで、PDF ファイルを印刷する場合は、ここでの設定が有効になります。または、「Contents Bridge」ユーティリティの[用紙種類]で[プリンタ設定]を選択すると、ここでの設定が有効となります。

両面

両面印刷について設定します。

- シナイ(初期値)
  両面印刷を行いません。
- チョウヘントジ
  用紙の長い辺でとじた場合に、正しい向きで読めるように両面印刷を行います。
- タンペントジ
  用紙の短い辺でとじた場合に、正しい向きで読めるように両面印刷を行います。

部数

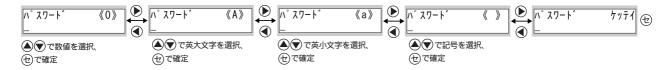
印刷する部数を 1 ～ 999 部の間で設定します。（初期値：1）

ソート

複数部数を、1部ごとにソート（1,2,3...1,2,3...)して印刷するかどうかを設定します。

- オフ(初期値)
- オン

パスワード

PDFファイルにパスワードが設定されている場合は、あらかじめ、そのパスワードを指定しておきます。印刷するPDFファイルと、ここに設定されているパスワードが一致した場合だけ、印刷できます。
なお、パスワードの入力画面は、次のような階層になっています。入力する文字に応じて、階層を移動しながら設定してください。

■設定手順の流れ

① パスワードの先頭文字に対応する階層に<▶><◀>ボタンで移動します。

② <▼><▲>ボタンで入力する文字を表示し、<排出/ｾｯﾄ>ボタンを押します。選択した文字が下段に表示され、1文字確定されます。

③ 手順①、②を繰り返し、すべてのパスワードを入力します。

④ <▶>ボタンで「ケッテイ」画面まで移動し、<排出/ｾｯﾄ>ボタンを押します。入力したパスワードが「****************」と表示され、確定されます。

レイアウト

印刷するときのレイアウトを設定します。

- ジドウバイリツ(初期値)
  印刷する用紙サイズに対して、もっとも拡大率が大きくなるように、自動的に倍率が設定されて印刷されます。PDFファイルの原稿サイズに応じて、A4またはLetterサイズのどちらかを自動的に判別し、印刷されます。ただし、Letterサイズの用紙トレイがセットされていない場合は、A4サイズに印刷されます。
- 100%(トウバイ)
  印刷する用紙サイズにかかわらず、等倍で印刷されます。
- カタログ
  印刷するPDFファイルのページ構成に応じて、印刷結果がカタログのように、A4サイズの用紙にページ割り付けされて両面印刷されます。

ただし、ページ構成によっては、カタログ印刷ができない場合があります。その場合は、[ジドウバイリツ]で印刷されます。

補足　[カタログ]では、A4 サイズの用紙に両面で印刷されます。このとき、[リョウメン]の設定は無効です。

- 2 アップ
  1 枚の用紙に、2 ページ分の原稿を割り付けて印刷します。2 アップを選択した場合、用紙サイズは、A4 固定になります。
- 4 アップ
  1 枚の用紙に、4 ページ分の原稿を割り付けて印刷します。4 アップを選択した場合、用紙サイズは、A4 固定になります。

用紙サイズ

出力する用紙サイズを設定します。

- A4(初期値)
  A4 サイズの用紙に印刷されます。
- ジドウ
  印刷する PDF ファイルの原稿サイズと設定に応じて、用紙サイズが自動的に判別されます。

用紙種類

印刷する用紙の種類を設定します。

- フツウシ 1(初期値)
- フツウシ 2
- OHP フィルム
- アツガミ 1
- アツガミ 2
- コートシ

補足　「Contents Bridge」ユーティリティの[用紙種類]の[プリンタ設定]を選択すると、ここでの設定が有効となります。

印刷モード

印刷モードを設定します。

- コウソク
  速度を優先して印刷します。
- ヒョウジュン（初期値）
  標準的な速度、画質で印刷します。
- コウガシツ
  印刷速度は遅くなりますが、画質を優先して、よりきれいに印刷します。

カラーモード

白黒で印刷するか、カラーで印刷するかを指定します。

- カラー(ジドウ)（初期値）
  原稿のページごとに自動的に判断し、白黒以外の色が使われている場合はカラーで、白黒だけが使われている場合は、白黒で印刷します。
- シロクロ
  白黒で印刷します。

6 困ったときには

6.1 どのような症状で困っていますか

プリンターの使用中にトラブルが発生し、どのように対処したらよいかわからないときには、まず次の症状の中に該当するものがないか探してください。該当する項目があったら、対処方法を参照して処置してください。故障かな？と思ったトラブルも、自分で解決できる場合があります。

トラブル一覧

電源が入らない

印刷できない

ランプが点灯、点滅している、または消えている

Windowsから印刷できない

Macintoshから印刷できない

印字品質が悪い

白紙、または全体が黒く出力される

印字が薄い、汚れ、白抜け、シワ、にじみ

該当する症状がない、または対処方法に従って処置しても解決できない場合は

プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。

⚠警告　**機械を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。**

⚠注意　**機械の保守および故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。**

6.2 電源が入らない

症状	チェック項目	対処方法
電源が入らない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。 参照 「3.2.1　電源を入れる」
	電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、電源コードを差し込み直してください。そのあとで、プリンターの電源を入れてください。
	正しい電圧(100V)のコンセントに接続していますか。	プリンターは、定格電圧100V(ボルト)で、定格電流15A以上のコンセントに単独で接続してください。コンピューターの背面にあるコンセントには、接続できません。
たびたび電源が切れる	プリンターが故障している可能性があります。	プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。
	電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、電源コードを差し込み直してください。そのあとで、プリンターの電源を入れてください。

印刷できない

6.3.1　ランプが点灯、点滅している、または消えている

症状	チェック項目	対処方法
エラーランプが点灯している	操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか。	操作パネルに表示されているエラーメッセージの内容を確認して、エラーの対処をしてください。 参照 「6.7　操作パネルにエラーメッセージが表示されたときには」
エラーランプが点滅している	お客様自身では対処できないエラーが発生しています。	表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。
プリント可ランプが消えている	操作パネルのディスプレイの表示が、メニュー画面になっていませんか。	操作パネルの<ﾒﾆｭｰ>ボタンを押してプリント画面に切り替えてください。 参照 「5.1.3　ボタン」
印刷を指示したのに、プリント可ランプが点滅、点灯しない	パラレルケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、パラレルケーブルやイーサネットケーブルを差し込み直してください。 参照 『セットアップガイド』
	ネットワーク拡張カード(オプション)が抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、ネットワーク拡張カードをプリンター本体に正しく取り付け直してください。 参照 『セットアップガイド』

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) 印刷を指示したのに、プリント可ランプが点滅、点灯しない	パラレルケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルは、コンピューターやプリンターの仕様に合っていますか。	本プリンターでは、接続するコンピューターに合わせたパラレルケーブルを用意しています。こちらを使用してください。 また、本プリンターでサポートしているイーサネットインターフェイスは、10BASE-Tと100BASE-TXです。ネットワークの接続形態に合ったツイストペアケーブルを使用してください。なお、100BASE-TXの場合は、カテゴリー5のケーブルが必要です。 参照 「付録1　オプション品と消耗品の紹介」 『セットアップガイド』
	コンピューター側の環境は、正しく設定されていますか。	コンピューター側で次の設定を確認し、違っている場合は、設定し直してください。 • 使用しているコンピューターのOSに合った本プリンター用のプリンタードライバーを正しくインストールしていること • プリンタードライバーで印刷先のポートを正しく設定していること 参照 「第2章　プリンタードライバーのインストール」
	プリンターに適正なIPアドレスが設定されていますか(TCP/IP環境使用時)。	ネットワーク管理者に確認し、正しいIPアドレスを設定してください。現在設定されているIPアドレスは、プリンター設定リストで確認できます。 参照 「8.4.1　プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」 「1.2.3　IPアドレスを設定する」

6
困ったときには

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) 印刷を指示したのに、プリント可ランプが点滅、点灯しない	プリンター側のネットワーク環境は正しく設定されていますか(ネットワーク使用時)。	プリンター設定リストを印刷し、ネットワーク環境が正しく設定されているかどうかを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照…「8.4.1　プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」 「1.2　使用環境を設定する」 『ネットワークガイド』
	ネットワーク上に異常が発生した可能性があります(ネットワーク使用時)。	プリンターの電源が入っていることを確認してから、再度コンピューターから印刷を指示してください。 それでも、同様の症状が発生する場合は、ネットワーク管理者に相談してください。
	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。 参照…「3.2.1　電源を入れる」
プリント可ランプが点灯、点滅したまま排紙されない	プリンター内にデータが残っている可能性があります。	印刷を中止するか、残っているデータを強制排出してください。 参照…「3.5.2　操作パネルで印刷を中止する」 「6.9　残ったデータを強制排出する(印刷が途中で止まった場合)」

6.3.2 Windowsから印刷できない

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	プリンターウィンドウでプリンターの状態表示が「一時停止」になっていませんか。	印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷を停止した場合、プリンターの状態が「一時停止」になることがあります。その場合、次の手順で解除してください。 ① [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします(Windows XPでは、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします)。 ② 本プリンターのプリンターアイコンをダブルクリックします。 ③ プリンターウィンドウの[プリンタ]メニューをクリックします。 ④ [一時停止]の左にチェックが付いている場合は、[一時停止]をクリックします。
	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。 参照 「3.2.1 電源を入れる」
	パラレルケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、パラレルケーブルやUSBケーブル、イーサネットケーブルを差し込み直してください。 参照 『セットアップガイド』
	ネットワーク拡張カード(オプション)が抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、ネットワーク拡張カードを正しく取り付け直してください。 参照 『セットアップガイド』
	プリンターが節電モード2になっていませんか。	パラレルケーブルまたはUSBケーブル経由で印刷を指示した場合、節電モード2は解除されません。 <節電中/解除>ボタンを押して、節電モードを解除してください。

症状	チェック項目	対処方法
TCP/IPプロトコル使用時に印刷できない	IPアドレスは正しく設定されていますか(TCP/IP プロトコル使用時)。	
	受信制限が設定されていませんか。	
TCP/IP Direct Print Utilityを使用していて印刷できない	プリンターアイコンの[プロパティ]ダイアログボックスで、[詳細]タブのスプール設定が[プリンタに直接印刷データを送る]になっていませんか(Windows® 95で使用時)。	
	プリンターウィンドウでプリンターの状態表示が「印刷不可能」になっていませんか。	
SMB環境で印刷できない(ネットワーク拡張カード取り付け時)	コンピューターに、「サーバ上にファイルを格納する領域がありません」のメッセージが表示されていませんか。	

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) SMB環境で印刷できない(ネットワーク拡張カード取り付け時)	コンピューターに、「書き込みエラー」が表示されていませんか。	IP アドレスが変更されている可能性もあります。ネットワーク管理者に確認し、正しく設定してください。 現在プリンターに設定されている IP アドレスは、プリンター設定リストで確認できます。 参照••• 「8.4.1　プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」 「1.2.3　IP アドレスを設定する」
NetWare 環境で印刷できない(ネットワーク拡張カード取り付け時)	ハブなどのネットワーク構成機器がフレームタイプの自動設定に適合していますか。	受信制限が設定されていないかどうかを、ネットワーク管理者に確認してください。
		[詳細]タブの[スプールの設定]をクリックし、表示されるダイアログボックスで[印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う]を選択してください。
	NetWare ファイルサーバーやプリントサーバー(リモートプリンターモードで使用時)は、起動していますか。	TCP/IP Direct Print Utility を使用していて印刷できない場合は、『ネットワークガイド』を参照して、対処してください。 参照••• 『ネットワークガイド TCP/IP 環境でのトラブル』
	NetWare ファイルサーバー上で、NetWare環境が正しく設定されていますか。	
コンピューター側にエラーメッセージが表示されている	プリンターに何らかのエラーが発生している可能性があります。	複数のコンピューターから同時に印刷要求があった、またはほかのプロトコルで印刷中に印刷を指示した場合、このようなメッセージが表示されることがあります。 印刷前に、印刷先のプリンターウィンドウを表示し、印刷中のデータがないことを確認してから、印刷を指示してください。

6
困ったときには

6.3.3 Macintoshから印刷できない(ネットワーク拡張カード取り付け時)

症状	チェック項目	対処方法
[セレクタ]ウィンドウに使用するプリンターが表示されない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。 参照 「3.2.1 電源を入れる」
	USBケーブルやイーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、USBケーブルやイーサネットケーブルを差し込み直してください。 参照 『セットアップガイド』
	ネットワーク拡張カード(オプション)が抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、ネットワーク拡張カードをプリンター本体に正しく取り付け直してください。 参照 『セットアップガイド』
	QuickDraw GXを使用していませんか。	本プリンターは、QuickDraw GXに対応していません。QuickDraw GXは使用しないでください。
	ゾーン名やプリンター名は、正しく設定していますか。	プリンター名やゾーン名が変更されている可能性もあります。ネットワーク管理者に確認し、正しく設定してください。 現在プリンターに設定されている情報は、プリンター設定リストで確認できます。 参照 「8.4.1 プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」
コンピューター側にエラーメッセージが表示されている	EtherTalk環境で接続している場合、OSのバージョンはMac OS 8.1～9.2.2ですか。 USBケーブルで接続している場合、OSのバージョンはMac OS 8.6～9.2.2ですか。	正しいバージョンがインストールされているコンピューターから印刷してください。
	プリンターが故障している可能性があります。	メッセージの内容を確認して、エラーの対処をしてください。

6 困ったときには

印字品質が悪い

6.4.1 白紙、または全体が黒く出力される

症状	チェック項目	対処方法
何も印刷されない	一度に複数枚の用紙が搬送されていませんか。	用紙をいったん取り出し、よくさばいてください。そのあと、用紙をセットしてください。
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」
	高圧電源の故障の可能性があります。	お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。
用紙全体が黒く印刷される	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」
	高圧電源の故障の可能性があります。	お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。

6.4.2 印字が薄い、汚れ、白抜け、シワ、にじみ

症状	チェック項目	対処方法
印刷が薄い(かすれる) Printer	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 参照 「4.1　使用できる用紙とできない用紙」
	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。 参照 「4.2　用紙をセットする」
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」
	プリンタードライバーでトナーセーブ機能を設定していませんか。	プリンタードライバーの[グラフィックス]タブ(Windowsの場合)や[一般設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)を確認して、トナーセーブの設定を変更してください。 参照 『オンラインヘルプ』
	高圧電源の故障の可能性があります。	お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。
汚れの点が印刷される Printer	適切な用紙を使用していますか。一度印刷した用紙や、インクジェット専用紙を使用していませんか。	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 参照 「4.1 使用できる用紙とできない用紙」
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」

症状	チェック項目	対処方法
黒線が印刷される	ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	ドラムカートリッジまたは転写ロールカートリッジの状態を確認し、新しいものに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」「8.3.2 転写ロールカートリッジを交換する」
等間隔に汚れが起きる	用紙の搬送路に汚れが付着している可能性があります。	汚れを取るために数枚印刷してください。
	ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	ドラムカートリッジまたは転写ロールカートリッジの状態を確認し、新しいものに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」「8.3.2 転写ロールカートリッジを交換する」
指でこするとかすれる	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。 参照 「4.2　用紙をセットする」
	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 参照 「4.1　使用できる用紙とできない用紙」
黒のハーフトーンの中や外にヒゲのようなものが印刷される	開封したまま長時間放置した用紙を使用していませんか(特に湿度が低い場合)。	新しい用紙と交換してください。 参照 「4.2　用紙をセットする」

症状	チェック項目	対処方法
文字や線の残像が残る	高温多湿または低温低湿の環境で印刷していませんか。	なるべく常温で使用してください。冬の朝などは、部屋が暖まって常温になってから印刷してください。
黒く塗りつぶされた部分の周りに影のようなものが印刷される	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 参照 「4.1 使用できる用紙とできない用紙」
	転写ロールカートリッジが劣化または損傷していませんか。	新しい転写ロールカートリッジに交換してください。 参照 「8.3.2 転写ロールカートリッジを交換する」
黒く塗りつぶされた部分に白点が現れる	適切な用紙を使用していますか。 折りめやシワが入った用紙を使用していませんか。	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 参照 「4.1 使用できる用紙とできない用紙」
	ドラムカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」
	用紙が湿気を含んでいませんか。または、乾き過ぎていませんか。	なるべく常温で使用してください。また、紙は、開封直後のものを使用してください。
文字のふちの色がずれる	カラーレジのずれが生じていませんか。	カラーレジを補正してください。 参照 「1.1　カラーレジを補正する」

症状	チェック項目	対処方法
部分的に白抜けする 文字がにじむ	用紙が湿気を含んでいませんか。または、乾き過ぎていませんか。	なるべく常温で使用してください。また、紙は、開封直後のものを使用してください。
	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 参照 「4.1 使用できる用紙とできない用紙」
	転写ロールカートリッジは、正しくセットされていますか。	転写ロールカートリッジを正しくセットしてください。 参照 「8.3.2　転写ロールカートリッジを交換する」
縦長に白抜けする	ドラムカートリッジは、正しくセットされていますか。	ドラムカートリッジを正しくセットしてください。 参照 「8.2.2　ドラムカートリッジを交換する」
	ドラムカートリッジ、転写ロールカートリッジが、劣化または損傷していませんか。	ドラムカートリッジまたは転写ロールカートリッジの状態を確認し、新しいものに交換してください。 参照 「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」 「8.3.2 転写ロールカートリッジを交換する」
用紙にシワがつく	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。 参照 「4.2　用紙をセットする」
	適切な用紙を使用していますか。 反っている用紙を使用していませんか。	使用できる用紙をセットしてください。または、プリンタードライバーの設定を使用する用紙に合わせてください。 参照 「4.1 使用できる用紙とできない用紙」
	用紙トレイが外れていませんか。	用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込んでください。

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) 用紙にシワがつく	プリンターの内部に用紙の破片や異物が入っていませんか。	プリンターの電源を切り、プリンター内部の異物を取り除いてください。プリンターを分解しないと取り除けない場合は、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。
	転写ロールカートリッジは、正しくセットされていますか。	転写ロールカートリッジを正しくセットしてください。 参照…「8.3.2 転写ロールカートリッジを交換する」
斜めに印刷される 思った位置に印刷されない	用紙トレイの用紙ガイドは、正しい位置にセットされていますか。	用紙トレイの縦の用紙ガイドと横の用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 参照…「4.2.1　用紙トレイにセットする」 「4.2.2　用紙トレイにA5用紙をセットする /A5 用紙から異なるサイズに変更する」
	手差しトレイの用紙ガイドは、使用する用紙サイズの目盛りに合っていますか。	手差しトレイの用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 参照…「4.2.3　手差しトレイにセットする」
	用紙トレイにA5用紙をセットしている場合、専用部品は正しく取り付けていますか。	A5専用部品を用紙トレイの縦の用紙ガイドの溝に正しくセットしてください。 参照…「4.2.2　用紙トレイにA5用紙をセットする /A5 用紙から異なるサイズに変更する」

6.4.3　きれいに印刷されない

症状	チェック項目	対処方法
OHP フィルムにきれいに印刷されない	適切な OHP フィルムを使用していますか。	本プリンターで使用できる O H P フィルムは、次のとおりです。 • OHP フィルム(XEROX FILM <枠なし> 商品コード:V516 フルカラー用の OHP フィルムは使用できません。
	手差しトレイに正しくセットしていますか。	OHPフィルムを、手差しトレイに正しくセットしてください。 参照 「3.7.3　OHPフィルムに印刷する」
	プリンタードライバーで、用紙の種類を[OHP フィルム]に設定していますか。	プリンタードライバーの[用紙 / 出力]タブ(Windowsの場合)や[用紙設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、用紙の種類を[OHP フィルム]に設定してください。 参照 「3.7.3　OHPフィルムに印刷する」
はがきにきれいに印刷されない	適切なはがきを使用していますか。	使用できるはがきをセットしてください。 参照 「4.1　使用できる用紙とできない用紙」
	手差しトレイに正しくセットしていますか。	はがきを手差しトレイに正しくセットしてください。 参照 「3.7.1　はがきに印刷する」
	官製はがきの場合、プリンタードライバーで、用紙の種類を[はがき]に設定していますか。	プリンタードライバーの[用紙 / 出力]タブ(Windowsの場合)や[用紙設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、用紙の種類を[はがき]に設定してください。 参照 「3.7.1　はがきに印刷する」

症状	チェック項目	対処方法
封筒にきれいに印刷されない	適切なサイズの封筒を使用していますか。	本プリンターで使用できる封筒のサイズは、洋形2、3、4号と洋長形3号です。使用できる封筒をセットしてください。 参照 「4.1　使用できる用紙とできない用紙」
	手差しトレイに正しくセットしていますか。	封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。 参照 「3.7.2　封筒に印刷する」
	プリンタードライバーで、用紙の種類を[封筒]に設定していますか。	プリンタードライバーの[用紙/出力]タブ(Windowsの場合)や[用紙設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、用紙の種類を[封筒]に設定してください。 参照 「3.7.2　封筒に印刷する」
きれいに印刷されない	プリンタードライバーで、トナーセーブ機能や、解像度を低く設定していませんか。	プリンタードライバーの[グラフィックス]タブ(Windowsの場合)や[一般設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、設定を変更してください。 参照 『オンラインヘルプ』

6.5 用紙が正しく送られない

症状	チェック項目	対処方法
用紙が送られない 紙づまりが起こる 用紙が重送される 用紙が斜めに送られる	用紙を正しくセットしていますか。 特殊紙は、手差しトレイに正しくセットしていますか。	用紙を正しくセットしてください。また、OHPフィルムやラベル紙、封筒などをセットする場合は、用紙の間に空気を入れるように、よく紙をさばいてください。 参照…「4.2　用紙をセットする」
	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。 参照…「4.2　用紙をセットする」
	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。 参照…「4.1　使用できる用紙とできない用紙」
	用紙トレイが外れていませんか。	用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	用紙が詰まっていませんか。	詰まった用紙を取り除いてください。 ローラーなどに付着した接着テープや、のりが原因になっていることもあります。プリンター内部をよく点検し、完全に取り除いてください。 参照…「第7章　用紙が詰まったときには」
	プリンターは、水平な場所に設置していますか。	プリンターを安定した平面の上に移動してください。 参照…「安全にご利用いただくために」
	プリンタードライバーで、給紙方法を正しく設定していますか。	プリンタードライバーで、給紙方法の設定を確認してください。また、トレイモジュール(オプション)を取り付けている場合は、プリンターの構成を変更しないと、トレイ2や3から給紙されません。設定を変更してください。 参照…『オンラインヘルプ』

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) 用紙が送られない 紙づまりが起こる 用紙が重送される 用紙が斜めに送られる	用紙トレイの用紙ガイドは、正しい位置にセットされていますか。	用紙トレイの縦の用紙ガイドと横の用紙ガイドを、正しい位置にセットしてください。 参照 「4.2.1　用紙トレイにセットする」 「4.2.2　用紙トレイにA5用紙をセットする /A5 用紙から異なるサイズに変更する」
	手差しトレイの用紙ガイドは、使用する用紙サイズの目盛りに合っていますか。	手差しトレイの用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。 参照 「4.2.3　手差しトレイにセットする」
	用紙トレイにA5 用紙をセットしている場合、専用部品は正しく取り付けられていますか。	A5 専用部品を用紙トレイの縦の用紙ガイドの溝に正しくセットしてください。 参照 「4.2.2　用紙トレイにA5用紙をセットする /A5 用紙から異なるサイズに変更する」

その他

6.6.1 ネットワーク関連のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
IPアドレスが、プリンターの電源を入れるたびに変わってしまう	プリンターのIPアドレスをDHCPサーバーから取得するように設定されていませんか。	固定のIPアドレスを割り当てる場合は、操作パネルを使用して[5 ネットワーク]の[IPアドレスセットアップ]を[パネル]に設定し、割り当てるIPアドレスを[IPアドレス]で入力してください。 参照 「5.3 メニュー画面項目一覧」 「1.2.3 IPアドレスを設定する」
CentreWare Internet Servicesに接続できない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。 参照 「3.2.1 電源を入れる」
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。 参照 『セットアップガイド』
	インターネットアドレスは、正しく入力されていますか。	インターネットアドレスをもう一度確認してください。それでも接続できない場合は、IPアドレスを使用して接続してください。
	IPアドレスは正しく入力されていますか。	IPアドレスが変更されている可能性もあります。ネットワーク管理者に確認し、正しく設定してください。 現在プリンターに設定されているIPアドレスは、プリンター設定リストで確認できます。 参照 「8.4.1 プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」 「1.2.3 IPアドレスを設定する」

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) CentreWare Internet Servicesに接続できない	プロキシサーバーを使用していますか。	プロキシサーバーによっては、接続できない場合があります。 WWWブラウザーの設定で、プロキシサーバーを使用しないように設定するか、接続したいアドレスをプロキシサーバーを使用しないで接続するように設定してください。 参照•••『ネットワークガイド WWW ブラウザーの設定』
	ポート番号を正しく指定していますか。	工場出荷時のポート番号は、[80]です。正しいポート番号を指定してください。
CentreWare Internet Servicesが正しく動作しない	-	CentreWare Internet Servicesが正しく動作しない場合は、『ネットワークガイド』を参照して対処してください。 参照•••『ネットワークガイド CentreWare Internet Services 使用時のトラブル』
電子メールで状態を確認できない / E メールプリントができない	SMTP/POP3 の Status Messenger または E メールプリントは、起動していますか。	操作パネル、または CentreWare Internet Services を使って、[Status Messenger] または [E メールプリント] プロトコルを起動してください。
	POP/SMTPサーバーのIPアドレスが、正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••『ネットワークガイド メールを使用する』
	POP ユーザー名およびパスワードが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••『ネットワークガイド メールを使用する』

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) 電子メールで状態を確認できない / E メールプリントができない	APOP 設定は正しいですか。	POP サーバーが APOP に対応しているかどうか、ネットワーク管理者に確認し、CentreWare Internet Services で正しく設定してください。
	受信許可メールアドレスを設定していませんか。	自分のメールアドレスが受信許可メールアドレスに含まれているかどうかを確認してください。 参照 『ネットワークガイド メールを使用する』
	メールに記述したコマンドは正しいですか。	正しいコマンドを入力してください。
	#Password コマンドを先頭に記述していますか。	パスワードが設定されている場合は、#Password コマンドは、メールの本文の先頭に記述する必要があります。 ただし、E メールプリントの場合は、件名に #Print コマンドに続けてパスワードを記述できます。
	読み取り / フルアクセス / プリント用パスワードは正しいですか。	正しいパスワードを入力してください。
	POP/SMTP サーバーは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。
E メールプリントで本文、添付のテキストファイルが印刷されない	操作パネルの [1 システムセッテイ] の [テキストインサツ] で [スル] に設定していますか。	操作パネルで正しく設定してください。 参照 「3.9 E メールプリントをする」
E メールプリントでテンプの PDF ファイルが印刷されない	添付ファイルの Content-Type が text/xxx、message/xxx 以外になっていますか。	お使いのメールソフトで、使用する PDF ファイルのタイプを text/xxx、message/xxx 以外(application/pdf) に指定してください。Content-Type は、送信したメールのソースを表示すると、表示されます。詳細は、お使いのメールソフトの説明書を参照してください。

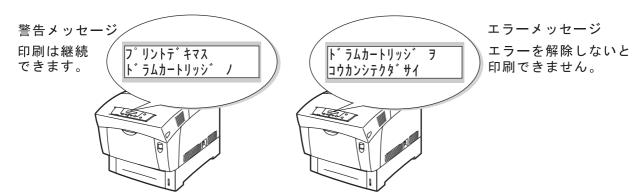
症状	チェック項目	対処方法
電子メールでエラーが通知されない	SMTP/POP3 の Status Messenger は、起動していますか。	操作パネル、または CentreWare Internet Services を使って、[Status Messenger] プロトコルを起動してください。
	Status Messenger が、使用するように設定されていますか。	CentreWare Internet Services で正しく設定してください。 参照…『ネットワークガイド メールを使用する』
	POP/SMTP サーバーの IP アドレスが、正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Services で正しい値を入力してください。 参照…『ネットワークガイド メールを使用する』
	POP アカウントおよびパスワードが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Services で正しい値を入力してください。 参照…『ネットワークガイド メールを使用する』
	APOP 設定は正しいですか。	POP サーバーが APOP に対応しているかどうか、ネットワーク管理者に確認し、CentreWare Internet Services で正しく設定してください。
	送信する通知項目が正しく設定されていますか。	CentreWare Internet Servicesで、メールで通知したい項目をチェックしてください。 参照…『ネットワークガイド メールを使用する』
	送信先メールアドレスが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで、正しい送信先を指定してください。 参照…『ネットワークガイド メールを使用する』
	POP/SMTPサーバーは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。

6.6.2　その他のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
カラーで印刷されない	プリンタードライバーで、カラーモードを[白黒]に設定していませんか。	プリンタードライバーの[用紙/出力]タブまたは[グラフィックス]タブ(Windowsの場合)や[一般設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、設定を変更してください。 参照『オンラインヘルプ』
指定した用紙トレイから給紙されない	使用しているアプリケーション側の設定が、プリンタードライバーの設定よりも優先された可能性があります。	アプリケーション側の給紙トレイの設定を、プリンタードライバーの設定と合わせてください。
印刷速度が遅い	白黒印刷なのに遅いという場合は、プリンタードライバーで、カラーモードを[カラー]に設定していませんか。	プリンタードライバーの[用紙/出力]タブまたは[グラフィックス]タブ(Windowsの場合)や[一般設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、設定を変更してください。 参照『オンラインヘルプ』
	節電モード移行時間が短くありませんか。	節電モード状態中に印刷を指示すると、印刷を開始するまでの時間がかかります。操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を長く設定してください。 参照「5.3　メニュー画面項目一覧」
異常な音がする	プリンターは、水平な場所に設置していますか。	プリンターを安定した平面の上に移動してください。 参照「安全にご利用いただくために」
	用紙トレイが外れていませんか。	用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
	プリンターの内部に用紙の破片や異物が入っていませんか。	プリンターの電源を切り、プリンター内部の異物を取り除いてください。プリンターを分解しないと取り除けない場合は、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。

症状	チェック項目	対処方法
プリンター内部に結露が発生した	ー	操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を 1 時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。 機内があたたまり､約1時間で水滴がなくなり、正常に使用できるようになります。 参照•••. 「5.3 メニュー画面項目一覧」
節電モード 2 に移行しない （オプションのネットワーク拡張カードが取り付けられていない場合）	操作パネルで節電モード 2 への移行を[ムコウ]に設定していませんか。	操作パネルで節電モード 2 への移行を[ユウコウ]に設定してください。
	コンピューターの起動と同時にCentreWare Simple Status Notificationが起動するように設定していませんか。	CentreWare Simple Status Notification のプリンターにアクセスする時間を、節電モードに移行する時間よりも長く設定してください。

6.7 操作パネルにエラーメッセージが表示されたときには

操作パネルのディスプレイに表示されるエラーメッセージの意味と、メッセージが表示されたときの対処方法を説明します。
エラーメッセージには、印刷はできるが注意が必要なことを示す警告メッセージと、エラー状態を解除するために何らかの処置が必要なことを示すエラーメッセージがあります。

エラーメッセージが表示された場合は、次の中から該当するメッセージを探し、適切な処置をしてください。
次のメッセージは、五十音順になっています。

補足 **エラーメッセージの文字数が、ディスプレイの表示桁範囲を超えた場合は、画面が3秒間隔で切り替わって表示されます。**

英

メッセージ	意味と対処方法
- ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｵﾌｰｵﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンターが正常に作動できません。 【対処】プリンターの電源を切り、入れ直してください。それでも同様のメッセージが表示される場合は、表示内容を書き留めたうえで電源を切り、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。
LZWﾊ ﾀｲｵｳｼﾃｲﾏｾﾝ [ｾｯﾄ]ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	PDFファイルにLZW圧縮を使用したオブジェクトが含まれています。ContentsBridge拡張キット（オプション）が装着されていない場合は、印刷できません。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ>ボタンを押して、印刷を取り消してください。

「**」は、英数字を表します。

前ページから 英

メッセージ	意味と対処方法
OHPｴﾗｰﾃﾞｽ Aｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	コンピューター側で、用紙の種類を OHP フィルムに指定したのに、OHP フィルム以外の用紙が給紙された、または OHP フィルム以外を指定したのに OHP フィルムが給紙されました。 【対処】A ボタンを押してフロントカバーを開き、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあとで、コンピューター側で指定した正しい用紙をセットしてください。用紙がセットされているのに、このエラーメッセージが表示された場合は、コンピューター側で給紙する用紙トレイを指定して、印刷し直してください。 参照…「第 7 章　用紙が詰まったときには」 注記 本プリンターでは、白い枠付きの OHP フィイルムは使用できません。OHP フィルムを使用する場合は、「2.1　使用できる用紙とできない用紙」で確認のうえ、適切な OHP フィルムをセットしてください。
PDFｲﾝｻﾂｷﾝｼﾃﾞｽ [ｾｯﾄ]ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	印刷が許可されていない PDF ファイルは、印刷できません。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ> ボタンを押して、印刷を取り消してください。
PDFｴﾗｰﾃﾞｽ [ｾｯﾄ]ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	PDF ファイルをダイレクトプリント機能を使用して印刷しているときに、エラーが発生しました。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ> ボタンを押して、印刷を取り消してください。
PDFﾊﾟｽﾜｰﾄﾞｴﾗｰﾃﾞｽ [ｾｯﾄ]ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	PDF ファイルのパスワードとプリンターに設定されているパスワードが一致しません。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ> ボタンを押して、印刷を取り消します。操作パネルで正しいパスワードを設定し直してから、印刷し直してください。 参照…「5.3.6　PDF Bridge」

	メッセージ	意味と対処方法
い	ｲｴﾛｰﾄﾅｰ(Y)ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ（イエロー）の交換時期です。 【対処】トナーカートリッジ（イエロー）を交換してください。 参照•••「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」
	ｲｴﾛｰﾄﾅｰ(Y)ｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ（イエロー）がセットされていない、または正しくセットされていません。 【対処】トナーカートリッジ（イエロー）両端のつまみを、上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 参照•••「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」
か	ｶﾞｼﾂﾁｮｳｾｲｾﾝｻｰ ﾉ ﾃﾝｹﾝｼﾞｷﾃﾞｽ	画質調整センサーの点検時期です。 【対処】転写ロールカートリッジを取り外し、画質調整センサーが汚れていないかどうか確認してください。 参照•••「6.10 画質調整センサーを清掃する」
	ｶﾞｼﾂﾁｮｳｾｲｾﾝｻｰ ｦ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	画質調整センサーが汚れています。 【対処】転写ロールカートリッジを取り外し、画質調整センサーを清掃してください。 参照•••「6.10 画質調整センサーを清掃する」
	ｶﾐﾂﾞﾏﾘﾃﾞｽ Aｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンター内で用紙が詰まりました。 【対処】A ボタンを押してフロントカバーを開き、詰まっている用紙を取り除いてください。また、用紙トレイで用紙が詰まっていないかどうかも確認してください。 参照•••「第7章 用紙が詰まったときには」

前ページから か

メッセージ	意味と対処方法
ｶﾐﾂﾞﾏﾘﾃﾞｽ AﾏﾀﾊBｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンター内で用紙が詰まりました。 【対処】Aボタンまたは Bボタンを押してフロントカバーを開き、詰まっている用紙を取り除いてください。また、用紙トレイで用紙が詰まっていないかどうかも確認してください。 参照…「7.4　ドラムカートリッジからフューザーカートリッジにかけての紙づまり」
ｶﾐﾂﾞﾏﾘﾃﾞｽ Bｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	両面印刷時に、プリンター内の用紙反転部付近で用紙が詰まりました。 【対処】B ボタンを押してフロントカバーを開き、詰まっている用紙を取り除いてください。 参照…「7.5 用紙反転部での紙づまり」
ｶﾐﾂﾞﾏﾘﾃﾞｽ ﾄﾚｲｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	手差しトレイ、用紙トレイ、オプションのトレイモジュール(2 段)内で用紙が詰まりました。 【対処】用紙トレイを引き抜き､詰まっている用紙を取り除いてください。 参照…「7.2 手差しトレイでの紙づまり」 「7.3 用紙トレイでの紙づまり」 「7.6 トレイモジュール（2 段）での紙づまり」
ｺﾉ ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞﾊ ﾂｶｴﾏｾﾝ　IDｴﾗｰ	ドラムカートリッジが不良です。 【対処】ドラムカートリッジを交換してください。 参照…「8.2.2　ドラムカートリッジを交換する」
ｼｱﾝﾄﾅｰ(C)ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ(シアン)の交換時期です。 【対処】トナーカートリッジ(シアン)を交換してください。 参照…「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」
ｼｱﾝﾄﾅｰ(C)ｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ(シアン)がセットされていない、または正しくセットされていません。 【対処】トナーカートリッジ（シアン）両端のつまみを、上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 参照…「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」

こ
し

前ページから し

メッセージ	意味と対処方法
ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲｦｼｮｷｶｼﾏｽ [ｾｯﾄ]ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	NVメモリーに書き込まれているシステム設定が壊れました。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ> ボタンを押して、NV メモリーを初期化してください。 NV メモリーを初期化すると、プリンターの設定が消える場合があります。プリンター設定リストやパネル設定リストを印刷して、設定内容を確認してください。 参照•••「8.4.1　プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」 「5.3　メニュー画面項目一覧」
ｽﾍﾞﾃﾉ ﾄﾚｲﾆ ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	すべてのトレイに用紙がありません。 【対処】各トレイに用紙を補給してください。 参照•••「4.2.1 用紙トレイにセットする」
ｽﾍﾞﾃﾉ ﾄﾚｲｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	いずれかのトレイが正しくセットされていません。 【対処】すべてのトレイを、プリンターの奥までしっかり押し込んでください。
ﾃﾞｨｽｸﾌﾙﾃﾞｽ [ｾｯﾄ]ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	電子ソート処理中に、ハードディスクの容量がいっぱいになって書き込めなくなりました。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ> ボタンを押してください。 なお、印刷ジョブは取り消されます。次のような方法で印刷し直してみてください。 • ページ数を分割し、少なく設定して印刷する • プリンタードライバーで、ハードディスクの設定をオフにして印刷する 参照•••「3.6　オプション品の構成を変更する」

(左側の見出し：し／す／て)

6

困ったときには

前ページから て

メッセージ	意味と対処方法
ﾃｻﾞｼﾄﾚｲﾆ　xxxx ｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	手差しトレイにxxxxの用紙がセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙がセットされています。 【対処】手差しトレイに xxxx の用紙をセットしてください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。コンピューター側で正しく指定してから、印刷し直してください。 参照…「4.2.3　手差しトレイにセットする」 「3.5.2　操作パネルで印刷を中止する」
ﾃｻﾞｼﾄﾚｲﾉ　ﾖｳｼｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	手差しトレイに用紙が正しくセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙がセットされています。 【対処】手差しトレイの用紙を正しくセットしてください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。 コンピューター側で次の項目を確認し、正しく指定してから、印刷し直してください。 • 給紙トレイの設定は正しいですか。 • 出力サイズの設定は正しいですか。 参照…「4.2.3 手差しトレイにセットする」 「3.5.2 操作パネルで印刷を中止する」
ﾃﾝｼｬﾛｰﾙｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	転写ロールカートリッジの交換時期です。 【対処】転写ロールカートリッジを交換してください。 参照…「8.3.2　転写ロールカートリッジを交換する」
ﾃﾝｼｬﾛｰﾙｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	転写ロールカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。 【対処】転写ロールカートリッジをプリンターの奥までしっかり押し込んでしてください。 参照…「8.3.2　転写ロールカートリッジを交換する」

「xxxx」は、用紙サイズ、または用紙サイズと向きを表します。

と

メッセージ	意味と対処方法
ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ドラムカートリッジの交換時期です。 【対処】ドラムカートリッジを交換してください。 参照•••「8.2.2　ドラムカートリッジを交換する」
ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	ドラムカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。 【対処】ドラムカートリッジをプリンターの奥までしっかり下ろしてください。 参照•••「8.2.2　ドラムカートリッジを交換する」
ﾄﾚｲ1 ﾆ ﾖｳｼｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	トレイ 1 に用紙がありません。 【対処】トレイ 1 に用紙を補給してください。 参照•••「4.2.1　用紙トレイにセットする」
ﾄﾚｲNﾆ xxxx ｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トレイ N に xxxx の用紙がセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙が、セットされています。 【対処】トレイ N に xxxx の用紙をセットしてください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。 コンピューター側で次の項目を確認し、正しく指定してから、印刷し直してください。 • 給紙トレイの設定は正しいですか • 出力サイズの設定は正しいですか 参照•••「4.2.1　用紙トレイにセットする」「3.5.2　操作パネルで印刷を中止する」

「N」は数字を表します。
「xxxx」は、用紙サイズ、または用紙サイズと向きを表します。

前ページから と

メッセージ	意味と対処方法
ﾄﾚｲNﾉ ﾖｳｼｦ ｶｸﾆﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トレイNに用紙が正しくセットされていないか、コンピューター側で指定した用紙と異なるサイズの用紙がセットされています。 【対処】トレイNを引き出し、用紙が正しくセットされているか確認してください。また、コンピューター側の指定を間違えた場合は、印刷を中止します。 コンピューター側で次の項目を確認し、正しく指定してから、印刷し直してください。 参照 「4.2.1　用紙トレイにセットする」 「3.5.2　操作パネルで印刷を中止する」
ﾄﾚｲNｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トレイNが正しくセットされていません。 【対処】トレイNを、プリンターの奥までしっかり押し込んでください。
ﾄﾚｲﾆ xxxx ｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	コンピューター側で指定したxxxxの用紙が、どのトレイにもありません。 【対処】トレイにxxxxの用紙をセットしてください。また、コンピューター側でサイズの指定を間違えた場合は、印刷を中止します。 コンピューター側で、正しく指定してから、印刷し直してください。 参照 「4.2.1　用紙トレイにセットする」 「3.5.2　操作パネルで印刷を中止する」
ﾄﾚｲｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	すべてのトレイが正しくセットされていません。 【対処】すべてのトレイを、プリンターの奥までしっかり押し込んでください。
ﾊｲｼｭﾂﾄﾚｲﾉ ﾖｳｼｦ ﾄﾘﾀﾞｼﾃｸﾀﾞｻｲ	排出トレイの容量が、いっぱいになりました。 【対処】排出トレイ上の用紙を取り出してください。
ﾌﾞﾗｯｸﾄﾅｰ(K)ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ(ブラック)の交換時期です。 【対処】トナーカートリッジ(ブラック)を交換してください。 参照 「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」

「N」は数字を表します。
「xxxx」は、用紙サイズ、または用紙サイズと向きを表します。

前ページから ふ

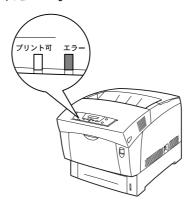
メッセージ	意味と対処方法
ﾌﾞﾗｯｸﾄﾅｰ(K)ｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ(ブラック)がセットされていない、または正しくセットされていません。 【対処】トナーカートリッジ（ブラック）両端のつまみを、上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 参照 「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」
ﾌﾟﾘﾝﾄｼｼﾞﾊ ﾑｺｳﾃﾞｽ [ｾｯﾄ]ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	コンピューター側での設定に従って、印刷できませんでした。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ> ボタンを押して、印刷を取り消します。プリンタードライバーで設定を確認してから、印刷し直してください。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼｮﾘﾁｭｳ ﾆ ｿﾉ ｿｳｻﾊ ﾃﾞｷﾏｾﾝ	印刷中に、操作パネルで無効な操作が行われました。 印刷が完了するまでお待ちください。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ ○○○○○ﾄﾅｰ(○)ﾉ ｺｳｶﾝｼﾞｷﾃﾞｽ	警告メッセージです。○○○○○色のトナーカートリッジが残り少なくなりました。 交換時期になったら対処できるように、○○○○○色の新しいトナーカートリッジを準備してください。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ ｻｰﾋﾞｽｺｰﾙJ	警告メッセージです。フューザーユニットの交換時期が近づいています。ただし、画質に異常がない場合は、そのままお使いいただけます。画質に異常がある場合は、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。なお、フューザーユニットの印刷可能ページ数は、約 10 万ページです。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ ﾃﾝｼｬﾛｰﾙｶｰﾄﾘｯｼﾞﾉ ｺｳｶﾝｼﾞｷﾃﾞｽ	警告メッセージです。転写ロールカートリッジの交換時期が近くなりました。 交換時期になったら対処できるように、新しい転写ロールカートリッジを準備してください。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞﾉ ｺｳｶﾝｼﾞｷﾃﾞｽ	警告メッセージです。ドラムカートリッジの交換時期が近くなりました。 交換時期になったら対処できるように、新しいドラムカートリッジを用意してください。

前ページから ふ

メッセージ	意味と対処方法
ﾌﾛﾝﾄｶﾊﾞｰｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	フロントカバーが開いています。 【対処】フロントカバーを正しく閉じてください。 フロントカバー
ﾏｾﾞﾝﾀﾄﾅｰ(M)ｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ(マゼンタ)の交換時期です。 【対処】トナーカートリッジ(マゼンタ)を交換してください。 参照•••「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」
ﾏｾﾞﾝﾀﾄﾅｰ(M)ｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーカートリッジ(マゼンタ)がセットされていない、または正しくセットされていません。 【対処】トナーカートリッジ（マゼンタ）両端のつまみを、上から強めに押しながら手前に回し、プリンターにしっかり固定してください。 参照•••「8.1.2　トナーカートリッジを交換する」
ﾒﾓﾘｰﾌﾞｿｸﾃﾞｽ [ｾｯﾄ]ｦ　ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プリンターが正常に作動するために必要なメモリーが不足しています。 【対処】<排出 /ｾｯﾄ>ボタンを押して、印刷を取り消します。増設メモリーを追加してから、印刷し直してください。 参照•••「付録1　オプション品と消耗品の紹介」 増設メモリーが追加できない場合、プリンタードライバーで次のように設定すると印刷できる場合があります。 • 両面印刷やNアップをしないように設定する。 • [グラフィックス]タブ(Windowsの場合)や[一般設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、[おすすめ画質タイプ]を[標準]に設定する。ただし、解像度は低下します。 参照•••『オンラインヘルプ』

ま
め

操作パネルのエラーランプが点灯、または点滅したときには

操作パネルのエラーランプは、赤色でプリンターの異常を表します。プリンターの使用時にエラーランプが点灯、または点滅した場合は、次を参考にして、適切な処置をしてください。

6.8.1 エラーランプが点灯している場合

エラーランプが点灯している場合は、紙づまりなど、お客様自身で対処可能なエラーが発生しています。ディスプレイに表示されるエラーメッセージに従って、適切な処置をしてください。

参照 エラーメッセージの意味と対処方法は、「6.7　操作パネルにエラーメッセージが表示されたときには」を参照してください。

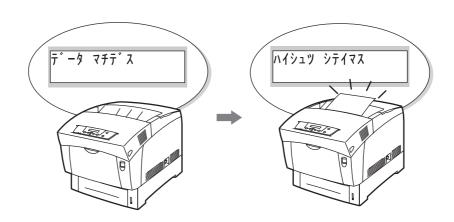
6.8.2 エラーランプが点滅している場合

エラーランプが点滅している場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、プリンターの電源を切り、お買い求めの販売店、またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。

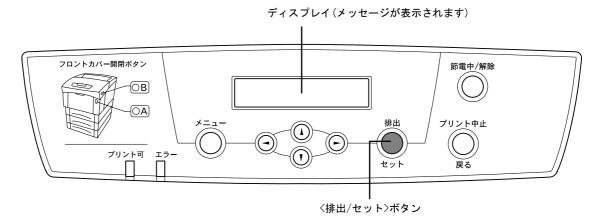
残ったデータを強制排出する
（印刷が途中で止まった場合）

データの最後がページの途中で終了してしまうと、ジョブタイムアウトが発生する時間まで次のデータ待ちとなり、操作パネルのディスプレイには「データマチデス」のメッセージが表示されます。
強制排出は、このようなときにジョブタイムアウトの時間を待たずに、プリンター内のデータを強制的に印刷します。
ここでは、残ったデータを強制排出する方法を説明します。

参照 工場出荷時は、ジョブタイムアウトが発生する時間は30秒に設定されています。ジョブタイムアウトが発生する時間は、操作パネルで 5 ～ 300秒の間で設定できます。ジョブタイムアウトの詳細については、「5.3 メニュー画面項目一覧」を参照してください。

6
困ったときには

手順は次のとおりです。ここでは操作パネルの次のボタンを使用します。

参照 **操作パネルの操作方法についての詳細は、「5.2　メニュー画面の基本操作」を参照してください。**

```
ﾃﾞｰﾀ ﾏﾁﾃﾞｽ
ﾊﾟﾗﾚﾙ
```

(プリンターが処理中の状態)

① <排出 /ｾｯﾄ> ボタンを 1 回押します。残ったデータが強制排出されます。

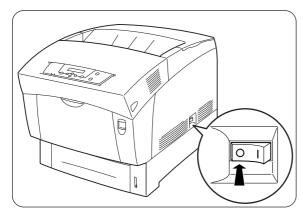
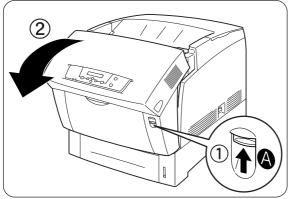
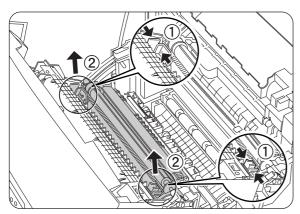
```
ﾊｲｼｭﾂ ｼﾃｲﾏｽ
ﾊﾟﾗﾚﾙ          ﾄﾚｲ1
```

処理が終了すると、プリント画面に戻ります。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
```

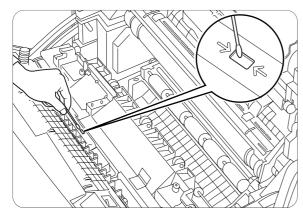
(プリント画面(プリンターが印刷できる状態))

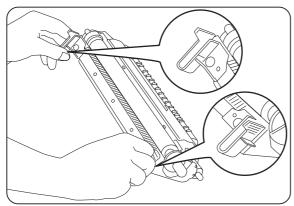
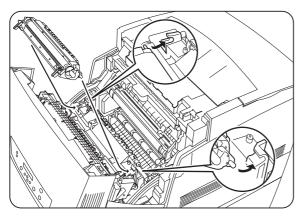
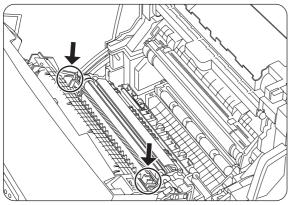
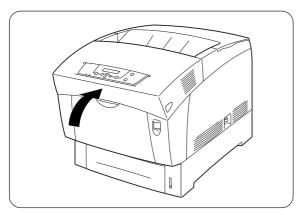
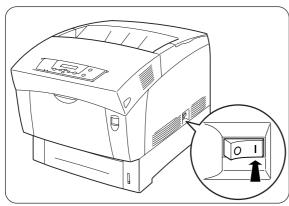
画質調整センサーを清掃する

プリンター内部の画質調整センサーが汚れたときは、次の手順で画質調整センサーを清掃してください。

1 プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切ります。

2 Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開きます(②)。

3 転写ロールカートリッジ両端のオレンジ色の部分をつまみ(①)、上に引き抜きます(②)。

注記 **ゆっくり引き抜かないと、回収済みのトナーがこぼれます。**

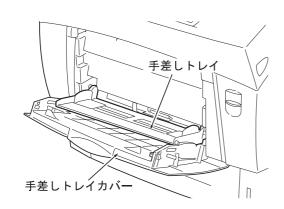
6 困ったときには

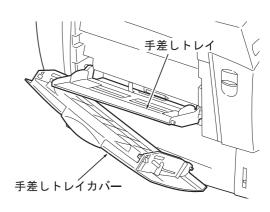
次ページに続く

④ 乾いた布または綿棒で、画質調整センサーの窓を軽くふきます。

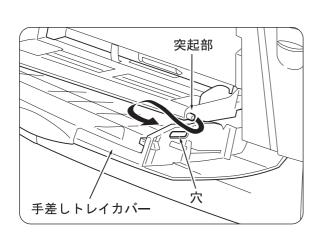
注記 硬いものでふいたり、強くふいたりしないでください。

⑤ 取り出した転写ロールカートリッジを戻します。オレンジ色のU形の部分を図のように持ちます。

⑥ 転写ロールカートリッジ両端の突起をプリンターの軸受けにはめ込むようにして、プリンター本体に挿入します。

⑦ 両端のつまみの部分を上から押し、カチッと音がするまで転写ロールカートリッジを押し込みます。

8 フロントカバーを閉じます。

9 プリンター本体右側面にある電源スイッチの[|]側を押し、電源を入れます。

手差しトレイが外れてしまったときには

手差しトレイは、強い衝撃によって、まれにプリンター本体から外れることがあります。手差しトレイが外れてしまった場合は、その症状に応じて参照先に進み、対処してください。

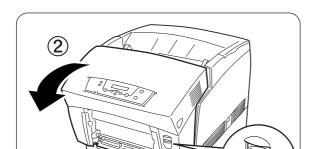
<片側または両側の手差しトレイの突起が手差しトレイカバーの穴から外れている場合>

参照･･･「手差しトレイカバーに手差しトレイを取り付ける」

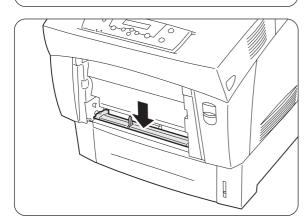
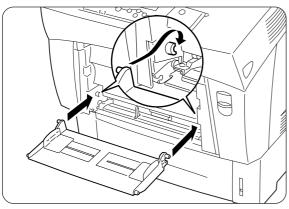
<手差しトレイカバーがプリンター本体から外れている場合>

参照･･･「手差しトレイをプリンター本体に取り付ける」

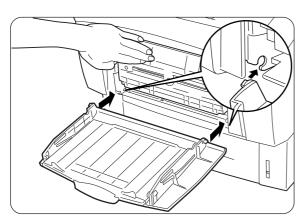
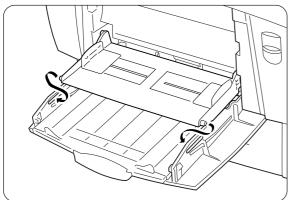
手差しトレイカバーに手差しトレイを取り付ける

① 手差しトレイカバーを外側に反らせ、手差しトレイの突起部をカバーの穴にはめ込みます。

② 両側が外れている場合は、もう片方も同様に手順①の操作を行います。

6 困ったときには

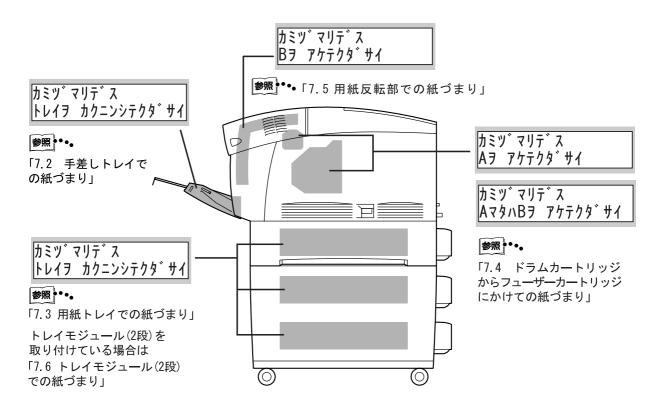
手差しトレイをプリンター本体に取り付ける

1. 手差しトレイカバーと手差しトレイをプリンター本体から取り外します。

2. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開きます(②)。
そのあとで、フロントカバーを閉じます。

3. 図の部分が、下がっていることを確認します。

4. 手差しトレイを水平方向に持ち、プリンター本体の正面から奥に向かって差し込みます。
手差しトレイの突起を、プリンター本体の軸受けに、奥から手前に引くようにしてはめ込みます。

次ページに続く

❺ 手差しトレイをプリンター本体側に倒し、手で押さえながら、手差しトレイカバーの両側の突起部をプリンター本体の軸受けにはめ込みます。

❻ 手差しトレイを倒し、手前に引きながら、両側の突起部を手差しトレイカバーの穴にはめ込みます。

7 用紙が詰まったときには

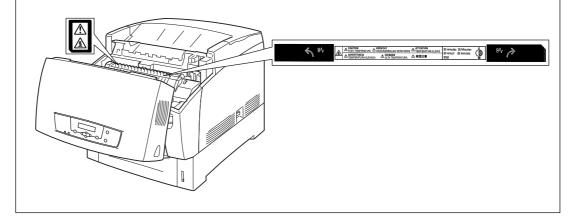
用紙が詰まったときには

印刷中に用紙が詰まると、詰まった箇所に応じてプリンターは操作パネルのディスプレイに下のようなエラーメッセージを表示し、停止します。
用紙が詰まったときは、エラーメッセージを確認して、参照先に進み、対処してください。

注記 **用紙が詰まった状態でプリンターを使用し続けると､故障の原因になります。すぐに用紙を取り除いてください。**

補足
- **プリンター本体内部で紙づまりが発生した場合は､紙づまり箇所に応じて操作パネルのカバーオープン指示ランプが点灯します。A、Bボタンを使用してフロントカバーを開き、用紙を取り除いてください。**
- **上の図は、オプションのトレイモジュール(2段)を取り付けた場合を表しています。**

⚠注意

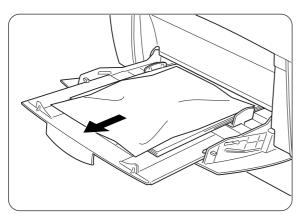
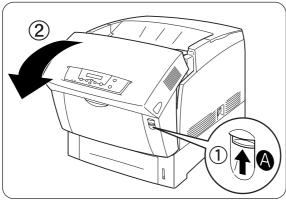
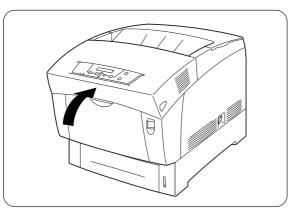
- **つまった用紙を取り除くときは、機械内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクに連絡してください。**
- **「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺(ヒーター部やその周辺)には、絶対に触れないでください。やけどの原因となるおそれがあります。**

注記

- **万一、発煙をともなう紙づまりが発生したときは、カバーを開けずに電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。**
- **用紙を取り除くときは、用紙が破れないようにゆっくり引き抜いてください。**

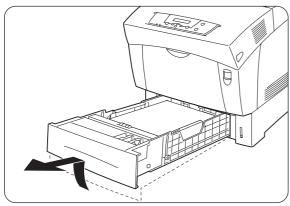
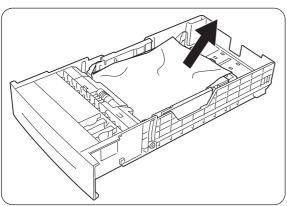
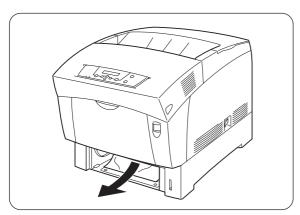
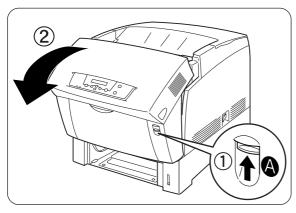
補足

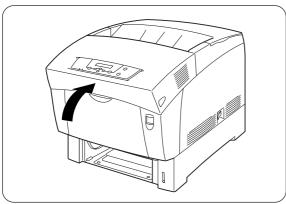
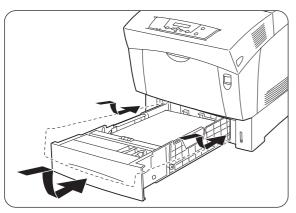
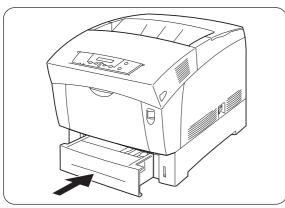
紙づまりには、プリンターの設置や用紙による原因が考えられます。用紙については、「4.1　使用できる用紙とできない用紙」を参照してください。

手差しトレイでの紙づまり

次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

❶ 手差しトレイから詰まっている用紙を取り除きます。

❷ Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開き(②)、中に紙片が残っていないことを確認します。

❸ フロントカバーを閉じます。

用紙トレイでの紙づまり

オプションのトレイモジュール(2段)を取り付けていない場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。
トレイモジュール(2段)を取り付けている場合は、いちばん下の用紙トレイから確認する必要があります。「7.6 トレイモジュール(2段)での紙づまり」に進んでください。

1 用紙トレイをゆっくりと引き抜きます。

2 詰まっている用紙やシワになっている用紙を取り除きます。

3 プリンター本体側に用紙がある場合は、用紙が破れないようにゆっくりと引き抜きます。

次ページに続く

④　Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開き(②)、中に紙片が残っていないことを確認します。

⑤　フロントカバーを閉じます。

⑥　用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込みます。

⑦　用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込みます。

注記　強く押し込みすぎないように注意してください。プリンター本体や用紙トレイの破損のおそれがあります。

ドラムカートリッジからフューザーカートリッジにかけての紙づまり

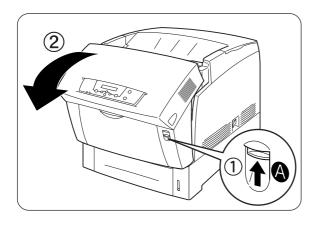
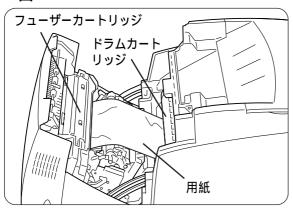
ここでは、プリンター内部のドラムカートリッジからフューザーカートリッジにかけて用紙が詰まった場合の対処方法を説明します。用紙が詰まった箇所に応じて、次の手順で用紙を取り除いてください。

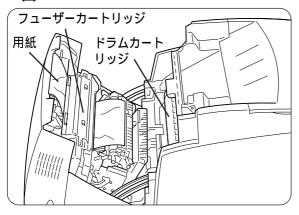
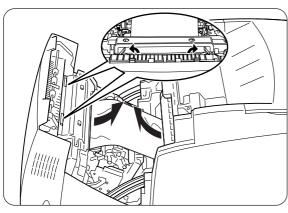
ドラムカートリッジで用紙が詰まったときには

次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開きます(②)。

<図A>

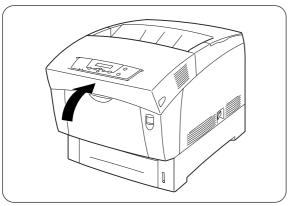
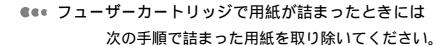
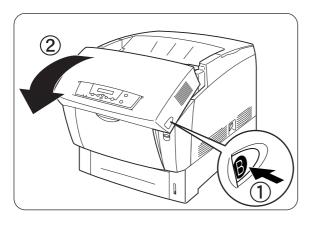
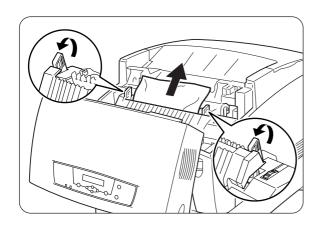
<図B>

2. ドラムカートリッジに用紙が詰まっている場合(図A)は、手順③に進んでください。

   フューザーカートリッジに用紙がある場合(図B)は、フロントカバーをいったん閉じ、次ページの「フューザーカートリッジで用紙が詰まったときには」に進んでください。

③ フューザーカートリッジのレバーを開き、詰まった用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、中に残っている紙片を取り除いてください。

④ 用紙を取り除いたあとは、忘れずにフューザーカートリッジのレバーを元に戻してください。

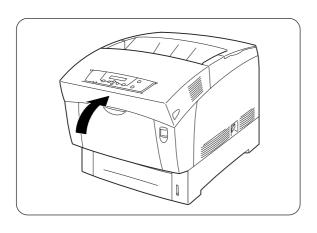
⑤ フロントカバーを閉じます。

フューザーカートリッジで用紙が詰まったときには

次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

① Bボタンを押し(①)、フロントカバー上部を開きます(②)。

② フューザーカートリッジ両端のレバーを起こし、詰まっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、中に残っている紙片を取り除いてください。

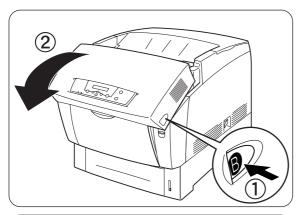
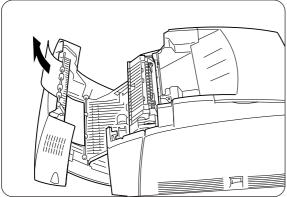
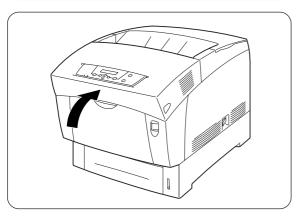
注記☞ フューザーカートリッジ(ヒーター部)は高温になっています。直接触れるとやけどすることがあります。十分に注意してください。

③ 用紙を取り除いたあとは、忘れずにフューザーカートリッジ両端のレバーを奥に倒してください。

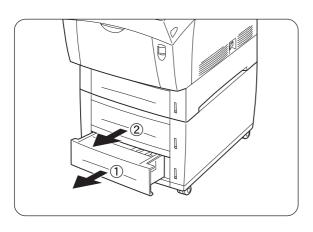
④ フロントカバーを閉じます。

長尺紙が詰まったときには

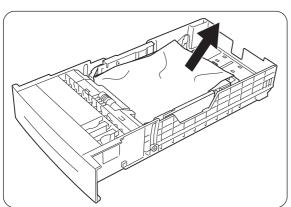
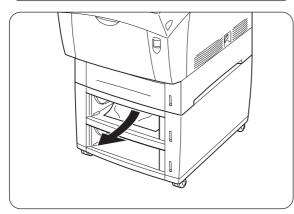
長尺紙(長さ355.6㎜以上)がプリンター内部で詰まったときは、必要に応じて長尺紙をカットし、詰まった箇所に適した方法で取り除いてください。フロントカバーが開きにくいときは、無理に開かないでください。ただちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店またはプリンターサポートデスクにご連絡ください。

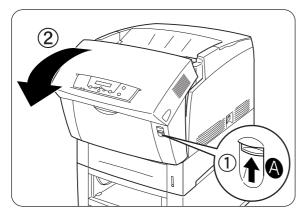
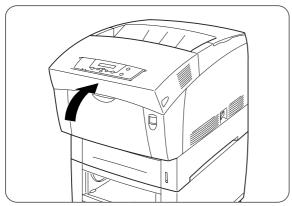
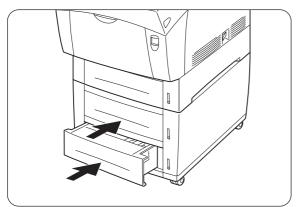
用紙反転部での紙づまり

次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1. Bボタンを押し(①)、フロントカバー上部を開きます(②)。

2. 詰まっている用紙を取り除きます。
用紙が破れた場合は、中に残っている紙片を取り除いてください。

3. フロントカバーを閉じます。

トレイモジュール(2段)での紙づまり

次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

① 詰まっている用紙が見つかるまで、下から順に用紙トレイを引き抜きます。

注記 トレイモジュールにセットされた用紙は、用紙トレイの手前側を経由してプリンター本体に送られます。この部分に用紙が詰まった場合、下の用紙トレイから順に抜き出さないと上段の用紙トレイや本体の用紙トレイが抜き出せないことがあります。

② 用紙トレイ内に詰まっている用紙やシワになっている用紙を取り除きます。

③ プリンター側に用紙があるときは、用紙が破れないようにゆっくりと引き抜きます。

次ページに続く

④ Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開き(②)、中に紙片が残っていないことを確認します。

⑤ フロントカバーを閉じます。

⑥ それぞれの用紙トレイを取り付けます。

8 消耗品の交換と日常の取り扱い

トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジには、ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの4種類があります。トナーが残り少なくなると、プリンターの操作パネルのディスプレイに「xxxx トナー（x）ヲ コウカンシテクダサイ」（xxxxは、交換が必要なトナーカートリッジの色）のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、すぐに新しいトナーカートリッジと交換してください。そのまま使用していると、プリンターが強制停止します。

参照 トナーカートリッジは消耗品です。消耗品については、「付録1 オプション品と消耗品の紹介」を参照してください。
また、消耗品の交換時期については「付録5 消耗品の寿命」を参考にしてください。

8.1.1 トナーカートリッジの取り扱い上の注意

⚠警告 使用済みのトナーカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

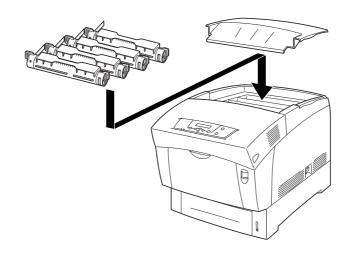
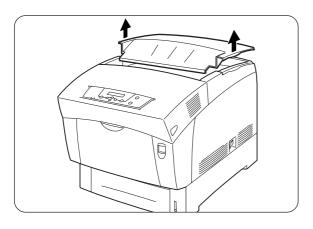
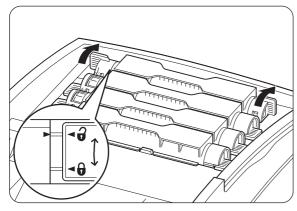
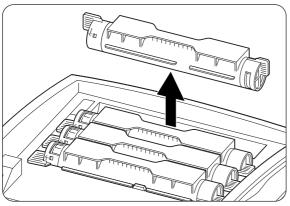
取り扱い上の注意

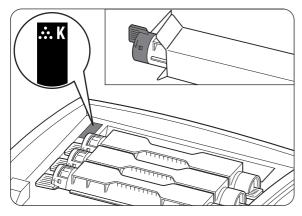
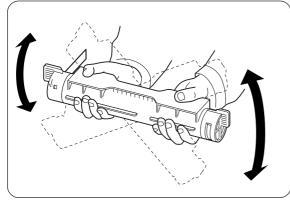
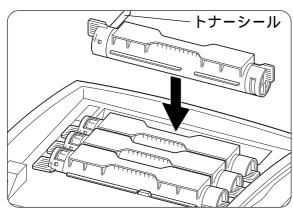
- トナーを吸い取るために掃除機を使用しないでください。静電気によるセンサー破損の原因になります。
- 一度プリンターから取り外したトナーカートリッジは再使用しないでください。画質不良やトナー汚れの原因になります。
- 取り外したトナーカートリッジを振ったり、たたいたりしないでください。残ったトナーがこぼれることがあります。
- 寒いところから暖かいところに移動した場合は、1時間以上室温に慣らしてから使用してください(結露がなければ使用可能です)。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたときには、すぐに洗い流してください。
- 弊社が推奨していないトナーカートリッジを使用した場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には弊社が推奨するトナーカートリッジを使用してください。

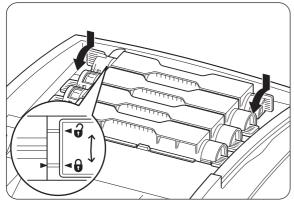
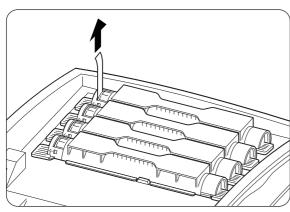
保管上の注意

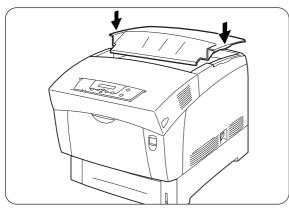
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
  温度範囲 0～35℃、湿度範囲 15～80%RH(ただし、結露のないこと)
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRT画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

8.1.2 トナーカートリッジを交換する

次の手順に従って、トナーカートリッジを交換します。

① 上部カバーを外して、机などの上に置きます。

❷ 交換したい色のトナーカートリッジ両端のつまみを持ち、回して起こします。

❸ トナーカートリッジを持ち上げて、取り外します。

補足 トナーで床を汚さないよう、取り外したトナーカートリッジを置く場所には、あらかじめ紙などを敷いておいてください。

❹ セット位置のラベルと同じ色の新しいトナーカートリッジを梱包から取り出します。

❺ 図のように軽く7〜8回振り、中のトナーを均一にします。

⑥ プリンター本体の溝に合わせ、ラベル面を上にして、図の方向にカートリッジを置きます。

⑦ トナーカートリッジ両端のつまみを持ち、上から強めに押しながら鍵印(🔒)まで回して固定します。
このとき、正しい位置まで回すと、カチッと音がします。

⑧ トナーシールを真上に引き抜きます。

注記 トナーシールを引き抜くときは、上にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと途中でテープが切れてしまうことがあります。

⑨ 上部カバーを取り付けます。

⑩ 交換後、不要になったトナーカートリッジは、空になった梱包箱に入れます。
トナーカートリッジに同梱されているシートの内容に従って、弊社あてに返送してください。

ドラムカートリッジを交換する

ドラムカートリッジは、感光体、現像機、中間転写ロールで構成されています。ドラムカートリッジが劣化すると、プリンターの操作パネルのディスプレイに「ドラムカートリッジヲ コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、新しいドラムカートリッジと交換してください。

参照 ドラムカートリッジは消耗品です。消耗品については、「付録1 オプション品と消耗品の紹介」を参照してください。
また、消耗品の交換時期については「付録5 消耗品の寿命」を参考にしてください。

8.2.1 ドラムカートリッジの取り扱い上の注意

⚠警告	ドラムカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

取り扱い上の注意

- 感光体表面(青色の部分)や中間転写ロール表面(黒色の部分)は手で触らないでください。感光体や中間転写ロール表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。感光体や中間転写ロールの表面に傷や手の脂、汚れなどが付くと、印字品質が低下します。
- ドラムカートリッジを直射日光に当てないでください。また、室内蛍光灯にもなるべくあたらないようにしてください。印字が汚れたり、写らない箇所が発生します。
- 感光体や中間転写ロール表面に傷が付かないように、ドラムカートリッジの交換作業は平らな机の上で行ってください。
- 使用中のドラムカートリッジを出し入れしないでください。汚れの点が印字されることがあります。

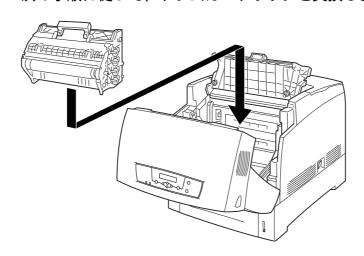
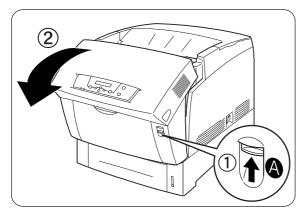
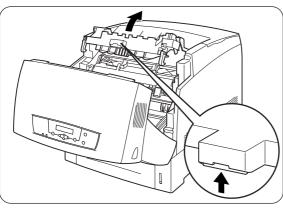
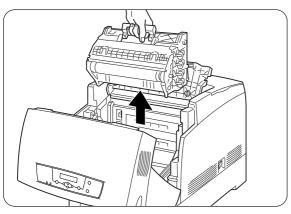
- 使用中のドラムカートリッジを一時的に取り出して、傾けたり振ったりしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因になります。
- 印字品質を維持するために、ドラムカートリッジは水平にした状態で取り扱ってください。
- ドラムカートリッジの重さは4.5Kgです。取り扱い時には十分に注意してください。
- 弊社が推奨していないドラムカートリッジを使用した場合、装置本来の品質や性能を発揮できないおそれがあります。本製品には弊社が推奨するドラムカートリッジを使用してください。
- ドラムカートリッジをセットするときは、振ったりゆすったりしないでください。

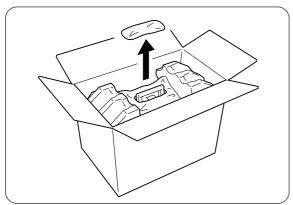
保管上の注意

- 使用するまでは開封しないでください。万一、開封してしまった場合は、梱包されていたアルミ袋に入れ、保管してください。
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。

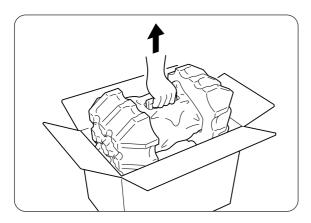
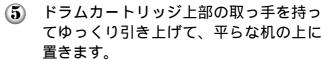
  温度範囲　0～35℃、湿度範囲　15～80%RH(ただし、結露のないこと)
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- CRT画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 水平にした状態で保管してください。

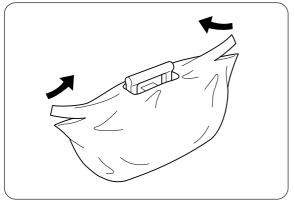
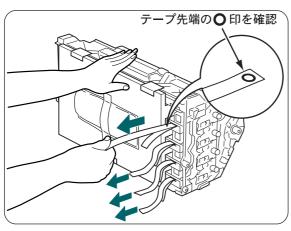
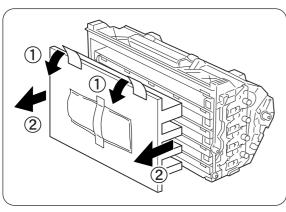
8.2.2　ドラムカートリッジを交換する

次の手順に従って、ドラムカートリッジを交換します。

1. A ボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開きます(②)。

2. 図の位置のボタンを押しながら、排出部カバーを開きます。

3. ドラムカートリッジ上部の取っ手を持ち、ゆっくり引き上げます。

注記 ドラムカートリッジが落下しないように必ず上部の取っ手を持ってください。

4. 新しいドラムカートリッジの箱を上から開き、アルミ袋の上部を引っぱって切り取ります。

補足 2つの切り欠き部分から、内側に向かって切り取ってください。

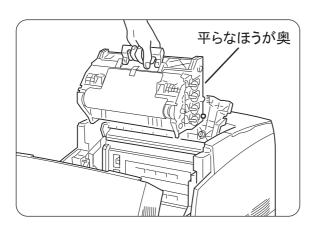
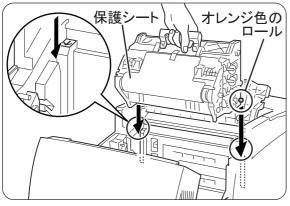
⑤ ドラムカートリッジ上部の取っ手を持ってゆっくり引き上げて、平らな机の上に置きます。

注記 ドラムカートリッジを梱包箱から取り出すときは、取っ手以外の部分に触れないように注意してください。
また、セットするとき、ドラムカートリッジを振ったり、ゆすったりしないでください。

⑥ 発砲スチロールを取り外し、アルミ袋の上部を左右から引っぱって切り取ります。

**⑦ 新しいドラムカートリッジをアルミ袋から取り出し、対になっているシールの長いほうを持って、手前方向に水平に強く引き抜きます。引き抜いたテープの先端に○印があることを確認します。
同様に、他の 3 枚も引き抜きます。**

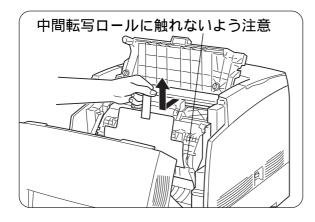
注記 テープの先端に○印がない場合、このドラムカートリッジは使用できません。お買い求めの販売店にご連絡ください。

補足 移転などでプリンターを遠隔地に移動する可能性がある場合は、梱包用のダンボール箱、アルミ袋、発泡スチロールをなくさずに保管しておいてください。

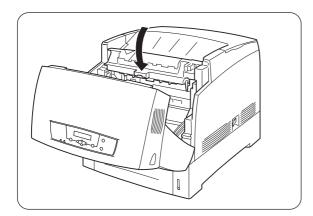
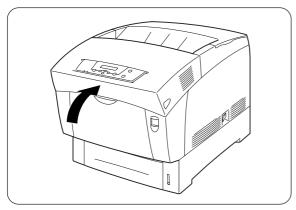
⑧ ドラムカートリッジの保護材の、上部2か所のテープをはがし(①)、左右の両端を持って引き抜きます(②)。

次ページに続く

⑨ ドラムカートリッジの取っ手を持ち、平らなほうをプリンター本体奥側に向けます。

⑩ その向きのまま、プリンター内部の矢印手前の溝に、ドラムカートリッジの奥側にあるオレンジ色のロールを合わせ、ゆっくり下ろします。

注記

- **溝とロールがきちんと合っていない状態で下ろすと、カートリッジの破損の原因になります。**
- **保護シートで覆われている面が、他の部品に接触しないように注意してください。**

⑪ カートリッジを覆っている保護シートを、図のように真上に引っぱってはがします。

注記

- **中間転写ロール(黒色)は手で触らないでください。また、ロール表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。ロール表面に傷や手の脂、汚れなどが付くと、印字品質が低下します。**

⑫ **排出部カバーを閉じます。**

⑬ **フロントカバーを閉じます。**

⑭ **交換後、不要になったドラムカートリッジは、保管しておいたアルミ袋と梱包箱に入れます。**
ドラムカートリッジに同梱されているシートの内容に従って、弊社あてに返送してください。

転写ロールカートリッジを交換する

転写ロールカートリッジは、転写ロール、トナー回収ボックスで構成されています。転写ロールカートリッジが劣化すると、プリンターの操作パネルのディスプレイに「テンシャロールカートリッジヲ　コウカンシテクダサイ」のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、すぐに新しい転写ロールカートリッジと交換してください。そのまま使用していると、プリンターが強制停止します。

参照 転写ロールカートリッジは消耗品です。消耗品については、「付録1 オプション品と消耗品の紹介」を参照してください。
また、消耗品の交換時期については「付録5 消耗品の寿命」を参考にしてください。

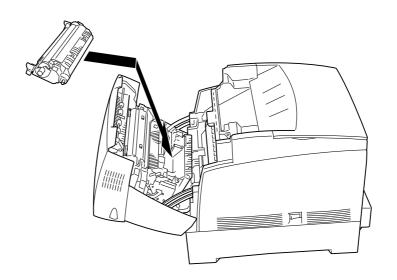
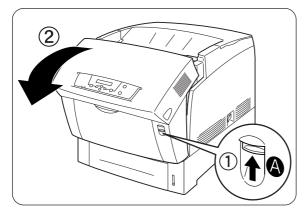
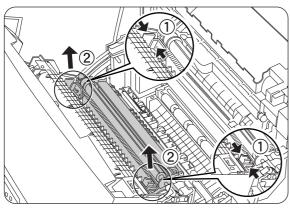
8.3.1 転写ロールカートリッジの取り扱い上の注意

⚠警告 使用済みの転写ロールカートリッジを、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

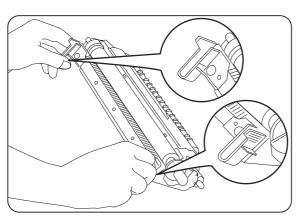
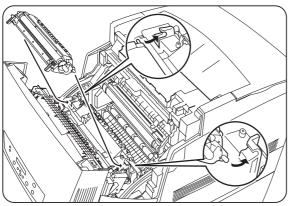
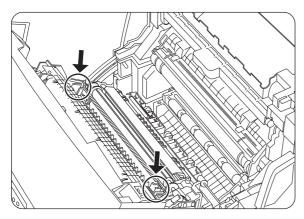
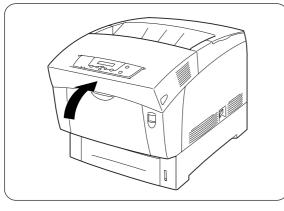
取り扱い上の注意

- 使用中の転写ロールカートリッジを出し入れしないでください。
- 交換を促すメッセージが表示されたら、すぐに転写ロールカートリッジを交換してください。そのまま使用していると、プリンターが強制停止します。
- トナー回収ボックスに回収したトナーは、再利用しないでください。
- トナーがいっぱいになって取り出した転写ロールカートリッジは、再度プリンター内に戻して使用しないでください。内部のトナーがこぼれるなどの故障の原因になります。
- 使用中の転写ロールカートリッジを一時的に取り出さないでください。内部のトナーがこぼれるなどの故障の原因になります。

8.3.2 転写ロールカートリッジを交換する

次の手順に従って、転写ロールカートリッジを交換します。

1. Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開きます(②)。

2. 転写ロールカートリッジ両端のオレンジ色の部分をつまみ(①)、上に引き抜きます(②)。

   注記 ゆっくり引き抜かないと、回収済みのトナーがこぼれます。

次ページに続く

③ 新しい転写ロールカートリッジを梱包から取り出し、オレンジ色のU形の部分を図のように持ちます。

④ そのまま、カートリッジ両端の突起をプリンターの軸受けにはめ込むようにして、プリンター本体に挿入します。

⑤ 両端のつまみの部分を上から押し、カチッと音がするまで転写ロールカートリッジを押し込みます。

⑥ フロントカバーを閉じます。

⑦ 交換後、不要になった転写ロールカートリッジは、空になった梱包箱に入れます。転写ロールカートリッジに同梱されているシートの内容に従って、弊社あてに返送してください。

レポート / リストを印刷する

操作パネルを使用して、次のレポートやリストを出力できます。

- **プリンター設定リスト**

  本プリンターに取り付けられているオプションの情報や、ネットワークの設定について確認できます。

  参照 「8.4.1 プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」

- **パネル設定リスト**

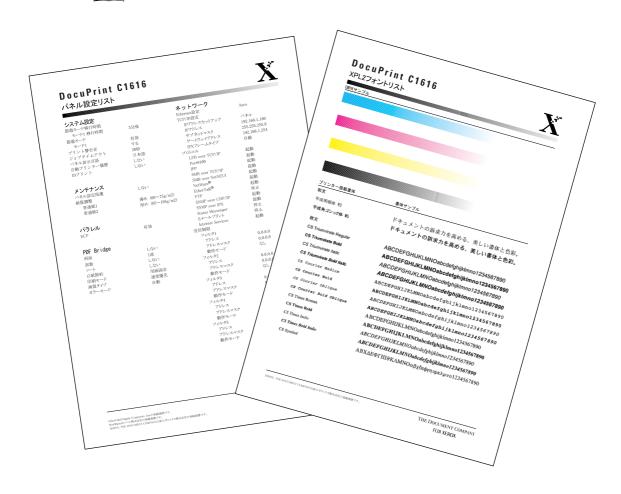
  操作パネルで設定した値を確認できます。

- **XPL2 フォントリスト**

  本プリンターが搭載しているフォントを確認できます。

- **プリント履歴レポート**

  最新の22件までの印刷ジョブについて、正しく印刷されたかどうかを確認できます。

  参照 「8.4.2 プリント履歴を確認する」

8.4.1 プリンターの構成やネットワーク設定を確認する

操作パネルを使用してプリンター設定リストを印刷すると、プリンターにどのようなオプションが取り付けられているか、また、どのようにネットワークの設定がされているかを確認できます。

DocuPrint C1616
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	160Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200202211054
搭載フォント数	XPL2用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200202221702
Bootバージョン	200111132253
IOTバージョン	1.5.3 (1.6.2)
DACSバージョン	200202211030
PDFバージョン	200202211059

ネットワーク

F/Wバージョン	5.02
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:ce
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-Ⅱ(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8f1
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	EtherTalk®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、2、3、手差し
オプショントレイ	2段
Contents Bridge拡張キット	あり

パラレル 有効
ECP

LPD 起動
ポート状態

Port9100 起動
ポート状態

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
TCP/IP	起動
NetBEUI	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

EtherTalk®

ポート状態	起動
プリンタ名	FX02F8CE
ゾーン名	DE-2D7(*)
プリンタタイプ	XPL2

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

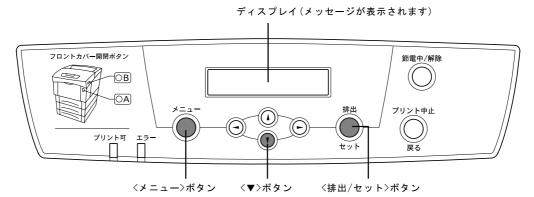
ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

EtherTalkはApple Computer, Incの登録商標です。
NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

プリンター設定リストを印刷する手順を説明します。ここでは操作パネルの次のボタンを使用します。

参照 **操作パネルの操作方法についての詳細は、「5.2　メニュー画面の基本操作」を参照してください。**

注記 **プリンター設定リストは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙を縦置きにセットしてください。**

(プリント画面(プリンターが印刷できる状態))

① <メニュー> ボタンを押します。メニュー画面が表示されます。

メニュー
1 システムセッテイ

(メニュー画面)

② <▼> ボタンを 3 回押します。

メニュー
4 レポート/リスト

③ <排出 /セット> または <▶> ボタンを 1 回押します。

4 レポート/リスト
プリンターセッテイリスト

④ <排出 /セット>ボタンを1回押します。

プリンターセッテイリスト
プリント デキマス

⑤ <排出 /セット>ボタンを1回押します。

プリンターセッテイリスト
プリント シテイマス トレイ1

印刷が終了すると、プリント画面に戻ります。

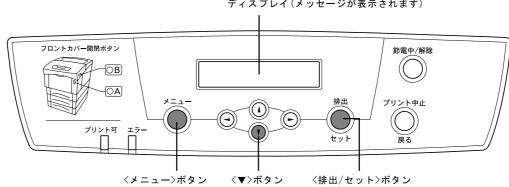
8.4.2 プリント履歴を確認する

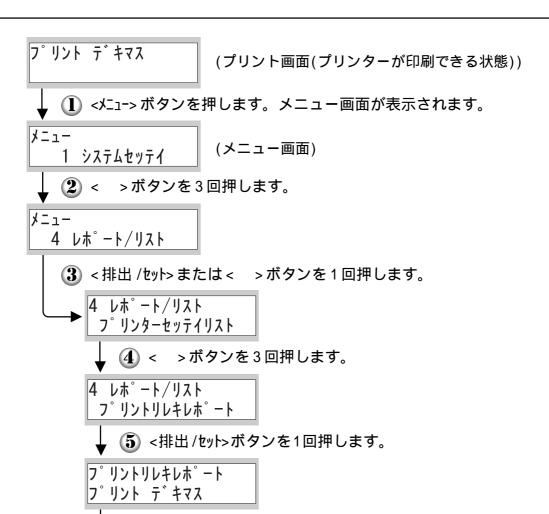
操作パネルを使用して、プリント履歴レポートを印刷できます。プリント履歴レポートでは、最新の22件までの印刷ジョブについて、正しく印刷されたかどうかを確認できます。

補足 **操作パネルの[1 システムセッテイ]メニューで、[リレキノ ジドウプリント]を[スル]に設定すると、印刷データが22件を超えた場合、自動的にプリント履歴レポートが印刷されます(工場出荷時：[シナイ])。詳細は、「5.3　メニュー画面項目一覧」を参照してください。**

DocuPrint C1616
プリント履歴レポート
プリント総ページ数　66　ページ

日付	時刻	ポート	ホスト/ユーザ名	ドキュメント名	カラーモード	用紙サイズ	ページ数	枚数	結果
		Report		Printer config	白黒	A4	1	1	正常終了
2001/06/23	16:17	lpd	MDP1/Kuroda	Cal.doc	カラー	B5	1	1	正常終了
2001/06/28	16:45	lpd	MDP1/Kuroda	list112.doc	カラー	B5	1	1	正常終了
2001/06/29	16:17	lpd	MDP1/Kuroda	table10.xls	カラー	A4	2	2	正常終了
		Report		Printer config	白黒	A4	1	1	正常終了
2001/06/30	16:17	Parallel	XPS2/Yokota	houkoku.doc	カラー	A4	1	1	正常終了
2001/07/03	11:17	Parallel	XPS2/Yukota	houkoku.doc	カラー	A4	1	1	正常終了
2001/07/03	16:32	EtherTalk	DE-PDS/kagawa	event06.pdf	カラー	A4	3	3	正常終了
		Report		Log print	白黒	A4	1	1	
2001/07/04	10:14	lpd	MDP1/Kuroda	table12.xls	カラー				

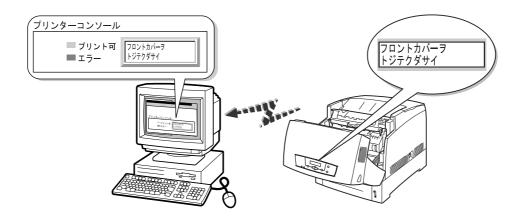
プリント履歴レポートを印刷する手順を説明します。
ここでは操作パネルの次のボタンを使用します。

参照 **操作パネルの操作方法についての詳細は、「5.2　メニュー画面の基本操作」を参照してください。**

注記 **プリント履歴レポートは、A4サイズの用紙に印刷されます。用紙トレイにA4サイズの用紙を縦置きにセットしてください。**

印刷が終了すると、プリント画面に戻ります。

8.5 コンピューター上でプリンターの状態を確認する

本プリンターでは、ネットワーク上のコンピューターからプリンターの状態を確認するためのツールが、いくつか提供されています。
これらのツールを利用すると、使用しているコンピューターの前から離れて、プリンターのところまで、わざわざ見に行かなくても、プリンターが正常に作動しているかどうかがわかります。
ここでは、各ツールについて簡単に紹介します。

8.5.1 WWWブラウザーで状態や消耗品の残量を確認する

本プリンターをTCP/IP環境に設置した場合、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、プリンターの状態を確認したり、プリンターの各種設定を行ったりすることができます。
この機能を、「CentreWare Internet Services」と呼びます。
CentreWare Internet Servicesでは、プリンターにセットされている消耗品や用紙などの残量も確認できます。

次に、CentreWare Internet Servicesを使用する手順を説明します。
ここでは、Windows 98のMicrosoft® Internet Explorer 5.5の例で説明します。

1. コンピューターの電源を入れ、WWWブラウザーを起動します。

注記 CentreWare Internet Servicesが正しく動作するには、WWWブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- [保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]に設定していること

参照 CentreWare Internet Servicesの詳細については、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』を参照してください。

2 WWW ブラウザーのアドレス欄に、プリンターの IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。

補足　プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、「8.4.1 プリンターの構成やネットワーク設定を確認する」を参照してください。

補足
- ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。
  DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力してもCentreWare Internet Servicesの画面が表示されないことがあります。
  その場合は、CD-ROM 内の『ネットワークガイド』を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例 1：IP アドレスが 192.168.1.100 の場合　「http://192.168.1.100/」

入力例 2：インターネットアドレスが dpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp の場合
「http://dpc.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

3 Enter キーを押します。
CentreWare Internet Services の画面が表示されます。

④ [ジョブと履歴]をクリックします。

画面の右側に、各プロトコル、または操作パネルで指示した印刷ジョブに関する詳細な状態が表示されます。

補足　左側のツリーで、[完了ジョブ]をクリックすると、処理が終了した印刷の履歴が確認できます。

⑤ ［ステータス］タブをクリックします。
画面の右側に、プリンター情報が表示されます。
用紙トレイや排出トレイ、カバーの状態、トナーや消耗品の残量、出力カウントの情報が確認できます。

次ページに続く

⑥ [イベント情報]をクリックします。
画面の右側の表示内容がイベント情報に変わります。
エラーが発生しているかどうかが確認できます。また、プリンターの操作パネルの状態も確認できます。

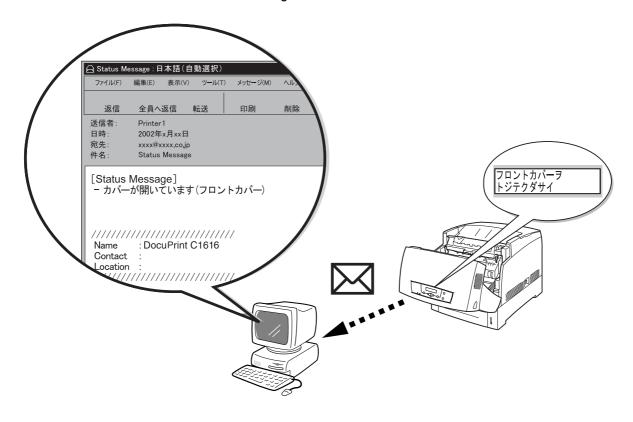
8.5.2 アイコンで状態を確認する

本プリンターでは、ネットワーク上のWindowsコンピューターでプリンターの状態を確認するツール「CentreWare Simple Status Notification」が提供されています。このツールでは、コンピューターのデスクトップ上に表示されるアイコンの形状によって、プリンターの状態を確認できます。また、このツールからCentreWare Internet Servicesを起動することもできます。
詳細については、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』を参照してください。

8.5.3 電子メールで状態を確認する

本プリンターをTCP/IP環境に設置した場合、ユーザーと本機間で電子メールを使って情報をやりとりし、プリンターを管理することができます。

- ユーザーからネットワークの設定や本体の状態を問い合わせると、本体からその結果が電子メールで返信されます。
- 本体でエラーが発生した場合には、ユーザーにそのことを知らせる電子メールが届きます。

この機能を、「Status Messenger 機能」と呼びます。

参照 Status Messenger機能を使用するための設定、および使用方法については、同梱されているCD-ROM内の『ネットワークガイド』を参照してください。

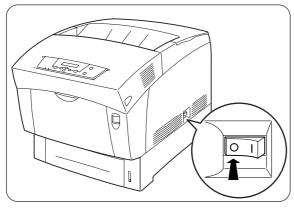
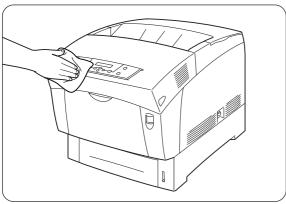
プリンターを清掃する

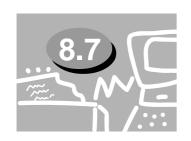
プリンターを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように、約1か月に1回、プリンター外部を清掃してください。

> ⚠注意　機械の清掃を行う場合は､電源スイッチを切り､必ず電源プラグをコンセントから抜いてください｡電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと､感電の原因となるおそれがあります。

清掃時の注意

- 洗剤を直接プリンターに向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。
- プリンター内部の部品には、絶対に注油しないでください。このプリンターには注油の必要はありません。
- 掃除機は使用しないでください。

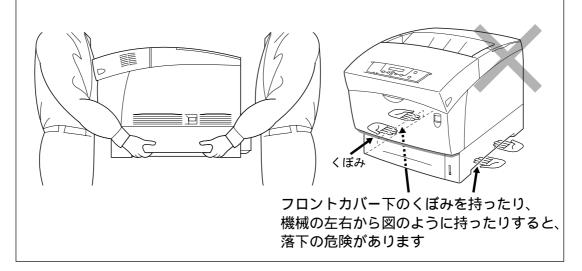
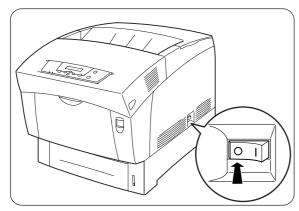
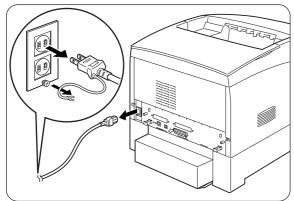
プリンター外部の清掃

① プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切ります。

② 外部の汚れは、水でぬらしてよくしぼった柔らかい布でふきます。
汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて、軽くふいてください。

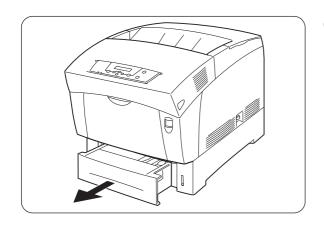
③ そのあと、柔らかい布で水分をふき取ります。

8.7 プリンターを移動する

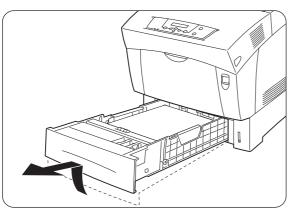
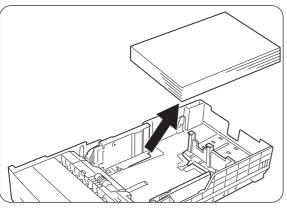
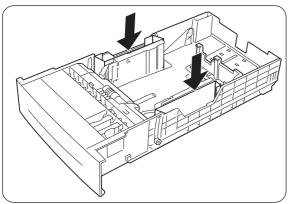
ここでは、トラックで長距離運搬するなど、大きな振動を伴ったプリンターの移動手順について説明します。

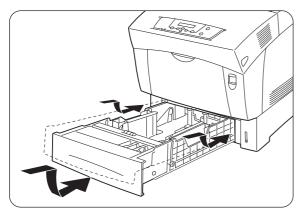
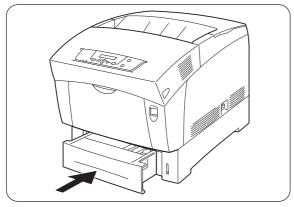
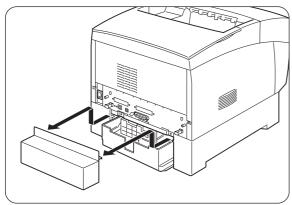
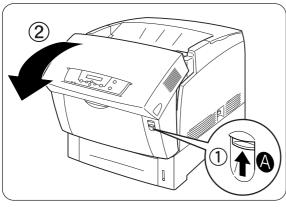
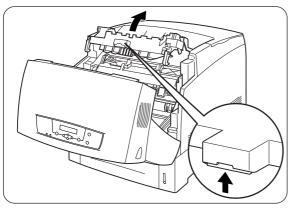
⚠注意

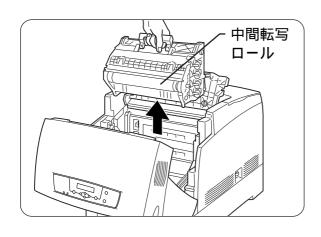
- プリンターの重さは、消耗品や用紙トレイがセットされている状態で35.3kgです。プリンターを持ち運ぶ場合は、必ず2人以上で持ち運んでください。
- プリンターを持ち上げるときは、プリンター正面に向かって、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガの原因となるおそれがあります。
- プリンターを持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。

注記

- 移動のとき、プリンターを前後、左右方向に10度以上傾けないでください。プリンター内部の消耗品がこぼれるなど故障の原因になります。
- 移動のとき、トナーカートリッジは取り外さないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因になります。
- オプションのトレイモジュール(2段)を取り付けている場合は、プリンター本体から取り外して運搬してください。プリンター本体にしっかり固定されていない場合、落下によるケガの原因になります。取り外し方については、トレイモジュール(2段)に付属の取扱説明書を参照してください。

①　プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切ります。

②　電源コードおよびインターフェイスケーブルなど、すべての接続コードを外します。

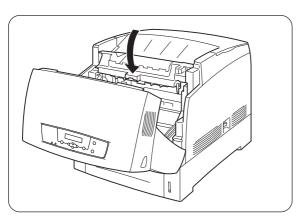
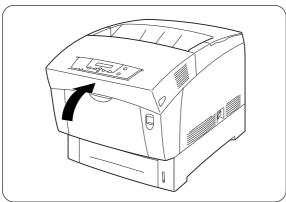
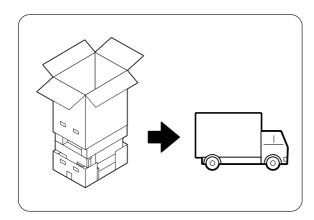
⚠警告	**電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。**
⚠注意	**電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。**

③　用紙トレイを手前に止まるまで引き出します。

次ページに続く

④　用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き抜きます。

⑤　用紙トレイから用紙を取り出し、湿気やホコリのない場所に保管します。

⑥　図の位置に保護材(ダンボール製)を取り付けます。

⑦　用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口に沿って差し込みます。

⑧ 用紙トレイを、プリンターの奥までしっかり押し込みます。

⑨ プリンター本体背面のトレイカバーを外します。

⑩ Aボタンを押し上げ(①)、フロントカバー全体を開きます(②)。

⑪ 図の位置のボタンを押しながら、排出部カバーを上に開きます。

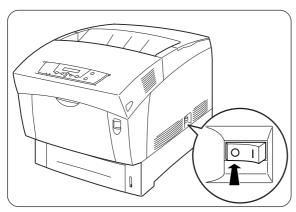
次ページに続く

⑫ ドラムカートリッジ上部の取っ手を持ち、ゆっくり引き上げます。

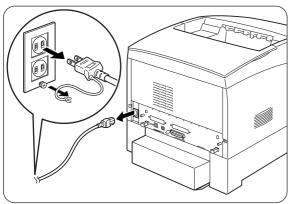
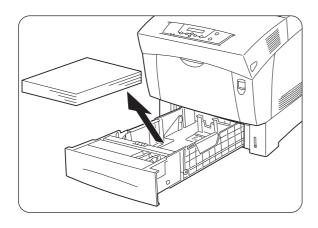
注記
- 中間転写ロール部分に手を触れないでください。
- ドラムカートリッジが落下しないように必ず上部の取っ手を持ってください。

補足
取り外したドラムカートリッジは、直射日光などの強い光に当てないように、梱包されていたアルミ袋に入れるか、厚い布などで包んでください。

⑬ 排出部カバーを閉じます。

⑭ フロントカバーを閉じます。

⑮ **プリンターを傷つけないように梱包し、運搬してください。**

注記☞ **プリンターを再設置したときは、カラーレジの補正が必要です。カラーレジの補正方法は、「1.1 カラーレジを補正する」を参照してください。**

長期間使用しないときには

長期間プリンターを使用しないときには、必ず次の作業を行ってください。

① プリンター本体右側面にある電源スイッチの[O]側を押し、電源を切ります。

② 電源コードおよびインターフェイスケーブルなど、すべての接続コードを外します。

⚠警告	**電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。**
⚠注意	**電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。**

③ 用紙トレイから用紙を取り出し、湿気やホコリのない場所に保管します。

注記 **用紙を取り出しにくいときは、用紙トレイを引き抜いてから作業を行ってください。**

付録

オプション品と消耗品の紹介

本プリンターでは、次のようなオプション品と消耗品を用意しています。商品のご注文は、プリンターを購入した販売店にご連絡ください。

付録

オプション品

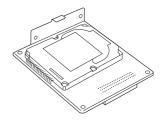
増設メモリー(128MB<商品コード：EL300066>)/(256MB<商品コード：EC100141>)

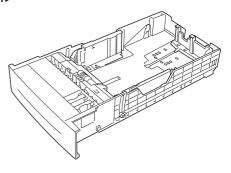
複雑なグラフィックを含むような、データ量の多いカラーデータを印刷する場合は、プリンターに増設メモリーの追加が必要なときがあります。
プリンターに取り付けられる増設メモリーの仕様は次のとおりです。

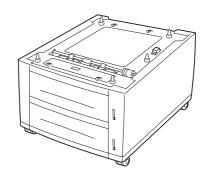
- 144ピン SO-DIMM

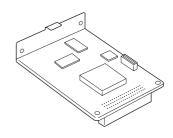
取り付け方については、『セットアップガイド』を参照してください。

ハードディスク <商品コード：EL300067>

ハードディスクを取り付けると、複数部数の文書を高速に、1部ごとにソートをして印刷できます。
取り付け方については、『セットアップガイド』を参照してください。

500枚ユニバーサルトレイ <商品コード：EL300064>

プリンターに標準で付いている500枚ユニバーサルトレイと同じものです。用紙トレイだけで、購入できます。

トレイモジュール(2段) <商品コード：EL300068>

用紙トレイが2段組みになったオプショントレイです。それぞれのトレイに用紙(標準紙の場合)を500枚ずつ、最大1,000枚までセットできます。プリンター本体に取り付けて、トレイ2、トレイ3として利用できます。
取り付け方については、『セットアップガイド』またはトレイモジュール(2段)に付属の説明書を参照してください。

ネットワーク拡張カード <商品コード：EL300065>

本プリンターにはTCP/IPに対応したネットワーク機能があります。NetWareやSMB、EtherTalkのネットワーク環境でも印刷できるようにするためには、ネットワーク拡張カードをプリンターに取り付けます。
取り付け方については、『セットアップガイド』を参照してください。また、プリンターのネットワーク環境の設定方法については、「1.2 使用環境を設定する」または『ネットワークガイド』を参照してください。

パラレルケーブル

次のパラレルケーブルをオプションとして用意しています。コンピューターに合ったものを使用してください。

- パラレルインターフェイスケーブル(PC98用36Pin) <商品コード：VD14>
- パラレルインターフェイスケーブル(PC/AT用) <商品コード：E3200011>
- PC98MATE用接続ケーブル <商品コード：YH57>

地震対策キット <商品コード：EL300091>

地震発生時などによる、プリンターの転倒を防止するために、取り付けることができます。

コンテンツブリッジ拡張キット <商品コード：EL300145>

コンテンツブリッジ拡張キットをインターフェイスボードに取り付けることによって、PDFダイレクトプリント時に、LZW圧縮を使用したオブジェクトを含むPDFファイルの出力と、プロポーショナルフォントを使用した出力が可能になります。

付録

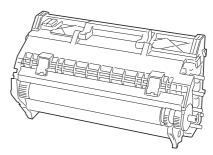
消耗品

注記 次の消耗品は、本プリンター専用です。ほかのプリンターとの共通性はありません。

トナーカートリッジ

ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの4種類があります。
取り付け方については、「8.1.2 トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
< 商品コード >
ブラック　：CT200128
イエロー　：CT200131
シアン　　：CT200129
マゼンタ　：CT200130

ドラムカートリッジ <商品コード：CT350084>

ドラムカートリッジは、感光体、現像機、中間転写ロールで構成されています。
取り付け方については、「8.2.2 ドラムカートリッジを交換する」を参照してください。

転写ロールカートリッジ <商品コード：CWAA0416>

転写ロールカートリッジは、転写ロール、トナー回収ボックスで構成されています。
取り付け方については、「8.3.2 転写ロールカートリッジを交換する」を参照してください。

付録

操作パネルメニュー一覧

ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ　ﾌﾟﾘﾝﾄ画面

<ﾒﾆｭｰ>ﾎﾞﾀﾝ

ﾒﾆｭｰ画面

これらは、メニュー画面の下段に表示される内容です。

- 1 ｼｽﾃﾑｾｯﾃｲ
  - ｾｯﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ
    - ﾓｰﾄﾞ1 ｲｺｳｼﾞｶﾝ → 3ﾌﾝｺﾞ ＊（範囲：1～120ﾌﾝｺﾞ）
    - ﾓｰﾄﾞ2 ｲｺｳｼﾞｶﾝ → 5ﾌﾝｺﾞ ＊（範囲：5～120ﾌﾝｺﾞ）
  - ｾｯﾃﾞﾝﾓｰﾄﾞ
    - ﾓｰﾄﾞ1 → ﾕｳｺｳ＊ / ﾑｺｳ
    - ﾓｰﾄﾞ2 → ﾕｳｺｳ / ﾑｺｳ＊
  - ﾌﾟﾘﾝﾄ ｹｲｺｸｵﾝ → ｽﾙ ＊ / ｼﾅｲ
  - ｼﾞｮﾌﾞﾀｲﾑｱｳﾄ → 30ﾋﾞｮｳ ＊（範囲：ｵﾌ、5～300ﾋﾞｮｳ）
  - ﾊﾟﾈﾙﾋｮｳｼﾞｹﾞﾝｺﾞ → ﾆﾎﾝｺﾞ ＊ / ｴｲｺﾞ
  - ﾘﾚｷﾉ ｼﾞﾄﾞｳﾌﾟﾘﾝﾄ → ｽﾙ / ｼﾅｲ ＊
  - IDﾌﾟﾘﾝﾄ → ｼﾅｲ ＊ / ﾋﾀﾞﾘｳｴ / ﾐｷﾞｳｴ / ﾋﾀﾞﾘｼﾀ / ﾐｷﾞｼﾀ
  - ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ → ｽﾙ / ｼﾅｲ ＊
- 2 ﾒﾝﾃﾅﾝｽﾓｰﾄﾞ
  - NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ → ｼｮｷｶ ﾃﾞｷﾏｽ → ﾊｲ　ｲｲｴ
  - ｾｷｭﾘﾃｨ
    - ﾊﾟﾈﾙｾｯﾃｲﾎｺﾞ → ｽﾙ / ｼﾅｲ ＊
    - ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞﾍﾝｺｳ
  - ｼｼﾂﾁｮｳｾｲ
    - ﾌﾂｳｼ1 → ｳｽﾒ(60-75g/m2)＊ / ｱﾂﾒ(65-80g/m2)
    - ﾌﾂｳｼ2 → ｳｽﾒ(76-99g/m2)＊ / ｱﾂﾒ(85-105g/m2)
  - ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲ
    - ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾁｬｰﾄ → ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ
    - ｶﾗｰﾚｼﾞﾎｾｲﾆｭｳﾘｮｸ → Y= 0 M= 0 C= 0

（点線枠）は、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けると、表示されません。

▲▼数値選択、◀▶カーソル移動

次ページに

- **記号について**

▲▼◀▶	<▲><▼><◀><▶>ボタンを押します。	<▲><▼>ボタンは、同階層内でメニューや項目を切り替えます。<▲>ボタンを押すと1つ前、<▼>ボタンを押すと1つあとのメニューや項目が表示されます。<◀><▶>ボタンは、メニューの階層を切り替えたり、設定値のカーソル(_)を左右に移動したりします。メニューで<▶>ボタンを押すと1つ下の階層に移り、<◀>ボタンを押すと1つ上の階層に戻ります。
セ	<排出/ｾｯﾄ>ボタンを押します。	1つ下の階層に移ります。または、設定を確定します(設定した値には「*」が付きます)。

- **<ﾌﾟﾘﾝﾄ中止/戻る>ボタンを押しても、1つ上の階層に戻ることができます。**
- **メニュー画面を終了するには、<ﾒﾆｭｰ>ボタンを押します。**
- **「*」および「_」は、工場出荷時の設定値です。**
- **工場出荷時の値に戻すには、<▼>ボタンと<▲>ボタンを同時に押します。**

前ページから

「6 PDF Bridge」に
次ページに

前ページから
TCP/IP
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ
DHCP ＊
ﾊﾟﾈﾙ
IPｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000＊
数値選択、カーソル移動
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ
000.000.000.000＊
数値選択、カーソル移動
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ
000.000.000.000＊
数値選択、カーソル移動
IPXﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ
ｼﾞﾄﾞｳ ＊
802.3
802.2
SNAP
Ethernet-Ⅱ
は、オプションのネットワーク拡張カードを取り付けた場合だけ、表示されます。
ﾌﾟﾛﾄｺﾙ
LPD
Port9100
IPP
SMB TCP/IP
SMB NetBEUI
NetWare
EtherTalk
FTP
SNMP UDP/IP
SNMP IPX
Status Messenger
Eﾒｰﾙﾌﾟﾘﾝﾄ
InternetServices
ｷﾄﾞｳ ＊
ﾃｲｼ
Status Messenger、Eﾒｰﾙﾌﾟﾘﾝﾄ、FTPは、ﾃｲｼ
ｼﾞｭｼﾝｾｲｹﾞﾝ
ﾌｨﾙﾀ1 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ1 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ1 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ2 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ2 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ2 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ3 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ3 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ3 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ4 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ4 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ4 ﾓｰﾄﾞ
ﾌｨﾙﾀ5 ｱﾄﾞﾚｽ
ﾌｨﾙﾀ5 ﾏｽｸ
ﾌｨﾙﾀ5 ﾓｰﾄﾞ
ｱﾄﾞﾚｽ、ﾏｽｸ選択時
000.000.000.000＊
数値選択、カーソル移動
ﾓｰﾄﾞ選択時
ｼﾅｲ ＊
ｷｮﾋ
ｷｮｶ
NVﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ
ｼｮｷｶ ﾃﾞｷﾏｽ
ﾊｲ
ｲｲｴ

「5 ネットワーク」から
6 PDF Bridge
リョウメン
シナイ ＊
チョウヘントジ゛
タンヘ゜ントジ゛
ブ゛スウ
1ブ゛ ＊
範囲：1〜999ブ゛
ソート
オフ ＊
オン
パ゜スワード゛
レイアウト
ジ゛ド゛ウバ゛イリツ ＊
100%(トウバ゛イ)
カタログ゛
2アップ゜
4アップ゜
ヨウシサイズ゛
A4 ＊
ジ゛ド゛ウ
ヨウシシュルイ
フツウシ1 ＊
フツウシ2
OHPフィルム
アツガ゛ミ1
アツガ゛ミ2
コートシ
インサツモード゛
コウソク
ヒョウジ゛ュン ＊
コウガ゛シツ
カラーモード゛
カラー(ジ゛ド゛ウ) ＊
シロクロ
「1　システムセッテイ」に

付録

製品情報の入手方法

インターネットのホームページでは、次の情報を提供しています。

- 製品の最新情報
- 最新ソフトウェア（インターネットホームページだけ）
- 推奨アプリケーション
- アプリケーションの制限事項

インターネットホームページ

URL
http://www.fujixerox.co.jp/

注記 通信費用はお客様の負担となります。ご了承ください。

商品紹介やサービス情報などを紹介する富士ゼロックスのホームページ（2002年8月20日現在）

主な仕様

プリンターの仕様

項目				仕様
形式				デスクトップタイプ
プリント方式				レーザーゼログラフィ方式
解像度				1,200dots/25.4㎜(1,200dpi)、600dots/25.4㎜ (600dpi)
階調				各色256階調(1,670万色)
プリント速度(*1)	1,200dpi モノクロ／カラー	普通紙	片面印刷	8.0枚 / 分
			両面印刷	5.0面 / 分
		特殊紙(厚紙、OHP、ラベル)	片面印刷	8.0枚 / 分
			両面印刷	ー
	600dpi モノクロ／カラー	普通紙	片面印刷	16.0枚 / 分
			両面印刷	10.0面 / 分
		特殊紙(厚紙、OHP、ラベル)	片面印刷	8.0枚 / 分
			両面印刷	ー
用紙サイズ				A5、B5、A4、8.5×11"(レター)、8.5×14"(リーガル)、ユーザー定義サイズ(幅90～216㎜、長さ139.7～900.0㎜)
用紙種類	用紙トレイ			普通紙1(60～75g/㎡)、普通紙2(76～99g/㎡)
	手差しトレイ			普通紙/厚紙(60～216g/㎡)、OHPフィルム(XEROX FILM <枠なし>)、はがき(*)、封筒(*)、ラベル用紙、専用光沢紙 (*)はがきや封筒については、紙質、サイズによって使用できないものもあります。
給紙容量(標準紙)	用紙トレイ			標準:(トレイ1) 500枚(*) オプション:トレイモジュール(2段)(トレイ2、3) 500枚(*)×2 (*) A5用紙は350枚
	手差しトレイ			100枚
排紙容量	フェイスダウントレイ			250枚(本プリンターで使用可能なすべての用紙)
メモリー容量				標準:32MB(オプション増設により最大288MB) オプション:128MB/256MB増設メモリー (メモリー用スロットは1スロット)

(*1)
- 表中の数値は、A4、レター縦の同一原稿を連続印刷したときの最高値です。
- 本プリンターは、連続印刷時に、現像機内部をクリーニングするため、プリントを中断することがあります。クリーニング中は、操作パネルには「オマチクダサイ」と表示されます。

搭載フォント	日本語(2書体)	平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5 文字コード JIS X0208-1990準拠
	欧文(13書体)	CS Triumvirate Regular、CS Triumvirate Bold、CS Triumvirate Italic、CS Triumvirate Bold Italic、CS Courier Medium、CS Courier Bold、CS Courier Oblique、CS Courier Bold Oblique、CS Times Roman、CS Times Bold、CS TimesItalic、CS Times Bold Italic、CS Symbol
PDL		XPL2
プリンタードライバー対応OS		Windows® 95、Windows® 98、Windows® Me、Windows NT® 4.0(ServicePack 4以上)、Windows® 2000、Windows® XP、MacOS 8.1～9.2.2 (USB接続時は、Windows 98 Second Edition、Windows Me、Windows 2000、Windows XP、MacOS 8.6～9.2.2に対応。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。)
インターフェイス		双方向パラレル(IEEE1284準拠) USB 1.1 Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T(TCP/IP)(*) (*)オプションのネットワーク拡張カード増設により、対応プロトコルを追加可能
稼動音		稼動時（両面印刷）：53dB(A)以下、稼動時（片面印刷）：52dB(A)以下、待機時：35dB(A)以下
使用電源		100V±10%(90～110V)、50/60Hz±3Hz
消費電力		稼動時：850W以下、低電力モード時：45W以下
機械の大きさ / 質量		大きさ：439(W)×638(D)(*)×445(H)mm 質量：35.3kg (*)用紙トレイを装着し、手差しトレイを折りたたんだ状態

付録

ネットワークの仕様

共通仕様

対応規格	Ethernet Ver.2.0 IEEE 802.3
ネットワークプロトコル	TCP/IP、SMB(*)、IPX/SPX(NetWare)(*)、AppleTalk(EtherTalk)(*)
インターフェイス	100BASE-TX、10BASE-T

TCP/IP対応仕様

対応OS	Windows® 95、Windows® 98、Windows® Me、Windows NT® 4.0、Windows® 2000、Windows® XP
フレームタイプ	Ethernet_ II (Ethernet II)
プリントプロトコル	LPD(LPR)、Port9100(Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)、IPP(Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)、SMTP/POP3
マネージメントプロトコル	http、SNMP、SMTP/POP3

SMB対応仕様(*)

対応OS	Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP
プリントプロトコル	SMB(TCP/IP)、SMB(NetBEUI)

NetWare対応仕様(*)

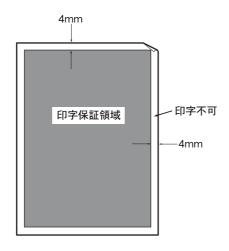
ネットワークOS	NetWare 3.12J/3.2/4.1/4.11J/4.2J/5J
フレームタイプ	Ethernet_II (Ethernet II)、Ethernet_802.3(IEEE 802.3) Ethernet_802.2(IEEE 802.2)、 Ethernet_SNAP(IEEE 802.1 SNAP)
プリントプロトコル	プリントサーバーモード リモートプリンターモード
マネージメントプロトコル	SNMP

AppleTalk(EtherTalk)対応仕様(*)

対応OS	MacOS 8.1～9.2.2
フレームタイプ	Ethernet_SNAP(IEEE 802.1 SNAP)
プリンタータイプ	XPL2

(*)オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

印字保証領域について

A4、8.5 × 14"(リーガル)以下の用紙の場合

- 「印字保証領域」とは、本プリンターとして品質保証している印字領域です。
- 「印字不可」とは、印字できない領域です。

消耗品の寿命

消耗品の寿命(印字可能ページ数)

消耗品名	印刷可能ページ数(*)
ブラックトナーカートリッジ	約 8,500 ページ
イエロートナーカートリッジ	約 6,000 ページ
マゼンタトナーカートリッジ	約 6,000 ページ
シアントナーカートリッジ	約 6,000 ページ
ドラムカートリッジ	約 30,000 ページ
転写ロールカートリッジ (トナー回収カートリッジを含む)	約 25,000 ページ

(*) 印刷可能ページ数は、次の使用条件を満たした場合の値です。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙のサイズ、種類、使用環境などによって異なります。
また、本プリンターの電源入/切に伴う初期化動作や、プリント品質維持のための調整動作などによって枚数は異なります。

用紙サイズ	A4 サイズ縦
印字比率	5%
白黒 / カラー比率	1:1
一度に印刷する枚数	平均 4 枚

付録

注意 / 制限事項

プリンター本体に関する注意と制限

項目	説明
稼動音について	本プリンターをデスクサイドなどに設置した場合、稼動音がうるさく感じられる場合はあります。 本プリンターを設置する場合は、回りの環境を考慮して設置場所を決めてください。
画像密度が高い文書を両面印刷すると、紙シワが発生する	画像密度が高い文書を両面で印刷する場合、用紙の種類によっては紙シワが発生することがあります。 厚めの用紙(FX JD紙など)を使用して印刷してください。
厚紙の排出トレイでの収容性が悪い	厚紙の種類によっては、定着時に用紙が大きく反る(カールする)ことがあり、そのため、排出トレイで用紙が正しく収容できない場合があります。 160g/㎡以下の厚紙を使用してください。

印刷時の注意と制限

項目	説明
画面表示と印字結果が異なる	使用しているアプリケーションや印刷する文書によって、文書作成時の意図と異なった箇所で改行、または改ページが行われる場合があります。その場合は、プリンタードライバーの[グラフィックス]タブ（Windowsの場合）や[一般設定]ダイアログボックス（Macintoshの場合）で、[おすすめ画質タイプ]を[高画質]に設定すると、画面表示と同じように印刷できることがあります。
細線が印刷されない 細線の色が異なって印刷される 点線で印刷される	次のような方法で印刷してください。正しく印刷できる場合があります。 • 細線を太くする。 • 濃い色を指定する。 • 黄色(特に背景が白の場合)の線は、できるだけ使用しない。ほかの色を使用することをお勧めします。 • プリンタードライバーの[グラフィックス]タブの[詳細設定]（Windowsの場合）や[拡張設定]ダイアログボックス（Macintoshの場合）で、[補色色変換を用いて印刷]をオンに設定する。

項 目	説 明
網かけ部分が、 色が異なって印刷される、 模様が消える、 模様が異なって印刷される、 網かけがつぶれて印刷される	プリンタードライバーで、次のように設定して印刷してください。正しく印刷できる場合があります。 • [グラフィックス]タブ(Windowsの場合)や[一般設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、[おすすめ画質タイプ]を[OHP 向き]に設定する。 • [グラフィックス]タブの[詳細設定](Windowsの場合)や[拡張設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、[補色色変換を用いて印刷]をオンに設定する。
同一オブジェクトで色の段差が生じる	使用しているアプリケーションによっては、1つのオブジェクトを複数に分割し、ある部分はグラフィック、別の部分はイメージとしてプリンターに送信する場合があります。 プリンターでは、グラフィックとイメージのそれぞれに応じて、適した色変換を行うため、その結果の違いによって色の段差が生じることがあります。
特定のグラフィックで色がまったく異なって(紺が黄色、水色が赤、白抜けするなど)、印刷される	この症状は、プリンタードライバーの[グラフィックス]タブ(Windows の場合)や[一般設定]ダイアログボックス(Macintoshの場合)で、[おすすめ画質タイプ]を[高精細]などに設定している場合に起こります。 [グラフィックス]タブ(Windowsの場合)や[拡張設定]ダイアログボックス(Macintosの場合)で、[特定のグラフィックスを忠実に再現]を[する]に設定して、印刷してください。
[おすすめ画質タイプ]の[標準]と[高画質]で、印刷した結果が異なる	[標準]では、プリンター内部で300×300dpiで処理し、出力は600×600dpiで行います。[高画質]では、プリンター内部で600×600dpiとして処理し、出力は600×600dpiで行います。このため、内部処理においてレイアウトに若干の差が生じる場合があります。
斑点が不規則、または規則的に印刷される	常に同じ場所に斑点が印刷されることはありません。 再度、印刷してください。
ほかの弊社プリンターと比べて、文字や線が太い	ほかのプリンターと転写方式が違うため、本プリンターで印刷した場合には、文字や線が太めに印刷されます。 また、このため、文字がにじんで見える、見にくい、白文字がつぶれているように感じることがあります。

項 目	説 明
表の縦罫線など、同じに場所に同じ画像があるデータを大量に印刷したあとに、写真画像などを印刷すると、前のデータの画像が同じ場所に淡く印刷される	ドラム上に残像があると、前のデータの画像が印刷されてしまう場合があります。 別の文書を印刷するか、印刷を一時休止し、しばらくたってから印刷し直してください。 また、1度に数百枚の同一原稿を出力するのは、機械に負担がかかりますので避けてください。
文字や線の残像が発生する(特に低温低湿の環境で印刷した場合)	なるべく、常温で使用してください。また、冬の朝などは部屋が暖まったあとに印刷を行ってください。 それでも同様の症状が発生する場合は、残像が目立たない色を使用して印刷してください。
縮小印刷時のつぶれについて	印刷する文書によって、縮小して印刷すると、文字やパターンなどの模様がつぶれる場合があります。
Adobe Acrobat Reader 4.0/5.0、Adobe Acrobatからの出力について	Windowsで、Adobe Acrobat ReaderおよびAcrobatからPDFファイルを印刷する場合は、[グラフィックス]タブで、[おすすめ画質タイプ]を[高画質]に設定して印刷することをお勧めします。[標準]では、印刷する文書によっては、文字がかすれるなど、内容が正しく再現されないことがあります。
FTPでの出力について	FTPでの出力は、PDFダイレクトプリント機能を使用して印刷するときだけ可能です。
PDFダイレクトプリント機能を使用する場合	PDFダイレクトプリント機能を使用する場合は、増設メモリー(オプション)の追加が必要です。

用語解説

数字

【10BASE-T】
IEEE802.3の規格の中で、10Mbps、ベースバンド、ツイストペアケーブルのことです。

【100BASE-TX】
10BASE-Tの拡張版で、FastEthernet(ファーストイーサネット)とも呼ばれるものの1つです。通信速度が100Mbpsで、10BASE-Tの10Mbpsから大幅に高速になっています。

英字

【CD-ROM】
コンパクトディスク(CD)にコンピューター用ソフトウェアや画像などのデータを記録したものです。

【DHCP】
Dynamic Host Configuration Protocolの略で、DHCPサーバーからDHCPクライアントにIPアドレスを自動的に割り当てるプロトコルのことです。

【DNS】
Domain Name Systemの略で、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。

【dpi】
Dot Per Inchの略で、1インチ(約25.4mm)幅に印字できるドット数を表す単位です。解像度を示す単位として使用します。

【EtherTalk】
Macintosh専用のネットワークソフトウェア「AppleTalk」の通信プロトコルの一つです。

【FTP】
File Transfer Protocolの略で、TCP/IP環境でファイルやデータを送受信するためのプロトコルです。

【HTTP】
インターネット上でWWWサーバーと通信をするためのプロトコルのことです。

【IPP】
HTTPを使用して印刷するためのプロトコルです。

【IPアドレス】
TCP/IPプロトコルによるネットワークで使用されるアドレスです。小数点で区切られた4つの数値(10進数)で表します。

【Java】
米国サン・マイクロシステムズ社がインターネットのホームページ上などで機能するソフトウェアのために開発したプログラム言語の1つです。Java言語で開発されたアプリケーションをアプレットと呼びます。

【NetWare®】
Novell社が開発したネットワークOSです。

【NetWareファイルサーバー】
NetWareでネットワークを構築する場合に必要な専用のサーバーのことです。このサーバー上では、サーバーソフトウェアを、クライアントコンピューターではクライアント用ソフトウェアを組み込んで実行します。

【NVメモリー】
Non-Volatile Random Access メモリーの略で、電源を切っても設定内容を保持できる不揮発のメモリーです。

付録

【N アップ】
複数ページ分を 1 枚の用紙に印刷する機能です。本プリンターでは、2、4、8、16、32 アップ印刷ができます。

【OS】
コンピューターのハードウェアとソフトウェアの基本的な動きを制御し、管理するソフトウェアで、Operating Systemの略です。アプリケーションソフトウェアなどが動作するための土台となります。

【PDF ファイル】
このマニュアルでは、米国 Adobe Systems 社が開発した Acrobat というソフトウェアで作成したオンラインドキュメントを「PDF ファイル」と呼びます。PDF ファイルを画面に表示したり、印刷したりするには、Adobe Acrobat Reader というソフトウェアをコンピューターにインストールする必要があります。

【Port9100】
Windows 2000、Windows XP 上でデータを送信できる、ネットワーク通信方法です。標準TCP/IP ポートモニター上で使用できます。
また、本プリンターでは Windows 95、Windows 98、Windows Me でも TCP/IP Direct Print Utility 上で使用できます。

【SMB】
Windows ネットワーク (Microsoft ネットワーク) 上でデータを送信できるネットワーク通信方法で、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP 上で使用できます。
オプションのネットワーク拡張カードのバージョン 4.22 は、Windows XP には対応していません。

【SNMP】
ネットワークに接続された機器を、ネットワークを経由して管理するプロトコルです。管理する側にはSNMPマネージャーというソフトウェアを、管理される側にはSNMPエージェントというソフトウェアを組み込んで実行します。

【TCP/IP】
DARPANET(Defense Advanced Research Project Agency NetWork)で開発されたネットワークプロトコルです。インターネットの標準プロトコルであり、パーソナルコンピューターから大型コンピューターまで、さまざまな機種で使用されています。

【USB】
Universal Serial Busの略で、コンピューターと周辺機器との間のデータ転送方式の 1 つです。電源を入れたままで接続できる「ホットプラグ」機能に対応しており、コンピューターと周辺機器を簡単に接続できます。

【Web 画面】
このマニュアルでは、WWW ブラウザーを使用して情報を表示する画面のことを、「Web 画面」と呼びます。

【WINS】
Windows Internet Name Services の略で、TCP/IP 環境でコンピューター名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。

【WWW】
World Wide Webの略です。インターネットでホームページを提供するしくみのことです。

付録

あ行

【アドレス】
ネットワーク上のノード(各コンピューターや端末など)を識別するために割り当てられる情報(一意の識別子)のことです。また、メモリーに個別に割り当てられた番地のこともアドレスと呼びます。

【アプリケーションソフトウェア】
コンピューター上で作業を行う道具となるソフトウェアのことです。ワープロ、表計算、グラフィックス、データベースなど、数多くのアプリケーションソフトウェアが販売されています。

【アンインストール】
コンピューターに組み込んだソフトウェアを削除することをいいます。

【印刷キュー(プリントキュー)】
特定のプリンターに印刷するために、コンピューターから印刷データを一時的に格納しておく場所のことです。

【インストーラー】
ソフトウェアをコンピューターにインストールするための専用ソフトウェアのことです。

【インストール】
ソフトウェアやハードウェアをコンピューターや周辺機器に組み込み、使えるようにすることです。プリンタードライバーなどのソフトウェアをコンピューターのシステムに組み込むことや、ネットワーク拡張カードをプリンターに組み込むことをいいます。
このマニュアルでは、主にコンピューターにソフトウェアを組み込むことを「インストール」と呼び、プリンターにオプションなどのハードウェアを組み込むことを「取り付け」と呼びます。

【インターフェイス】
互いに異なるシステム(系)が接触する部分を指します。コンピューターとプリンターの間、人間と機械との間などを指す場合によく使用されます。
インターフェイスの仕様、特に電気的仕様のことを単にインターフェイスということもあります。

【インターフェイスケーブル】
複数の装置を相互に接続するケーブルのことです。
プリンターとパーソナルコンピューターを直接接続するパラレルケーブルやUSBケーブル、プリンターをネットワークに接続するイーサネットケーブルなどがあります。

【オンラインヘルプ】
コンピューターの画面に表示される説明書です。

か行

【解像度】
画像の細かさを表現する能力をいいます。通常、1インチの幅で何ドットが区別できるか(dpi)を数値で表します。この数値が大きいほど解像度が高い(細部まで表現できる)ことを示します。

【クライアント】
ネットワーク上で情報を蓄積し、ほかのコンピューターにサービスを提供するコンピューターのことを「サーバー」といい、そのサーバーにサービスを要求するコンピューターを「クライアント」といいます。

【クリック】
マウスボタンを1回、押して離すことです。このマニュアルでは、マウスの左ボタンをクリックすることを「クリック」と呼び、右ボタンをクリックすることを、「右クリック」と呼びます。
また、マウスのボタンをすばやく2回続けて押し、離すことを「ダブルクリック」と呼びます。

さ行

【サーバー】
ネットワーク上で情報を蓄積し、ほかのコンピューターにサービスを提供するコンピューターのことをいいます。
逆に、サーバーにサービスを要求するコンピューターを「クライアント」といいます。

【ジョブ】
コンピューターが行う一連の処理を指します。たとえば、1つのファイルを印刷する処理が1件の印刷ジョブになります。印刷の中止や排出は、このジョブ単位で行われます。

【双方向通信】
2つの装置間で互いに情報を送信したり、受信したりする通信のことです。双方向通信によって、コンピューターから印刷データを送るだけでなく、プリンターからコンピューターに印刷状況などの情報を送ることができます。

【ソート】
複数部数を印刷したとき、1 部ごとに1,2,3...1,2,3...の順で排出することを「ソート」と呼びます。

【ソフトウェア】
コンピューターを動かすためのプログラムです。OSもアプリケーションソフトウェアもソフトウェアの一種です。

た行

【ドライブ】
ディスクを駆動する装置のことです。フロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブ、ハードディスクドライブなどがあります。

な行

【ネットワークパス】
ネットワーク上の目的のコンピューターやファイルまでの経路のことです。
サーバー名を指定する場合などに使用します。

【ネットワークプリンター】
このマニュアルでは、イーサネットケーブルでネットワークに接続したプリンターを「ネットワークプリンター」と呼びます。

は行

【パラレルインターフェイス】
コンピューターと周辺機器との間のデータ伝送方式の1つです。複数ビットのデータを同時に転送します。代表的なものにセントロニクスがあり、プリンターなどの周辺機器との接続に使用します。

【フォント】
書体や字体のことです。統一性を持ったデザインでまとめられた文字の1セットを指します。

【ブラウザー】
インターネットで、WWWサーバーの情報をコンピューターに表示し、見るためのソフトウェアです。代表的なものには、Netscape® Communicator や Internet Explorer などがあります。

【プラグアンドプレイ】
Windows 95/Windows 98/Windows Me/Windows 2000/Windows XPで採用された、周辺機器をコンピューターに取り付けるだけで自動的に動作環境が設定され、すぐに周辺機器を使用できるようにする機能です。

【プリンタードライバー】
アプリケーションで作成したデータをプリンターが解釈できるデータに変換するためのソフトウェアです。

【フルカラー】
コンピューターの画面に表示できる最大の色数で、約1,677万色です。

【プロトコル】
複数の装置やコンピューターシステムが、互いに通信するための約束事です。ハードウェア間で情報を転送する場合の手順の取り決めや、2つのコンピューターがネットワークを介して通信するための手順の取り決めのことです。

【ポート】
コンピューターが周辺装置と情報をやりとりするための接続部分のことです。

ま行

【メートル坪量】
1㎡の用紙1枚の質量です。

ら行

【リーガル】
14×8.5インチ(約356×216㎜)の用紙のことです。主にアメリカ合衆国で契約書など法的文書で使用されています。

【レター】
11×8.5インチ(約279×216㎜)の用紙のことです。主にアメリカ合衆国で社外内の文書に使用されています。

【ローカルプリンター】
このマニュアルでは、パラレルケーブルまたはUSBケーブルでコンピューターと直接接続したプリンターを「ローカルプリンター」と呼びます。

【ログイン】
コンピューターシステムの資源(ネットワーク上のハードディスクやプリンターなど)にアクセスできる状態にすることです。また、ログインを終了することを「ログアウト」と呼びます。

索　引

索引

は

ま

や

ら

富士ゼロックス株式会社

● この商品の**保守、操作**のお問い合わせ、および**消耗品**のご購入については、
商品に貼られている**保守サポートの問い合わせ先シール**のあて先にお問い合わせください。

商品に問い合わせ先シールが貼られていない場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウェアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル 0120-66-2209（フジゼロックス） FAX：03-3342-1552

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く9時～12時、13時～17時30分、東京でお受けします。
ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

● 富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル 0120-27-4100
フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く9時～12時、13時～17時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご利用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。

● インターネットホームページで富士ゼロックスの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています
http://www.fujixerox.co.jp

2002年 10月 1版　部番：80P8718　帳票番号：DE3098J1-2